

第四條 生徒ニハ入校ノ日ヨリ糧食被服其ノ他修學費用ヲ官給ス

第五條 生徒ハ情願ヲ以テ退校スルコトヲ得ス

第六條 生徒ハ左ノ諸號ノ一ニ該ルトキハ退校セシム

- 一 將校タルヘキノ器量ニ乏シキ者
- 二 品行不良或ハ怠惰ニシテ訓戒ヲ加フルモ改悛セサル者
- 三 試験ノ成績不良ニシテ卒業ノ目的ナキ者
- 四 傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ先途役務ニ堪ヘ難シト認ムル者

第七條 志願者ハ父兄親族其ノ他可成自己ニ關係深ク一家ヲ爲シ身元確實ナル者二名ヲ以テ保證人ト爲スヘシ

第八條 志願者ハ志願書(第一號書式)ニ左ノ書類ヲ添ヘ市區町村長(志願者單身寄留ノモノナルトキハ原籍地ノ市區町村長、全戸寄留ノモノナルトキハ寄留地ノ市區町村長)ノ與書證明ヲ受ケ書留郵便若ハ其ノ他確實ナル方法ヲ以テ直接海軍兵學校長ニ差出スヘシ

- 一 履歷書(第二號書式)
- 二 承認書(第三號書式)
- 三 身元明細書(第四號書式)
- 四 戶籍謄本

身元明細書ハ志願書ト同シク市區町村長ノ與書證明ヲ受ケルヲ要ス

第九條 入校試験ノ前後ヲ問ハス志願ヲ取消サント欲スルモノハ保證人連署ヲ以テ速ニ海軍兵學校長ニ届出ツヘシ

第十條 志願書ヲ差出シタル後志願者及保證人ノ原籍住所及身上ニ異動ヲ生シタルトキ又ハ保證人ヲ變更シタルトキハ第八條ニ準シ市區町村長ノ與書證明ヲ得テ速ニ海軍兵學校長ニ届出ツ

第十一條 志願者ニシテ受験地ヲ變更セント欲スル者ハ五月十五日迄ニ海軍兵學校長ニ届出ツヘシ

第十二條 志願者ノ教育ヲ擔任シタル中學校若ハ之ト同程度以上ノ學校ノ校長等(家庭教育ヲ受ケタルモノハ其ノ教師)ハ志願者ヨリ願出アルトキハ第五號書式ニ依リ志願者ニ對スル所見表ヲ作り(封皮ニ試験事務ト記シ)八月十日迄ニ直接海軍兵學校長ニ差出スヘシ但シ卒業シテ當該中學校等ヲ離レタル後ノ日久シク志願者ノ現狀ヲ知悉セサルトキハ其ノ旨ヲ記入シ所見表中ノ記事ヲ適宜省略スルコトヲ得

志願者ハ身體検査ニ合格シタルトキ直ニ前項ノ學校長等ニ所見表作製提出ノコトヲ願出ツヘシ

第十三條 身體検査ニ合格セサル者ニ對シテハ學術試験ヲ行ハス

第十四條 身體検査ハ明治三十五年一月海軍省令第一號海軍出身志願者身體検査格例ニ依リ施行ス(参照) 海軍出身志願者身體検査格例ニ依リ左ノ諸號ノ一ニ該當スル者ハ兵學校生徒體格検査ニ不合格トス

- 一 身長五尺ニ達セサル者
- 二 體重十二貫目ニ達セサル者又ハ胸圍二尺五寸三分ニ達セサル者但シ十七年未満(檢査時)ナルトキハ體重十一貫五百目胸圍二尺四寸八分以上ニシテ發育ノ見込アル者ハ合格トナスコトアルヘシ
- 三 胸廓擴張一寸八分ニ達セサル者
- 四 活量二千八百立方仙達ニ達セサル者
- 五 身長、體重、胸圍及活量前諸號ノ規定ニ達スルモ著シク其ノ交互ノ對稱ヲ失スル者
- 六 身體發育ノ不全、體質ノ薄弱、傷疾疾病ニ起因スル全身衰弱
- 七 白痴、精神異常、言語障礙、知覺及運動麻痺
- 八 全身皮膚殊ニ頭皮ノ慢性病、膿瘻及外傷等ノ痕痕著シキ者
- 九 頭部、面部、頸部ノ畸形及著シキ腫形、頭蓋骨折傷、陷凹、斜頸、頭腺ノ腫大
- 十 視力一・〇ニ達セサル者、色盲、識色不全、斜視、淚管瘻、眼瞼下垂或ハ翻轉、高度傳染性眼疾患

- 十一 雙、聽力遲鈍、鼓膜中耳及內耳ノ疾病
- 十二 鼻骨軟骨ノ疾病、高度ノ鼻茸及鼻粘膜炎ノ慢性病
- 十三 咽喉、口、舌及舌ノ疾病、齒齦及齒質不潔若ハ齒數不足(大齒齒ニ在テハ三齒以上其ノ他ノ齒牙ニ在テハ大齒齒ヲ計シテ五齒以上ノ齒ハハニ計スルモ)下顎運動ノ障礙
- 十四 胸廓ノ畸形、扁平、陷沒呼吸器及血行器等ノ疾病
- 十五 腹部ノ腫脹、膨滿、腹輪ノ弛緩、歇兒尼亞胃腸脾肝腎等ノ疾病
- 十六 下疳、淋疾、尿道狹窄、尿道瘻、辜丸副辜及精系等ノ疾病
- 十七 痔疾、痔瘻、脫肛、扁平「コンデロマ」
- 十八 四肢ノ薄弱、畸形又ハ傷疾疾病ニ起因スル歪形、關節運動ノ障礙、靜脈怒張著シキ扁平足
- 十九 脊梁及骨盤ノ畸形又ハ傷疾疾病ニ起因スル歪形、運動ノ障礙
- 二十 前諸號ノ外急治ノ目的ナキ傷疾疾病
- 二十一 遺傳性及發作性疾病ノ證據アル者

第十五條 學術試驗科目ハ左ノ如シ

國語及漢文	解釋訓點等假名交リ作文
英語	英文和譯、和文英譯、文法
數學	算術、代數、平面三角及幾何(平面及立體)
物理	物性、力、熱、音、光、電氣及磁氣
化學	無機及有機
地理、地文	日本及外國
歷史	日本及外國
圖畫	自在畫及幾何畫
備考	試驗程度ハ中學校全科卒業ノ學力ヲ標準トス

各科目試驗得點ハ同一效力ヲ有ス  
代數英文和譯平面三角算術及英文法中其ノ一科目ニ於テ成績不良ノ者ハ爾後試驗ヲ繼續セシメス

- 第十六條 志願者ハ身體検査ノ際新ニ(本年三)月以後撮影(著帽ヲ禁ス)セル紙寫眞(臺紙附ナルヲ要シ裏面ニ族籍氏名ヲ自書スヘシ)一葉ヲ携帶シ試驗官ニ差出スヘシ
- 第十七條 志願者ハ洋服又ハ袴ヲ着用スヘシ又身體検査ニ際シテハ其ノ前入浴シテ身體ヲ清淨ニシ殊ニ耳垢ヲ除キ口中ヲ清潔ニシテ出頭スヘシ
- 第十八條 志願者何等ノ事故アリト雖之カ爲時日ヲ延シ検査ヲ行フコトナシ
- 第十九條 志願者検査地ヘノ往復並滞在費等ハ一切自辨タルヘシ
- 第二十條 志願者ノ身體検査日割表ハ検査開始ノ一日前ニ各受驗地ノ府縣廳(東京ハ築地海軍經理學校)ニ揭示ス
- 志願者ハ各受驗地ノ前記揭示場ニ就キ豫メ自己ノ身體検査日割ヲ承合シ且受驗地ニ於ケル自己ノ宿所(受驗地ニ住所アル者ハ其ノ住所)ヲ検査開始ノ前日迄ニ到達スル様書面(用紙半紙)又ハ葉書ヲ以テ同地ニ出張セル試驗官(東京ハ築地海軍經理學校内其ノ他ハ各府縣廳内ニ宛テ)ニ届出ツヘシ
- 病氣其ノ他ノ事故ニ依リ身體検査所若ハ學術試驗所ニ出頭スルコト能ハサルトキハ豫メ其ノ旨ヲ届出ツヘシ
- 第二十一條 生徒ヲ命スルニハ志願者ヲ海軍兵學校ニ召集シ再ヒ身體検査ヲ行ヒ其ノ合格者中ヨリ之ヲ命ス而シテ之ヲ召集スルニハ校長ヨリ之ヲ第一保證人ニ達ス
- 第二十二條 前條ノ召集ニハ本人住所(受驗當時ノ住所)ヨリ海軍兵學校マテノ里程ニ應シ相當ノ旅費ヲ給ス

第二十三條 海軍兵學校生徒志願者ニシテ海軍機關學校生徒海軍經理學校生徒ノ中其一若ハ其二ヲモ志願シ其ノ入學試験ニ合格シ採用ヲ豫定セラレタルトキハ海軍兵學校生徒志願ハ自然消滅ス

第一號書式(用紙美濃紙ニツ折一通)

年月日

受驗地 某市

族籍 戶主(戶主ニアラサレハ其ノ續柄) 志願者 氏 名印 明治何年何月何日生

第一保證人

本籍

住所

族籍職業

第二保證人

本籍

住所

族籍職業

氏 名印 氏 名印

海軍兵學校長齋氏名殿

海軍兵學校生徒志願ノ件

某(志願者ノ名)儂海軍將校出身ヲ志願ス許可入校ノ上ハ海軍ノ紀律ニ服従スルコトヲ誓フ 志願者ノ身上ハ何事ニ限ラス保證人之ヲ擔保ス 右出願ス 別紙履歷書承認書身元明細書及戶籍謄本ヲ添フ 前書相違無シ

年月日

市原町村長

氏

名印

(終)

(注意) 志願者ノ氏名及保證人ノ住所及氏名ニハ片假名ヲ付シ其ノ讀方ヲ明ニス(シ) 第二號書式(用紙美濃紙ニツ折一通)

履歷書

族籍

氏 名

一本籍(何府何縣何郡市町村何番地)主又ハ月主何某男兄弟等)

一住所(本籍ニ同シ又ハ何府何縣何郡市町村何番地寄留)

一出生ノ地名(同上)

一生長ノ地名(同上)

一學歷(學校ノ名)入校退學卒業ノ年月日、在學中ノモノハ其ノ學年等)

一從事シタル職業等自己ノ經歷

一從前海軍兵學校、海軍機關學校生徒又ハ海軍經理學校生徒ヲ志願シタル者ハ其ノ校名、志願回数、年次、體格、合格不合格等ノ經歷(今同カ初度ノ志願ナルトキハ其ノ旨ヲ記入ス(シ))

一志願者心得第十二條ニ依リ所見表作製提出ノコトヲ願出テントスル學校名及其ノ所在地又ハ家庭教師氏名及其ノ住所

右ノ通相違無シ

年月日

第一保證人 氏 名印 第二保證人 氏 名印

承認書

族籍

氏 名

右海軍兵學校生徒志願ニ付承認ス

年月日

第四號書式(用紙美濃紙ニ折一通) 身元明細書

志願者	處刑、處罰ノ有無及犯行ノ種類平素ノ行狀	本籍	住所
父	氏名、官職、職業ノ種類等經歷ノ概要 死者ハ生前ノ經歷ヲ略記シ、戦死者ニ在リテハ何レノ役ニテ戦死セシカラ 明記ス(ヘシ)	右何某父(母、後見人又ハ片主)	氏名
母	氏名、職業ノ種類等經歷ノ概要 死者ハ生前ノ經歷ヲ略記ス(ヘシ)	族籍	氏名
兄弟姉妹	處刑、處罰ノ有無及犯行ノ種類	志願者	氏名
家主	父母ノ例ニ準ス		
兄弟	父母ノ例ニ準ス		
家庭ニ於ケル生計ノ現況	父母ノ例ニ準ス	第一保證人	氏名
	所見ヲ記入ス(ヘシ)(資産及所得ノ概略ヲ記スルモ可ナリ)	第二保證人	氏名

右之通相違無シ  
年月日

海軍兵學校長 爵氏名 殿

第一保證人 氏名  
第二保證人 氏名

前番相違無シ

年月日

第五號書式(用紙美濃紙ニ折一通)

市町村長 氏名印

所見表

志願者	氏名			市町村長	氏名印
	入學年月及學級	卒業年月	目下ノ學級		
	卒業年月	中途退學年月及學級			
	學年	得點(百分比)	席次	勳章	本人ノ長所及短所
	成績	第三學年	何人中ノ勳章ノ状況	學科中、最得意トスルモノト	
	第四學年	何人中ノ勳章ノ多少	然ラサルモノトヲ記入ス		
	第五學年	同	同		
性質習癖	校長若ハ教育擔任者ノ認ムル所ヲ記ス				
操行	在校中ノ操行及賞罰ノ概略ヲ記ス。殊ニ衆人ノ模範トナルヘキ舉動或ハ擯斥スヘキ行爲アリタルトキハ其ノ概略ヲ摘記スルヲ要ス				
備考	前記事項以外ノ必要事項ヲ記入ス				
所見	志願者ノ人格及學科進歩等ニ就キ校長若ハ教育擔任者ノ所見ヲ記入ス				
	年月日	學校所在地	何立學校長	氏名印	

○海軍省告示第二號

海軍機關學校生徒五十名召募ス志願ノ者ハ左ノ志願者心得ニ依リ本年三月三十一日迄ニ海軍機關

明治四十五年一月 告示 海軍省第二號

學校長ニ出願スヘシ

海軍機關學校生徒志願者身體検査所及學術試験所ヲ左記十箇所ニ設ク

- 東京市 京都市 仙臺市 名古屋市 廣島市
- 熊本市 金澤市 長野市 山口町 鹿兒島市

海軍機關學校生徒志願者ノ身體検査ハ本年四月下旬又ハ五月上旬施行ノ豫定ナリ其ノ期日ハ四月

上旬ノ官報ヲ以テ更ニ告示ス  
地方長官ハ市區町村長ヲシテ本告示ノ要領(海軍機關學校生徒五十名召募ノ件一月四日官報海軍省告示第二號ヲ以テ告示アリタル旨)ヲ其ノ役場ニ揭示公表セシムルヲ要ス

明治四十五年一月四日

海軍大臣 男爵齋藤實

海軍機關學校生徒志願者心得

第一條 海軍機關學校生徒ハ本年九月中ニ於テ年齡滿十六年以上滿二十年以下 明治二十五年九月

年十月一日ニ至ニシテ身體検査及學術試験ニ合格シタル者ノ中ヨリ之ヲ採用ス

第二條 左ノ諸號ノ一ニ該ル者ハ生徒ニ採用セス

- 一 有妻ノ者
  - 二 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者
  - 三 復權ヲ得サル家資分散者破産者若ハ其ノ相續人
  - 四 身代限ノ處分ヲ受ケ負債ノ辨償ヲ終ヘサル者若ハ其ノ相續人
  - 五 品行又ハ家庭不良ナルカ爲將來機關官タルノ體面ヲ保ツ能ハスト認ムル者
- 第三條 生徒ハ入校ノ日ヨリ海軍兵籍ニ編入ス
- 第四條 生徒ニハ入校ノ日ヨリ糧食被服其ノ他修學費用ヲ官給ス
- 第五條 生徒ハ情願ヲ以テ退校スルコトヲ得ス

第六條 生徒ハ左ノ諸號ノ一ニ該ルトキハ退校セシム

- 一 機關官タルヘキノ器量ニ乏キ者
  - 二 品行不良或ハ怠惰ニシテ訓戒ヲ加フルモ改悛セサル者
  - 三 試験ノ成績不良ニシテ卒業ノ目的ナキ者
  - 四 傷痕ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ先途役務ニ堪ヘ難シト認ムル者
- 第七條 志願者ハ父兄親族其ノ他可成自己ニ關係深ク一家ヲ爲シ身元確實ナル者二名ヲ以テ保證人ト爲スヘシ

第八條 志願者ハ志願書(第一號書式)ニ左ノ書類ヲ添ヘ市區町村長(志願者單身寄留ノモノナルトキハ原籍地ノ市區町村長 全戸寄留ノモノナルトキハ寄留地ノ市區町村長)ノ與書證明ヲ受ケ書留郵便若ハ其ノ他確實ナル方法ヲ以テ直接海軍機關學校長ニ差出スヘシ

- 一 履歷書(第二號書式)
- 二 承認書(第三號書式)
- 三 身元明細書(第四號書式)
- 四 戶籍謄本

身元明細書ハ志願書ト同シク市區町村長ノ與書證明ヲ受クルヲ要ス

第九條 入校試験ノ前後ヲ問ハス志願ヲ取消サント欲スルモノハ保證人連署ヲ以テ速ニ海軍機關學校長ニ届出ツヘシ

第十條 志願書ヲ差出シタル後志願者及保證人ノ原籍現住所及身上ニ異動ヲ生シタルトキ又ハ保證人ヲ變更シタルトキハ第八條ニ準シ市區町村長ノ與書證明ヲ得テ速ニ海軍機關學校長ニ届出ツヘシ

第十一條 志願者ニシテ受験地ヲ變更セント欲スルモノハ四月十日迄ニ海軍機關學校長ニ届出ツ

第十二條 志願者ノ教育ヲ擔任シタル中學校若ハ之ト同程度以上ノ學校ノ校長等(家庭教育ヲ受ケタルモノハ其ノ教師)ハ志願者ヨリ願出アルトキ第五號書式ニ依リ志願者ニ對スル所見表ヲ作リ(封皮ニ試験事務ト記シ)五月二十五日迄ニ直接海軍機關學校長ニ差出スヘシ但シ卒業シテ當該中學校等ヲ離レタル後ノ日久シク志願者ノ現狀ヲ知悉セサルトキハ其ノ冒ヲ記入シ所見表中ノ記事ヲ適宜省略スルコトヲ得

志願者ハ學術試験規格ノ五科目(代數、英文和譯、平面三角、算術、英文法)ヲ繼續シタルトキ直ニ前項ノ學校長ニ所見表作製提出ノコトヲ願出ツヘシ

第十三條 身體検査ニ合格セサル者ニ對シテハ學術試験ヲ行ハス

第十四條 身體検査ハ明治三十五年一月海軍省令第一號海軍出身志願者身體検査格例ニ依リ施行ス

(參照) 海軍出身志願者身體検査格例ニ依リ左ノ諸號ノ一ニ該當スル者ハ機關學校生徒體格検査ニ不合格トス

- 一 身長五尺二寸ニ達セサル者
- 二 體重十二貫目ニ達セサル者又ハ胸圍二尺五寸三分ニ達セサル者  
但シ十七年未滿(檢査時)ナルトキハ體重十一貫五百目胸圍二尺四寸八分以上ニシテ發育ノ見込アル者ハ合格トナスコトアルヘシ
- 三 胸廓擴張一寸八分ニ達セサル者
- 四 活量二千八百立方仙迷ニ達セサル者
- 五 身長、體重、胸圍及活量、前諸號ノ規定ニ達スルモ著シク其ノ交互ノ對稱ヲ失スル者
- 六 身體發育ノ不全、體質ノ薄弱、傷疾疾病ニ起因スル全身衰弱
- 七 白痴、精神異常、言語障礙、知覺及運動麻痺
- 八 全身皮膚殊ニ頭皮ノ慢性病、膿瘻、疥癬及外傷等ノ癩癩者シキ者
- 九 頭部、面部、頸部ノ畸形及著シキ醜形、頭蓋骨折傷、陷凹、斜頸、頭腺ノ腫大
- 十 視力「〇」ニ達セサル者、色盲、色色不全、斜視、淚管瘻、眼瞼下垂或ハ翻轉、高度ノ傳染性眼疾患
- 十一 雙眼力運鈍、鼓膜中耳及內耳ノ疾病
- 十二 鼻骨軟骨ノ疾病、高度ノ鼻背及鼻粘膜ノ慢性病

第十五條 學術試験科目ハ左ノ如シ

國語及漢文	解釋訓點等假名交リ作文
英語	英文和譯、和文英譯、文法
數學	算術、代數、平面三角及幾何(平面及立體)
物理	物性、力、熱、音、光、電氣及磁氣
化學	無機及有機
地理	日本及外國
歷史	日本及外國
圖畫	自在畫、幾何畫
備考	試験程度ハ中學校全科卒業ノ學力ヲ標準トス

各科目試験得點ハ同一效力ヲ有ス、代數、英文和譯、平面三角、算術及英文法中其ノ一科目ニ於テ成

續不良者ハ爾後試験ヲ繼續セシメス  
 第十六條 志願者ハ身體検査ノ際新ニ(本年三)月以後)撮影(著帽ヲ禁ス)セル紙寫真(壹紙付ナルヲ要シ裏面ニ族籍氏名ヲ自書スヘシ)一葉ヲ携帶シ試験官ニ差出スヘシ  
 第十七條 志願者ハ洋服又ハ袴ヲ着用スヘシ又身體検査ニ際シテハ其ノ前入浴シテ身體ヲ清淨ニシ殊ニ耳垢ヲ除キ口中ヲ清潔ニシテ出頭スヘシ  
 第十八條 志願者何等ノ事故アリト雖モ之カ爲時日ヲ延シ検査ヲ行フコトナシ  
 第十九條 志願者検査地ヘノ往復並滞在費等ハ一切自辨タルヘシ  
 第二十條 志願者ノ身體検査日割表ハ検査開始ノ一日前ニ各受驗地ノ府縣廳(東京ハ商船學校)ニ揭示ス

志願者ハ各受驗地ノ前記揭示場ニ就キ豫メ自己ノ身體検査日割ヲ承合シ且受驗地ニ於ケル自己ノ宿所(受驗地ニ現住所アル者ハ其ノ住所)ヲ検査開始ノ前日迄ニ到達スル様書面(用紙半紙)又ハ葉書ヲ以テ同地ニ出張セル試験官(東京ハ商船學校其ノ他ハ各府縣廳内ニ宛テ)ニ届出ツヘシ病氣其ノ他ノ事故ニ依リ身體検査所若ハ學術試験所ニ出頭スルコト能ハサルトキハ豫メ其ノ旨ヲ届出ツヘシ

第二十一條 生徒ヲ命スルニハ志願者ヲ海軍機關學校ニ召集シ再ヒ身體検査ヲ行ヒ其ノ合格者中ヨリ之ヲ命ス而シテ之ヲ召集スルニハ校長ヨリ之ヲ第一保證人ニ達ス  
 第二十二條 前條ノ召集ニハ本人住所(受驗當時ノ住所)ヨリ海軍機關學校マテノ里程ニ應シ相當ノ旅費ヲ給ス

第二十三條 海軍機關學校生徒志願者ニシテ海軍經理學校生徒ヲ志願シ其ノ入學試験ニ合格シ採用ヲ豫定セラレタルトキハ海軍機關學校生徒志願ハ自然消滅トス  
 第二十四條 海軍兵學校生徒志願者ニシテ海軍機關學校生徒ヲ志願シ其ノ入學試験ニ合格シ採用ヲ豫定セラレタルトキハ海軍兵學校生徒志願ハ自然消滅トス

用ヲ豫定セラレタルトキハ海軍兵學校生徒志願ハ自然消滅トス  
 第一號書式(用紙美濃紙ニツ折一通)

年月日

受驗地 某市(町)

族籍 月主(月主ニアラサルハ其ノ續柄)  
 志願者 氏名(印)  
 明治何年何月何日生

第一保證人

本籍 住所  
 氏名(印)

族籍職業

第二保證人 本籍 住所  
 氏名(印)

族籍職業

住所 本籍  
 氏名(印)

海軍機關學校校長氏名殿  
 海軍機關學校生徒志願ノ件

某(志願者ノ名)係海軍機關官出身ヲ志願ス許可入校ノ上ハ海軍ノ規律ニ服従スルコトヲ誓フ  
 志願者ノ身上ハ何事ニ限ラス保證人ノヲ擔保ス  
 右出頭ス  
 別紙履歴書、承認書、身元明細書及戸籍謄本ヲ添フ  
 前書相送無シ

年月日

(注意) 志願者ノ氏名及保證人ノ現住所及氏名ニハ片假名ヲ付シ其ノ讀方ヲ明ニスヘシ  
 第二號書式(用紙美濃紙ニツ折一通)

履歴書

族籍

氏名

市區町村長 氏名(印)

- 一 本籍(何府何縣何郡市町村何番地戸主又ハ月主何某兄弟等)
- 一 住所(本籍ニ同シ又ハ何府何縣何郡市町村何番地寄留等)
- 一 出生ノ地名(同上)
- 一 生長ノ地名(同上)
- 一 學歷(學校ノ名、入校退學卒業ノ年月日、在學中ノモノハ其ノ學年等)
- 一 従軍シタル職業自己ノ經歷
- 一 従前海軍兵學校又ハ海軍機關學校若クハ海軍經理學校生徒ヲ 志願シタル者ハ其ノ校名、志願回數、年次、體格合格不合格等ノ經歷(今同カ初度ノ志願ナルトキハ其ノ旨ヲ記入スヘシ)
- 一 志願者心得第十二條ニ依リ所見表作製提出ノコトヲ願出テントスル學校名及其ノ所在地又ハ家庭教師氏名及其ノ住所

右ノ通相違無シ

年月日

第一保證人 氏名 氏名

第二保證人 氏名 氏名

承認書

第三號書式(用紙美濃紙ニ折一通)(親權ヲ行フ父若ハ母又ハ後見人之ヲ作ルヘシ)

族籍

氏名

右海軍機關學校生徒志願ニ付承認ス

年月日

本籍 住所 右何某父(母、後見人又ハ月主)

氏名 氏名

第四號書式(用紙美濃紙ニ折一通)

身元明細書

族籍

氏名

志願者	處刑、處罰ノ有無及犯行ノ種類平素ノ行狀
父 <small>養父親アルモノハ各別ニ記載スヘシ</small>	氏名、官職、職業ノ種類等經歷ノ概要 死者ハ生前ノ經歷ヲ略記シ戰死者ニ在リテハ何レノ役ニテ戰死セシカラ 明記スヘシ
母 <small>養母親アルモノハ各別ニ記載スヘシ</small>	處刑、處罰ノ有無及犯行ノ種類 氏名、職業ノ種類等經歷ノ概要 死者ハ生前ノ經歷ヲ略記スヘシ
兄弟 姊妹	父母ノ例ニ準ス
戸主 <small>前掲以外ノモノハ戸主ナルトキ</small>	父母ノ例ニ準ス
家庭ニ於ケル生計ノ現況	所見ヲ記入スヘシ(資産及所得ノ概略ヲ記スルモ可ナリ)

右之通相違無シ

年月日

第一保證人 氏名 氏名

第二保證人 氏名 氏名

海軍機關學校長氏名殿

前書相違無シ

年月日

市區町村長 氏名



第五號書式(用紙美濃紙ニツ折一通)

所見表

志願者氏名	入學年月及學級	卒業年月	學科		成績	性質習癖	操行	備考	所見
			學年	得點(百分比)					
			第三學年	何人中ノ勤怠ノ狀況缺然ラサルモノトヲ記入ス	同	同	同	同	本校若ハ教育擔任者ノ認ムル所ヲ記ス 在校中ノ操行及實績ノ概略ヲ記ス殊ニ衆人ノ模範トナルヘキ舉動或ハ排斥スヘキ行爲アリタルトキハ其ノ概要ヲ摘記スルヲ要ス 前記事項以外ノ必要事項ヲ記入ス 志願者ノ人格及學科進歩等ニ就キ校長若ハ教育擔任者ノ所見ヲ記入ス 學校所在地 何立學校長 氏 名
			第四學年	同	同	同	同	同	
			第五學年	同	同	同	同	同	

○司法省告示第一號  
水戸地方裁判所管内太田區裁判所明治四十四年十二月二十九日常陸國久慈郡太田町字木崎東二千十九番ノ新廳舎ニ移轉セリ  
明治四十五年一月十九日  
司法大臣 松田正久

○司法省告示第二號

山形縣南置賜郡山上村戶籍役場備附ノ明治三十二年分同三十四年分及同三十六年分身分登記簿紛失シタルニ付キ明治三十二年一月一日ヨリ同年十二月三十一日迄ノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ身分ニ關スル届出届書ノ送付報告申請請求等ヲ爲シタル者ハ明治四十五年四月二十一日迄ニ更ニ同村戶籍吏ニ届出ヲ爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ  
但届出ヲ爲スニ付キ詳細ナル手續ハ同村戶籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘク届書ノ再送付ハ戶籍吏監督區裁判所ニ保存スルモノニ就キ之ヲ謄寫シテ送付スヘシ  
明治四十五年一月二十二日  
司法大臣 松田正久

○司法省告示第三號

高知縣幡多郡中筋村戶籍役場備付ノ明治三十九年分本籍人身分登記簿ノ一部明治四十四年六月ヨリ十月ニ至ルマテノ間ニ於テ露害ニ罹リ滅失シタリ  
明治四十五年一月二十三日  
司法大臣 松田正久

○司法省告示第四號

函館地方裁判所管内函館區裁判所ニ備ヘアリシ左記ノ登記申請書滅失シタリ  
明治四十五年一月二十七日  
司法大臣 松田正久  
滅失シタル書類

受付年月日	受付番號	登記ノ目的	申請人ノ氏名
明治三十五年十二月二日	第四一〇七號	建物所有權保存登記	齋藤 友太郎
同年十二月十日	第四三九七號	土地買賣ニ因ル所有權移轉登記	橋田 重五郎 重兵衛
同	第四四〇二號	同	澤田 重五郎 重兵衛
同年十二月二十九日	第四七四一號	建物所有權保存登記	西田 勇次郎 サト

○司法省告示第五號

安濃津地方裁判所管内山田區裁判所野後出張所ニ備ヘアル度會郡七保村大字野原舊地所登記簿第十六冊中第七百十號乃至第七百二十二號第七百二十號及第七百二十一號登記用紙ハ滅失ノ虞アルヲ以テ不動産登記法第二十四條ニ依リ其登記ノ轉寫ヲ命シタリ

明治四十五年一月二十七日

司法大臣 松田正久

○司法省告示第六號

安濃津地方裁判所管内山田區裁判所野後出張所ニ備ヘアル度會郡七保村大字野添舊建物登記簿第二冊中第十一號乃至第十三號第十五號第十八號第十九號及同郡同村大字野原舊地所登記簿第十六冊中第七百十五號第七百十七號登記用紙滅失シタリ

滅失シタル登記用紙ニ登記ヲ受ケタル者又ハ同出張所ニ對シ登記ニ關スル通知若クハ囑託ヲ爲シタル官廳公署ハ明治四十五年四月末日マテニ登記回復ノ申請ヲ爲シ又ハ通知若クハ囑託ヲ爲スヘシ前項ニ定メタル期間内ニ登記ノ回復ヲ申請シ又ハ其囑託ヲ爲ストキハ登記シタル權利ハ仍ホ前登記簿ニ於ケル順位ヲ有スヘシ

明治四十五年一月二十七日

司法大臣 松田正久

○文部省告示第一號

關東都督府ノ設置セル旅順高等女學校ノ生徒及卒業者ハ他ノ學校へ入學轉學ノ關係ニ就キ明治三十二年勅令第三十一號高等女學校令ニ依リ設置シタル府縣立高等女學校ノ生徒及卒業者ト同一ノ取扱ヲ受ク

明治四十五年一月九日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第二號

兵庫縣攝津郡立實科高等女學校ヲ同縣同郡龍野町ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可

セリ

明治四十五年一月十一日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第三號

私立島原實科高等女學校ヲ長崎縣南高來郡島原村ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可

明治四十五年一月十一日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第四號

愛知縣南設樂郡新城町立實科高等女學校ヲ同縣同郡同町ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可

明治四十五年一月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第五號

群馬縣師範學校ヲ群馬縣第一師範學校ト改稱ノ件認可

明治四十五年一月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第六號

群馬縣第二師範學校ヲ群馬縣碓氷郡安中町大字安中驛字竝木ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可

明治四十五年一月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第七號

明治四十五年四月ヨリ群馬縣立前橋中學校利根分校ヲ獨立ノ中學校トナシ群馬縣立沼田中學校ト改稱ノ上開校ノ件及群馬縣立富岡中學校藤岡分校ヲ獨立ノ中學校トナシ群馬縣立藤岡中學校ト改稱ノ上開校ノ件並同年同月ヨリ群馬縣立高崎中學校安中分校及群馬縣立太田中學校邑樂分校廢止

ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第八號

群馬縣立高等女學校ヲ明治四十五年四月ヨリ群馬縣立高崎高等女學校ト改稱ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第九號

群馬縣前橋市立高等女學校ヲ明治四十五年四月ヨリ縣立ニ變更シ群馬縣立前橋高等女學校ト改稱ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第十號

群馬縣邑樂郡館林町ニ農業學校規程乙種組織ニ依リ群馬縣立館林農業學校ヲ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第十一號

長野縣町立大町實科高等女學校ヲ長野縣北安曇郡大町ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第十二號

鹿児島縣加治木村立加治木實科高等女學校ヲ同縣始良郡加治木村ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第十三號

群馬縣立農業學校ノ名稱ヲ群馬縣立中之條農業學校ト變更ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十四日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第十四號

京都市ニ私立大日本武德會武術專門學校ヲ專門學校令ニ依リ設置シ明治四十五年一月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十四日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第十五號

香川縣女子師範學校ヲ香川縣香川郡宮脇村大字宮脇ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十四日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第十六號

高知縣立第二中學校ヲ明治四十五年三月三十一日限り廢止シ同年四月一日ヨリ高知縣立第三中學校ヲ高知縣立第二中學校ト高知縣立第四中學校ヲ高知縣立第三中學校ト改稱ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十四日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第十七號

私立明治大學附屬明治中學校ヲ東京府東京市神田區ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年一月二十四日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第十八號

富山縣立商船學校

右ハ文官任用令第三條第三號ニ依リ認定ス  
但シ認定ノ效力ハ專修科生ニ及ハス

明治四十五年一月二十六日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第十九號

本年施行ノ臨時醫術開業後期實地試驗ニ落第シ更ニ東京ニ於テ實地試驗ヲ受ケントスル者ハ本年三月十日マテニ到達ノ日取ヲ以テ願書ヲ提出スヘシ  
前項ノ出願者ニ對シテハ本年第一回定期試驗ノ際其試驗ヲ行フ

明治四十五年一月三十一日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第二十號

小學校教科用圖書翻刻發行ニ關スル規程ニ依リ翻刻發行ヲ許可スル小學校教科用圖書中定價ヲ定ムルコト左ノ如シ

明治四十五年一月三十一日

文部大臣 長谷場純孝

一尋常小學日本歴史卷一

教師用

定價金十五錢五厘

一高等小學新定畫帖

教師用

定價金六錢

一高等小學新定畫帖

第二學年

男女生共用

定價金九錢

○文部省告示第二十一號

實業學校教員養成規程第四條ニ依リ明治四十五年度ニ於テ商業教員養成所ニ募集スヘキ生徒ノ員數ハ凡二十名(凡十名學資補給)ト定ム

明治四十五年一月三十一日

文部大臣 長谷場純孝

○農商務省告示第一號

明治四十四年十二月二十六日左記專用漁業ヲ二十箇年ノ期間ヲ以テ免許シ舊免許漁業原簿ニ登錄

セリ

明治四十五年一月十日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

漁業ノ種類及名稱

漁獲物ノ種類

漁業時期

鮭張網漁業

鮭

鮭

鮭居網漁業

鮭

鮭

鮭釣漁業

鮭

鮭

鮭積漁業

鮭

鮭

鮭積漁業

鮭

鮭

鮭竿釣漁業

鮭

鮭

免許番號

第四一三五號

自三月三十一日

漁場ノ位置

新潟縣中蒲原郡五泉町大字赤海及兼本村ノ地先(早出川)

條件又ハ制

鮭張網漁業、鮭居網漁業、鮭釣

漁業ノ種類

鮭張網漁業、鮭居網漁業、鮭釣

免許番號

第四一二六號

自三月三十一日

漁場ノ位置

新潟縣中蒲原郡五泉町大字太田、五泉及三本木ノ地先(早出川)

條件又ハ制

鮭地曳網漁業、鮭釣

漁業ノ種類

鮭地曳網漁業、鮭釣

免許番號

第四一二八號

自三月三十一日

漁場ノ位置

新潟縣中蒲原郡五泉町大字太田、五泉、三本木及新開村一部ノ地先(早出川)

條件又ハ制

鮭地曳網漁業、鮭釣

漁業ノ種類

鮭地曳網漁業、鮭釣

免許番號

第四一二八號

自三月三十一日

漁場ノ位置

新潟縣中蒲原郡村松町第千三百七十二番戶、飯利龜太郎外十六名

條件又ハ制

鮭地曳網漁業、鮭釣

漁業ノ種類

鮭地曳網漁業、鮭釣

免許番號

第四一二八號

自三月三十一日

漁場ノ位置

新潟縣中蒲原郡村松町第千三百七十二番戶、飯利龜太郎外十六名

條件又ハ制

鮭地曳網漁業、鮭釣

漁業ノ種類

鮭地曳網漁業、鮭釣

免許番號

第四一二八號

自三月三十一日

漁場ノ位置

新潟縣中蒲原郡村松町第千三百七十二番戶、飯利龜太郎外十六名

條件又ハ制

鮭地曳網漁業、鮭釣

漁業ノ種類

鮭地曳網漁業、鮭釣

明治四十五年一月 告示 農商務省第二號

○農商務省告示第二號  
森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十五年一月十三日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

縣	郡	村	大字	字	地番	面積
大分	北海部	佐賀市	久原	江川	七九	一五二八 七三二角

○農商務省告示第三號

第四十六回獸醫免許試驗並第三十六回蹄鐵工免許試驗舉行地及期日左ノ通り之ヲ定ム出願者ハ明治三十七年十二月二日農商務省令第十四號獸醫蹄鐵工免許試驗規則ニ定ムル願書式ニ據リ願書ヲ調製シ手数料トシテ獸醫免許試驗ニ在リテハ金二圓蹄鐵工免許試驗ニ在リテハ金一圓ノ收入印紙ヲ願書ニ貼付シ試驗期日三十日前迄ニ農商務大臣ニ差出スヘシ

明治四十五年一月十七日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

第四十六回獸醫免許試驗舉行地及期日

縣	郡	村	大字	字	地番	面積
熊本縣下	熊本					明治四十五年四月二十日
東京府下	東京					同 年五月十日
北海道廳下	札幌					同 年六月十二日
熊本縣下	熊本					明治四十五年四月二十七日
東京府下	東京					同 年五月十八日
北海道廳下	札幌					同 年六月十九日

○農商務省告示第四號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十五年一月十七日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

縣	郡	村	字	地番	面積
長崎	西彼杵	西彼杵	大道原	一八九三	三三歩 二〇九角

○農商務省告示第五號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十五年一月十八日

縣	郡	町	大字	字	地番	面積
靜岡	小笠	笠原	山崎	横砂	五九四一	四四歩
同	安倍	清水	新入江	向島	二六	一一三〇
同	志太	和田	新入江	寄子	一五四五	三三九
同	同	同	一色	同	一五四八	二〇〇〇歩
同	同	同	同	同	見込	一四二六
同	同	同	同	同	七九〇	七九〇歩
同	同	同	同	同	七二六	七二六歩

農商務大臣 男爵牧野伸顯

○農商務省告示第六號

明治四十五年一月十七日左記入漁ニ關スル事項ヲ舊免許漁業原簿ニ登錄セリ

明治四十五年一月二十三日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

漁業ノ種類及名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期	登錄番號	入漁區域	入漁權者	入漁權者	入漁權者
鮎	鮎	自十一月一日起至三月三十一日	第一八二八號	愛媛縣越智郡西伯方村大字北浦地先免許番號第三四七〇號ノ漁場	愛媛縣越智郡宮窪村宮窪漁業組合外一組合	鮎	自十一月一日起至三月三十一日
鮎	鮎	自十一月一日起至三月三十一日	第一八二九號	愛媛縣越智郡西伯方村大字伊方觀音崎ヨリ大字伊方北浦界ニ至ル地先免許番號第三四七一號ノ漁場	愛媛縣越智郡宮窪村宮窪漁業組合外一組合	鮎	自十一月一日起至三月三十一日
鮎	鮎	自十一月一日起至三月三十一日	第一八三〇號	福井縣越前郡外津村大字甲ケ崎村大字阿納尻村及大字若狹浦地先免許番號第三〇七一號漁場	福井縣越前郡西津村西津村漁業組合	鮎	自十一月一日起至三月三十一日
鮎	鮎	自十一月一日起至三月三十一日	第一八三一號	福井縣越前郡西津村西津村漁業組合	福井縣越前郡西津村西津村漁業組合	鮎	自十一月一日起至三月三十一日
鮎	鮎	自十一月一日起至三月三十一日	第一八三二號	福井縣越前郡西津村西津村漁業組合	福井縣越前郡西津村西津村漁業組合	鮎	自十一月一日起至三月三十一日
鮎	鮎	自十一月一日起至三月三十一日	第一八三三號	福井縣越前郡西津村西津村漁業組合	福井縣越前郡西津村西津村漁業組合	鮎	自十一月一日起至三月三十一日



瀧谷	三八六	同	同	同	同	同	同	同
同	三九八	同	同	同	同	同	同	同
田形	三九九	同	同	同	同	同	同	同
同	四八六	同	同	同	同	同	同	同

○農商務省告示第九號  
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス  
 明治四十五年一月二十四日

○農商務省告示第十號  
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス  
 明治四十五年一月二十四日

大分	北海部	佐志生	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同

○農商務省告示第十一號  
 製鐵所赤谷出張所ハ明治四十五年一月三十一日限り之ヲ廢止ス  
 明治四十五年一月二十五日

○農商務省告示第十二號  
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス  
 明治四十五年一月二十五日

農商務大臣 男爵牧野伸顯  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

○農商務省告示第十三號  
 明治四十五年一月十九日左記入漁ニ關スル事項ヲ舊免許漁業原簿ニ登錄セリ  
 明治四十五年一月二十五日

類及名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期	面積
磯建網漁業	磯魚	自一月二十一日至二月三十一日	一〇〇六畝
登錄番號	第一八三三號		
入漁區域	廣島縣豊田郡豊濱村大字豊島ノ一本松島ヨリ雁田島ニ至ル間ノ地先免許番號第二二六號ノ漁場内		
入漁權者	入漁シ得ヘキ船數ハ一艘トス		
利義務	廣島縣尾道市廣島縣尾道漁業組合		
登錄番號	第一八三四號		
入漁區域	廣島縣賀茂郡阿賀町情島ノ地先免許番號第一八二六號ノ漁場		
入漁權者	免許番號第一八一五號漁場ヘノ入漁料ヲ合算シテ一箇年ニ付金拾五圓トス		
利義務	但シ該網漁業ニ付本漁場及免許番號第一八一五號漁場ニ入漁セサル年ハ金五圓ニ減額ス		
入漁權者	廣島縣尾道市廣島縣尾道漁業組合		
登錄番號	第一八三三號		
入漁區域	愛媛縣越智郡宮窪村月代ノ島ヨリ大山村河路東鼻ニ至ル地先及伯方島沖合(伯方周同宮窪沖漁場)免許番號第三四六六號ノ漁場		
入漁權者	愛媛縣越智郡東伯方村有津漁業組合		
利義務	ナシ		
登錄番號	第一八三五號		
入漁區域	愛媛縣越智郡宮窪村月代ノ島ヨリ大山村河路東鼻ニ至ル地先及伯方島沖合(伯方周同宮窪沖漁場)免許番號第三四六六號ノ漁場		
入漁權者	愛媛縣越智郡東伯方村有津漁業組合		
利義務	ナシ		
登錄番號	第一八三六號		
入漁區域	和歌山縣西牟婁郡新庄村湊村界ヨリ新庄村宇島ノ某池田灣右岸アシロバニ至ル地先免許番號第三三七六號ノ漁場		
入漁權者	和歌山縣西牟婁郡湊村大字湊湊浦漁業組合		
利義務	ナシ		
登錄番號	第一八三七號		
入漁區域	佐賀縣西松浦郡黒川村ノ地先免許番號第一九一〇號ノ漁場		
入漁權者	佐賀縣西松浦郡黒川村ノ地先免許番號第一九一〇號ノ漁場		
利義務	ナシ		





字 地番 面積

岐阜縣武儀郡 洞戸村 大字 下洞戸  
タル平 四六六一  
西ノ洞 九九七一  
東ノ洞 一〇二九一  
先ノ洞 一〇六七  
同大字飛瀨 三九三二  
同大字奥洞戸 三九三二  
同大字下西ヶ平 三九三二

Table with 3 columns: 地番 (Land Number), 面積 (Area), and 同 (Same). The table lists land parcels with their respective numbers and areas, such as 同 一〇二九一 and 同 一〇六七.

Table with 3 columns: 地番 (Land Number), 面積 (Area), and 同 (Same). This section continues the list of land parcels, including entries like 同 一〇二九一 and 同 一〇六七.

Table with 3 columns: 地番 (Land Number), 面積 (Area), and 同 (Same). This section includes entries for '下東ヶ平' and continues the list of land parcels.

Table with 3 columns: 地番 (Land Number), 面積 (Area), and 同 (Same). This section lists land parcels with numbers ranging from 同 一〇二九一 to 同 一〇六七.

Table with 3 columns: 地番 (Land Number), 面積 (Area), and 同 (Same). This section continues the list of land parcels, including entries like 同 一〇二九一 and 同 一〇六七.

Table with 3 columns: 地番 (Land Number), 面積 (Area), and 同 (Same). This section includes entries for '大字' and continues the list of land parcels.

Table with 3 columns: Location names (e.g., 同, 若林, 古手ノ木), numerical values (e.g., 同, 二, 一), and another set of numerical values (e.g., 同, 一, 一).

Table with 3 columns: Location names (e.g., 同, 若林, 古手ノ木), numerical values (e.g., 同, 二, 一), and another set of numerical values (e.g., 同, 一, 一).



字	地番	面積
岐阜縣吉城郡河合村大字稻越	同上	町段款步
	同上	五四二〇〇
	同上	五〇〇
	同上	三二〇〇
	同上	二二〇〇
	同上	三二〇〇
	同上	二二〇〇
	同上	六〇〇
	同上	三〇〇
	同上	六〇〇
同上	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
同上	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
同上	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
同上	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
同上	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇
	同上	八三六〇

字	地番	面積
同上	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
同上	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
同上	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
同上	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
同上	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇
	同上	六〇〇
	同上	五〇〇

明治四十五年一月 告示 農商務省第十八號





同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
若林	治田洞	樽上洞	同	同	同	同	同	同	同	同	同
若林	樽上洞	樽上洞	同	同	同	同	同	同	同	同	同
七、九	八、一	六、五、七、一	一、八、一、八	一、八、一、八	一、八、一、八	一、八、一、八	一、八、一、八	一、八、一、八	一、八、一、八	一、八、一、八	一、八、一、八
同大字今見	同大字長倉	同益田郡下呂村大字湯之島	同益田郡下呂村大字湯之島	同益田郡下呂村大字湯之島	同益田郡下呂村大字湯之島	同益田郡下呂村大字湯之島	同益田郡下呂村大字湯之島	同益田郡下呂村大字湯之島	同益田郡下呂村大字湯之島	同益田郡下呂村大字湯之島	同益田郡下呂村大字湯之島
三、九	一、七、五、六	一、七、五、六	一、七、五、六	一、七、五、六	一、七、五、六	一、七、五、六	一、七、五、六	一、七、五、六	一、七、五、六	一、七、五、六	一、七、五、六
一一、二、九	四、五	四、五	四、五	四、五	四、五	四、五	四、五	四、五	四、五	四、五	四、五

○農商務省告示第十九號  
 森林法ニ依リ保安林解除ニ關シ岡山縣知事ニ於テ告示シタル左記ノ保安林ハ之ヲ解除セス  
 明治四十五年一月二十九日  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

○農商務省告示第二十號  
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス  
 明治四十五年一月二十九日  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

岡山	岡山	岡山	岡山	岡山	岡山	岡山	岡山
邑久	今城	庭瀬	東花尻	西宮山	西宮山	西宮山	西宮山
大富	大富	大富	大富	大富	大富	大富	大富
面積	面積	面積	面積	面積	面積	面積	面積
二、七、三、七	二、七、三、七	二、七、三、七	二、七、三、七	二、七、三、七	二、七、三、七	二、七、三、七	二、七、三、七
四、二、九	四、二、九	四、二、九	四、二、九	四、二、九	四、二、九	四、二、九	四、二、九
國	國	國	國	國	國	國	國

○農商務省告示第二十一號  
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス  
 明治四十五年一月三十一日  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

長野	長野	長野	長野	長野	長野	長野	長野
西筑摩	源島	大桑	大桑	大桑	大桑	大桑	大桑
町村	町村	町村	町村	町村	町村	町村	町村
大字	大字	大字	大字	大字	大字	大字	大字
面積	面積	面積	面積	面積	面積	面積	面積
四、二、六	四、二、六	四、二、六	四、二、六	四、二、六	四、二、六	四、二、六	四、二、六
三、一、六	三、一、六	三、一、六	三、一、六	三、一、六	三、一、六	三、一、六	三、一、六

○農商務省告示第二十二號  
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス  
 明治四十五年一月三十一日  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

三重	三重	三重	三重	三重	三重	三重	三重
阿山	河合	河合	河合	河合	河合	河合	河合
大字	大字	大字	大字	大字	大字	大字	大字
面積	面積	面積	面積	面積	面積	面積	面積
三、三、七、〇、六	三、三、七、〇、六	三、三、七、〇、六	三、三、七、〇、六	三、三、七、〇、六	三、三、七、〇、六	三、三、七、〇、六	三、三、七、〇、六
九、七、一、〇、一、〇、〇、〇、〇	九、七、一、〇、一、〇、〇、〇、〇、〇	九、七、一、〇、一、〇、〇、〇、〇、〇	九、七、一、〇、一、〇、〇、〇、〇、〇	九、七、一、〇、一、〇、〇、〇、〇、〇	九、七、一、〇、一、〇、〇、〇、〇、〇	九、七、一、〇、一、〇、〇、〇、〇、〇	九、七、一、〇、一、〇、〇、〇、〇、〇

○遞信省告示第一號  
 明治三十六年三勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始セリ  
 明治四十五年一月八日  
 遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第二號  
 本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス  
 明治四十五年一月八日  
 遞信大臣 伯爵林董

明治四十五年一月 告示 農商務省第二十二號 遞信省第一號 第二號

○遞信省告示第三號

本月十日限り左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廢止ス

明治四十五年一月八日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 葛生電信取扱所

位 置 栃木縣安蘇郡葛生町

○遞信省告示第四號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月八日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 膳所郵便局

位 置 滋賀縣滋賀郡膳所町

○遞信省告示第五號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十五年一月八日

遞信大臣 伯爵林董

香港洋銀	一ダラー	九二・六〇七	一圓ニ付	「ダラー」〇九「セント」
墨 銀	一ダラー	九六・三〇四	一圓ニ付	「ダラー」〇三「セント」

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○遞信省告示第六號

本月十一日ヨリ左記電信取扱所ニ電報配達事務ヲ開始ス

明治四十五年一月八日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 廣野電信取扱所

位 置 福島縣雙葉郡廣野村廣野停車場(鐵道院)

○遞信省告示第七號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十五年一月九日

遞信大臣 伯爵林董

香港洋銀	一ダラー	九二・五〇〇	一圓ニ付	「ダラー」〇八「セント」
墨 銀	一ダラー	九四・五〇〇	一圓ニ付	「ダラー」〇五「セント」

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○遞信省告示第八號

明治三十三年ハ遞信省告示第二百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月九日

遞信大臣 伯爵林董

「肥前國南高來郡深江村」ノ項古江名字未實ノ下ニ

布津村坂下名字飯野

○遞信省告示第九號

明治三十年ハ遞信省告示第三百五十七號中若松局電話特別加入區域ニ左ノ箇所ヲ追加シ本月十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月十日

遞信大臣 伯爵林董

一北會津郡門田村大字日吉町裏同大字年賀町字馬橋、神指村大字南四合字柳原同郷前

○遞信省告示第十號

明治四十二年ハ遞信省告示第六百二十二號外國電報ノ取扱ニ關スル制限「エクスエドル」ノ項中ニ左

ノ一節ヲ追加ス

「バタイ」(Batavia)、「シヨーン」(Shanghai)及「モンテクリスチ」(Montecristi)局宛ノ電報ハ西班牙語ニ於ケル普通語ヲ以テ記載シ

タルモノニ限り之ヲ受付ク

明治四十五年一月十一日

遞信大臣 伯爵林董

「バタイ」(Batavia)、「シヨーン」(Shanghai)及「モンテクリスチ」(Montecristi)局宛ノ電報ハ西班牙語ニ於ケル普通語ヲ以テ記載シ



○遞信省告示第十一號

明治三十八年<sup>十二月</sup>遞信省令第八十四號ニ依リ本日ヨリ左記鑛業特設電話所ヲ設置ス

明治四十五年一月十一日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第十二號

久根鑛業特設電話所 位置 靜岡縣磐田郡佐久間村

明治三十六年<sup>三月</sup>勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電報配達事務ヲ開始ス

明治四十五年一月十三日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第十三號

本立野郵便局 位置 靜岡縣田方郡下狩野村

明治四十一年<sup>十二月</sup>遞信省告示第千三百六十一號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル國等ヲ示ス表中左ノ通改正ス

明治四十五年一月十三日

遞信大臣 伯爵林董

「第一 通常爲替」一 直接交換國「甲 羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノ」ノ部附註ノ項亞然的音共和國ニ於ケル通常爲替取扱局名中「サン、ニコラス」ノ次ニ「サンタ、エレナ（パライナ）（Santa Elena (Paraná))」ヲ加フ  
同附註ノ項蘭領東印度ニ於ケル通常爲替取扱局名中「グートアルジョ」ノ次ニ「コタバハル（Kota baharoe）キマトラ（Sumatra）」ヲ「ムーアラゾーワ」ノ次ニ「ムーアラヘニム（Moearanim）キマトラ（Sumatra）」ヲ夫夫加ヘ「ムーアラジャワ」ヲ削ル

○遞信省告示第十四號

本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十五年一月十五日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第十五號

高田岡町郵便局 位置 新潟縣中頸城郡高田町

本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年一月十五日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第十六號

古川郵便局 位置 宮城縣志田郡古川町

本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年一月十五日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第十七號

中新田郵便局 位置 宮城縣加美郡中新田町

明治三十三年<sup>八月</sup>遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月十五日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第十八號

陸前國遠田郡元涌谷村ノ項ノ次ニ陸前國加美郡中新田町

明治三十九年<sup>六月</sup>遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加改正シ本月十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月十五日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料
追加	金二十錢	追加	金二十五錢
中新田仙臺間	金二十錢	改正	金十五錢
		加美郡山間	

○遞信省告示第十九號

明治三十年<sup>十二月</sup> 遞信省告示第三百五十七號中高崎局電話特別加入區域へ左記箇所ヲ追加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月十六日 遞信大臣 伯爵林董

一群馬縣群馬郡佐野村大字新後岡塚澤村大字飯塚字飯塚新田、同芝塚

○遞信省告示第二十號 郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十五年一月十六日

遞信大臣 伯爵林董

香港洋銀	一ダラー	九二六六七	一圓二付	九一四
銀	一ダラー	九五九一七	一圓二付	二五七

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○遞信省告示第二十一號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年一月十六日

遞信大臣 伯爵林董

吉田郵便局 山梨縣南都留郡瑞穂村

歐澤郵便局

山梨縣南巨摩郡歐澤町

○遞信省告示第二十二號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ爲サス

明治四十五年一月十六日

遞信大臣 伯爵林董

長崎立神郵便局

長崎市浦上湯

○遞信省告示第二十三號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年一月十七日

遞信大臣 伯爵林董

口矢根郵便局

兵庫縣出石郡合橋村

中山郵便局

兵庫縣出石郡資母村

○遞信省告示第二十四號

明治三十三年<sup>八月</sup> 遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月十七日

遞信大臣 伯爵林董

但馬國城崎郡日高村ノ項ノ次ニ

但馬國出石郡合橋村大字口矢根、大字出合市場字前野、但馬國出石郡資母村大字中山、大字畑山字畑森、大字虫生字箱宮、同筒都

○遞信省告示第二十五號

明治三十九年<sup>六月</sup> 遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月十七日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域 常電話料	加入區域外 通話區域 常電話料	加入區域外 通話區域 常電話料	加入區域外 通話區域 常電話料
口矢根峰山間 金十五錢	口矢根八鹿間 金十五錢	中山城崎間 金二十錢	中山出石間 金二十錢
口矢根久美渡間 金十五錢	口矢根江原間 金十錢	中山八鹿間 金十錢	中山江原間 金十五錢
口矢根豐岡間 金十錢	中山峰山間 金十錢	中山久美渡間 金十五錢	中山口矢根間 金十五錢
口矢根城崎間 金十五錢	中山久美渡間 金十五錢		
口矢根出石間 金五錢	中山豐岡間 金十五錢		

○遞信省告示第二十六號

本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置シ明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依ル電信事務ヲ取扱フ但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年一月十八日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 十四山郵便局

位置 愛知縣海西郡十四山村(八島島田)

○遞信省告示第二十七號

明治四十二年七月七遞信省告示第六百二十二號外國電報ノ取扱ニ關スル制限中「北亞米利加合衆國」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス

明治四十五年一月十八日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 同國宛ノ電報ハ發信人ノ危險ニ於テノミ之ヲ受付ク

○遞信省告示第二十八號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲ取扱フ

明治四十五年一月十九日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 古志郵便局

位置 島根縣簸川郡古志村

○遞信省告示第二十九號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲ取扱フ

明治四十五年一月十九日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 佐原郵便局

位置 千葉縣香取郡佐原町

○遞信省告示第三十號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 上三川郵便局

位置 栃木縣河内郡上三川町

○遞信省告示第三十一號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 鹿兒島山之口郵便局

位置 鹿兒島市山之口町

○遞信省告示第三十二號

當分ノ内清國張家口ヘハ露國郵便局ノ媒介ニ依リ小包郵便物ヲ遞送シ得サル趣今般萬國郵便聯合總管理局ヨリ通知アリタリ

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第三十三號

明治四十二年十二月十二遞信省告示第千三百四號小包郵便ニ依リ外國ニ輸入スルコトヲ得サル物品表中希臘ノ項「サンカリン」及其ノ混合物」ノ下(ル名宛國政府ノ許可ヲ得タ)ヲ削ル

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第三十四號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務及明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依ル電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 瀬戸郵便局

位置 岡山縣赤松郡物理村

○遞信省告示第三十五號

本月二十日限り左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廢止ス

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第三十六號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ弘前濱ノ町郵便局ハ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲナサス

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 瀬戸電信取扱所 位 置 岡山縣赤松郡物理村

名 稱 弘前濱ノ町郵便局 位 置 弘前市濱ノ町

○遞信省告示第三十七號

明治三十三年ハ遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

「備前國兒島郡與除村」ノ項ノ次ニ

備前國赤磐郡物理村大字下村同沖村同瀬戸同瀨村大字江尻

備前國上道郡平島村大字砂場同西平島同東平島

「陸前國加美郡中新田町」ノ項ノ次ニ

陸前國遠田郡田尻町大字田尻

○遞信省告示第三十八號

明治二十九年ハ遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月

二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料
瀬戸大阪間	金四十錢	瀬戸總社間	金二十錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸神戸間	金三十五錢	瀬戸八段間	金二十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸姫路間	金二十五錢	瀬戸小串間	金十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸岡山間	金二十五錢	瀬戸長岡間	金十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸津山間	金二十五錢	瀬戸九幡間	金十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸倉敷(中)間	金二十五錢	瀬戸山田間	金十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸玉島間	金二十錢	瀬戸立間	金十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸早島間	金二十錢	瀬戸三幡間	金十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸妹尾間	金十五錢	瀬戸牛窓間	金十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸西大寺間	金十錢	瀬戸鹿忍間	金十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸味野間	金十錢	瀬戸高松間	金十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸撫川間	金十五錢	瀬戸石卷間	金十五錢	瀬戸大阪間	金二十錢
瀬戸高梁間	金二十錢			瀬戸大阪間	金二十錢

○遞信省告示第三十九號

明治三十年ハ遞信省告示第三百五十七號中長濱局特別加入區域ノ内ヘ左記箇所ヲ追加シ本月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

滋賀縣坂田郡神照村大字新庄寺

○遞信省告示第四十號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月二十日

遞信大臣 伯爵林董

間吹郵便局 岐阜縣武儀郡中之保村 三重縣多氣郡濱宮村

名 稱 位 置 柳田郵便局

三重縣飯南郡柳田村

○逓信省告示第四十一號

明治四十四年八月逓信省告示第七百七十三號ニ依リ承認セル型式第一號ノ電氣計器ノ型式(計器名「トムソン、レコーデング、ワットメーター」C6型製造者名「米國」ゼネラル、エレクトリック、コムパニー)ハ直流二線式及三線式電路ノ外更ニ單相交流二線式若ハ三線式ノ電路ニ於テ計器ニ規定ナル電壓電流ニ從ヒ無誘導並誘導負荷ノ下ニ使用シ得ルコトヲ承認ス

明治四十五年一月二十二日

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第四十二號

軍艦櫻外一隻ニ點附ノ信號符字左ノ如シ

明治四十五年一月二十二日

逓信大臣 伯爵林董

信號符字

艦名

G Q S H

橋

信號符字

艦名

G Q S J

橋

○逓信省告示第四十三號

明治四十五年二月一日ヨリ三月十五日迄靜岡縣志太郡燒津町ヲ船舶検査臨時執行地トシ船舶検査法ニ依リ検査ヲ受クヘキ船舶ノ検査ヲ執行ス

明治四十五年一月二十三日

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第四十四號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十五年一月二十三日

逓信大臣 伯爵林董

香港洋銀	一ダラー	五三九七九	一圓二付四〇七
銀	一ダラー	一〇〇一八八	一圓三付九十九「セント」八一三

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ從前ノ通

○逓信省告示第四十五號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月二十三日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 呼松郵便局

位 置

岡山縣兒島郡福田村

○逓信省告示第四十六號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月二十三日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 岡田郵便局

位 置

香川縣綾歌郡岡田村

○逓信省告示第四十七號

來二月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十五年一月二十三日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 京都三條大宮郵便局

位 置

京都市下京區三條通大宮西入上瓦町

○逓信省告示第四十八號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ爲サス

明治四十五年一月二十四日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 德島二軒屋郵便局

位 置

德島市二軒屋町

○逓信省告示第四十九號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月

二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十四日

逓信大臣 伯爵林董

加入區域外  
通話區域  
常電話料  
天白鳴海間  
天白有松間

一通話ノ通  
常電話料  
金 十 錢  
金 十 錢

加入區域外  
通話區域  
天白大高間  
玉瀨柄田間

一通話ノ通  
常電話料  
金 十 錢  
金 五 錢

○逓信省告示第五十號

明治四十一年九逓信省告示第九百十號北方局特設電話加入區域中左ノ箇所ヲ追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十四日

逓信大臣 伯爵林董

一岐阜縣本巢郡真桑村大字下真桑字八ッ又東

○逓信省告示第五十一號

明治三十三年八逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中「越中國中新川郡上市町」ノ項左ノ通改正シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十五日

逓信大臣 伯爵林董

越中國中新川郡上市町、音杉村大字三日市同橫法音寺、同法音寺、同橫大坪新、同上法音寺、同北島宮川村大字若杉

○逓信省告示第五十二號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 朝和郵便局

位 置 奈良縣山邊郡朝和村

○逓信省告示第五十三號

明治三十三年八逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

行ス

明治四十五年一月二十五日

逓信大臣 伯爵林董

「大和國磯城郡川東村大字坂手字出垣内」ノ項ノ次ニ

大和國山邊郡朝和村大字新泉  
大和國山邊郡朝和村大字長柄同永原同福知黨同三味田同佐保ノ庄同兵庫二階堂村大字九條字筑紫同橫廣大字備前  
大和國山邊郡丹波市町大字田字田大字御野同勾田字勾田大字守日堂字守日堂  
大和國北葛城郡下田村大字達阪同北今市二上村大字畑同磯壁志都美村大字高

○逓信省告示第五十四號

明治二十九年六逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十五日

逓信大臣 伯爵林董

加入區域外  
通話區域  
常電話料  
朝和大阪間  
朝和奈良間  
朝和郡山間  
朝和高田間  
朝和櫻井間  
朝和八木(大)間  
朝和丹波市間  
朝和田原本間  
朝和帶解間

一通話ノ通  
常電話料  
金 二十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢

加入區域外  
通話區域  
常電話料  
朝和三輪間  
朝和初瀬間  
朝和柳本間  
朝和櫻本間  
朝和松山間  
朝和京間  
朝和京都間  
朝和木津町間

一通話ノ通  
常電話料  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢  
金 十 錢

加入區域外  
通話區域  
常電話料  
吹田岸和田間  
吹田佐野間  
吹田有馬間  
吹田三田間  
吹田篠山間  
吹田奈其間  
吹田和野間

一通話ノ通  
常電話料  
金 二十 錢  
金 二十 錢  
金 二十 錢  
金 二十 錢  
金 二十 錢  
金 二十 錢  
金 二十 錢  
金 二十 錢  
金 二十 錢  
金 二十 錢

○逓信省告示第五十五號  
本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月二十五日

逓信大臣 伯爵林董

明治四十五年一月 告示 逓信省第五十四號 第五十五號

甲賀郵便局 三重縣志摩郡甲賀村 羽村郵便局 東京府西多摩郡西多摩村

○遞信省告示第五十六號  
本月二十五日限り左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廢止ス

明治四十五年一月二十五日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 福生電信取扱所 位 置 東京府西多摩郡福生村

○遞信省告示第五十七號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年一月二十五日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 位 置  
鴻巣郵便局 埼玉縣北足立郡鴻巣町  
岩槻郵便局 埼玉縣南埼玉郡岩槻町

名 稱 位 置  
高宮郵便局 滋賀縣犬上郡高宮村

○遞信省告示第五十八號

來二月一日ヨリ左記郵物局ノ特設電話加入申請ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月遞信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十五年一月二十五日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 千住郵便局 位 置 東京府南足立郡千住町

○遞信省告示第五十九號

明治四十一年九月遞信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加シ來二月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十五日

遞信大臣 伯爵林董

管 理 局 開設局  
東 京 千 住 東京府 南足立郡 千 住 町  
南葛飾郡 南葛飾郡 南葛飾村

○遞信省告示第六十號

明治三十九年九月十二日遞信省告示第三百五十七號中東京局特別加入區域ノ内左記ノ地ヲ删除シ來二月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十五日

遞信大臣 伯爵林董

東京府南足立郡千住町 葛飾郡南葛飾村

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六十一號  
明治三十九年九月六日遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來二月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十五日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料
千住東京間	金二十五錢	千住船橋間	金二十五錢
千住赤羽間	金二十五錢	千住松戸間	金二十五錢
千住川口間	金二十五錢	千住流山間	金二十五錢
千住太宮間	金二十五錢	千住宇都宮間	金二十五錢
千住浦和間	金二十五錢	千住土浦間	金二十五錢
千住川越間	金二十五錢	千住石岡間	金二十五錢
千住千葉間	金二十五錢	千住横濱間	金二十五錢
千住越前間	金二十五錢	千住横須賀間	金二十五錢
千住越中間	金二十五錢		
千住越谷間	金二十五錢		
千住板橋間	金二十五錢		
千住八日市場間	金二十五錢		
千住王子間	金二十五錢		
千住野田間	金二十五錢		
千住越谷間	金二十五錢		
千住市川間	金二十五錢		

○遞信省告示第六十二號  
來二月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月二十七日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 澤渡郵便局 位 置 群馬縣吾妻郡澤田村 名 稱 黒川郵便局 位 置 佐賀縣西松浦郡黒川村

○遞信省告示第六十三號

本月二十八日ヨリ左記二等電信局ヲ設置シ無線電報ニ限り之ヲ取扱フ

明治四十五年一月二十七日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 登南丸無線電信局 位 置 大阪商船株式會社所屬汽船登南丸 定 港 神戸

○遞信省告示第六十四號

來二月六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月二十九日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 本部郵便局 位 置 沖繩縣國頭郡本部村

○遞信省告示第六十五號

本月二十七日ヨリ磯岐丸無線電信局ノ定 港 港ヲ武藏國横濱ニ變更セリ

明治四十五年一月三十一日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六十六號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月二十九日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月三十一日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外

通話區域

常電話料

金二十五錢

沼津一色間

金二十五錢

沼津箱根間

金二十五錢

加入區域外

常電話料

金二十五錢

金二十五錢

沼津片瀨間

金二十五錢

○遞信省告示第六十七號  
來二月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ爲サス

明治四十五年一月三十一日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 福山町郵便局 位 置 廣島縣深安郡福山町

○遞信省告示第六十八號

來二月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十五年一月三十一日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 廣島竹屋町郵便局 位 置 廣島市竹屋町

○遞信省告示第六十九號

來二月一日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年一月三十一日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 音別郵便局 位 置 北海道釧路國白糠郡尺別村

○遞信省告示第七十號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來二月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月三十一日

遞信大臣 伯爵林董

「釧路國厚岸郡濱中村」ノ項ノ次ニ

釧路國白糠郡尺別村大字尺別字音別市街地同音別原野ノ内軍馬補充部派出所

○遞信省告示第七十一號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來二月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月三十一日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外

通話區域

音別白糠間

常電話料

金十錢

音別釧路間

常電話料

加入區域外

通話區域

常電話料

金十錢

音別釧路間

常電話料



○逓信省告示第七十二號

本日限り左記電信取扱所ヲ廢止ス但シ當該取扱所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第七十三號

名 稱 音別電信取扱所 位 置 北海道釧路國白糠郡尺別村

承繼局名 音別郵便局

來二月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱

落合郵便局

位 置 岐阜縣惠那郡落合村

名 稱 笹岡郵便局

位 置 岡山縣赤松郡笹岡村

○逓信省告示第七十四號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ來二月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 上小鴨郵便局

位 置 鳥取縣東伯郡上小鴨村

○逓信省告示第七十五號

來二月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始シ明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ電報配達事務ヲ取扱フ

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 東野郵便局

位 置 岐阜縣惠那郡東野村

○逓信省告示第七十六號

清國四川、陝西及甘肅ノ三省宛小包郵便物ハ當分ノ内之ヲ逓送スルコトヲ得ス

明治四十四年十月逓信省告示第一千二百四十二號ハ之ヲ廢止ス

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董

〔參照〕

明治四十四年十月逓信省告示第一千二百四十二號ハ湖南、湖北、貴州、四川ノ各省ニ於ケル清國郵便局所在地宛小包郵便物當分ノ内逓送スルヲ得サル件ナリ

○逓信省告示第七十七號

明治四十二年七月逓信省告示第六百六十四號通常又ハ小包郵便ニ依リ清國ヨリ輸出シ若ハ清國ニ輸入シ又ハ朝鮮ニ輸入若ハ移入スルコトヲ得サル物品表一清國ニ輸入スルヲ得サル物品中左ノ通加フ

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董

銀行券、流通硬貨及金銀地金(以上三種ノ物品ハ清國郵便局ノ配達ニ關スル郵便物ニ包含スルモノニ限ル)

○逓信省告示第七十八號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董

香港洋銀	一ダラー	九五・六二五	一圓ニ付	一〇四・セント
墨 銀	一ダラー	一〇二・二二九	一圓ニ付	九七・五七五
			一圓ニ付	九七・セント八一九

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○逓信省告示第七十九號

帆船大運丸外百十艘ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董



LRGM	LRGS	LRNH	LRNJ	LSDC	LSDG	LSDJ	LSDK	LSDM	LSDN	LSDP	LSDQ	LSDT	LSDU	LSDV	LSDW	LSDX	LSDY	LSDZ	LSDA
一四二六〇	一四二六一	一四三二五	一四三二六	一四四四四	一四四四五	一四四四六	一四四四七	一四四四八	一四四四九	一四四五〇	一四四五五	一四四五二	一四四五三	一四四五四	一四四五五	一四四五六	一四四五七	一四四五八	一四四五九
帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆
第二	明	拾	通	第七	成	第八	千	英	銀	第五	參	由	海	借	第五十一	海	榮	福	天
丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸
安藝國大崎村	備後國大崎村	武藏國品川町	伊豆國下河津村	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府
三井物產株式會社	須本マツエ	須本松次郎	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組	合資會社自念組

LTGB	LTGC	LTGD	LTGE	LTGF	LTGH	LTGI	LTGJ	LTGK	LTGL	LTGM	LTGN	LTGO	LTGP	LTGQ	LTGR	LTGS	LTGT	LTGV	LTGW
一四六二一	一四六二二	一四六二三	一四六二四	一四六二五	一四六二六	一四六二七	一四六二八	一四六二九	一四六三〇	一四六三一	一四六三二	一四六三三	一四六三四	一四六三五	一四六三六	一四六三七	一四六三八	一四六三九	一四六四〇
帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆
第七拾	金	金	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第
丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸
關門汽船株式會社	德永安次郎	山崎万治	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社	關門汽船株式會社

○逓信省告示第八十號

來二月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第八十一號

明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來二月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董

日向國南那珂郡飯肥町ノ項ノ次ニ

日向國兒湯郡下郷北村大字妻町、同妻村字妻村

○逓信省告示第八十二號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來二月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月三十一日

逓信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域 常電話料	加入區域外 通話區域 常電話料	加入區域外 通話區域 常電話料	加入區域外 通話區域 常電話料	加入區域外 通話區域 常電話料
妻宮崎間 金二十錢	妻尾八尾間 金二十錢	妻尾大瀨間 金二十錢	妻尾小川間 金二十錢	妻尾小川間 金二十錢
妻高鍋間 金二十五錢	妻尾五條間 金二十五錢	妻尾小川間 金二十五錢	妻尾小川間 金二十五錢	妻尾小川間 金二十五錢
妻延岡間 金二十錢	妻尾吉野間 金二十錢	妻尾古屋間 金二十五錢	妻尾古屋間 金二十五錢	妻尾古屋間 金二十五錢
妻佐土原間 金二十錢	妻尾柏原間 金二十錢	妻尾山田間 金二十五錢	妻尾山田間 金二十五錢	妻尾山田間 金二十五錢
妻細島間 金二十錢	妻尾新子間 金二十錢	妻尾長湊間 金二十五錢	妻尾長湊間 金二十五錢	妻尾長湊間 金二十五錢
妻本庄間 金十五錢	妻尾宮崎間 金二十錢	後免越知間 金二十錢	後免越知間 金二十錢	後免越知間 金二十錢
妻高岡間 金十五錢				

○朝鮮總督府告示第一號 (官報一月十七日)

明治四十五年一月十六日ヨリ左記郵便所ヲ設置ス

明治四十五年一月十二日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名	位置	所名	位置
陽川郵便所	京畿道陽川郡郡內面加陽洞	陽川郵便所	忠清北道永春郡郡內面上里

○朝鮮總督府告示第二號 (官報一月十七日)

明治四十五年一月十五日限リ左記郵便所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス

明治四十五年一月十二日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名	位置	承繼所名	位置
陽川郵便所	京畿道陽川郡郡內面加陽洞	陽川郵便所	忠清北道永春郡郡內面上里
永春郵便所	忠清北道永春郡永春邑	永春郵便所	忠清北道永春郡永春邑

○朝鮮總督府告示第三號 (官報一月十八日)

明治四十四年朝鮮總督府告示第三百二十一號別表中左ノ通改ム

明治四十五年一月十二日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

清州警察署管内中「美江」巡查駐在所同「美江」ノ次ニ「外川」巡查駐在所同「二道面」ヲ加フ

全州警察署管内中「岫溪」巡查駐在所「ヲ」參禮巡查駐在所ニ改メ「九津里」巡查駐在所同所陽面ノ次ニ「龍潭」巡查駐在所同草谷面ヲ加フ

群山警察署管内中「石峙里」巡查駐在所「ヲ」古沙巡查駐在所ニ改メ「三吉里」巡查駐在所「ヲ」竹山巡查駐在所ニ改ム

光州警察署管内中「坪林里」巡查駐在所同「石底面」ヲ「芝谷」巡查駐在所同昌平郡內南面ニ改ム

康津警察署管内中「七耳場」巡査駐在所ヲ「永東」巡査駐在所ニ「東倉場」巡査駐在所ヲ「龍頭」巡査駐在所ニ改ム

海南警察署管内中「松崎市」巡査駐在所同「松初面」ヲ「海倉」巡査駐在所同「北終面」ニ改ム「貢稅浦」巡査駐在所同「馬浦面」ノ次ニ「南倉」巡査駐在所同「花二面」ヲ「古今島」巡査駐在所同「古今島」ノ次ニ「楸子島」巡査駐在所同「楸子面」ヲ如シ「甫吉島」巡査駐在所同「甫吉面」ノ平日島巡査駐在所同「平日面」十日市巡査駐在所同「二面」ヲ削ル

靈光警察署管内中「平地里」巡査駐在所同「春山面」ヲ「壯洞」巡査駐在所同「令麻面」ニ「松村里」巡査駐在所ヲ「南山」巡査駐在所ニ改ム

濟州警察署管内中「金寧里」巡査駐在所同「舊左面」ノ次ニ「朝天」巡査駐在所同「新左面」ヲ加フ  
寧邊警察署管内中「龍岩里」巡査駐在所同「龍岩里」ノ次ニ「院里」巡査駐在所同「院面」ヲ加フ  
朔州警察署管内中「瓦洞」巡査駐在所同「瓦洞」ヲ「化上洞」巡査駐在所同「化上洞」ニ改ム

○朝鮮總督府告示第四號（官報一月二十日）  
左記郵便局ニ於ケル電話交換業務ハ明治四十五年一月二十一日ヨリ之ヲ開始シ同局電話加入者ノ電線託送電報ヲモ取扱ハシム

明治四十五年一月十五日  
局長 齊川郵便局 位 監 江原道春川郡春川邑 朝鮮總督 伯齋寺內正毅

○朝鮮總督府告示第五號（官報一月二十三日）  
私立淑明女子高等普通學校ノ組織ヲ變更シ財團法人私立淑明女子高等普通學校ト爲スノ件明治四十五年一月十三日許可セリ

明治四十五年一月十六日  
朝鮮總督 伯齋寺內正毅

左記郵便所ノ名稱來ル明治四十五年一月二十一日ヨリ下記ノ通改稱ス  
明治四十五年一月十六日 朝鮮總督 伯齋寺內正毅

○朝鮮總督府告示第七號（官報一月二十三日）  
新義州停車場ト安東縣停車場又ハ新義州荷扱所間哩程ハ從來ノ通トス  
明治四十五年一月十七日 朝鮮總督 伯齋寺內正毅

所名	海海郵便所	位	監	度尙南道馬山府鎮東面東村里	改正所名	鎮東郵便所
瑞興	四〇二	一〇〇二	新安州	八四	二〇九七	
興水	九四	一〇九六	嶺美	八三	二一八〇	
清溪	四九	一一四五	慶田	八一	二二六一	
馬洞	四四	一一八九	古邑	五三	二二一四	
沙里院	六二	一一五一	定州	七九	二二九三	
沈村	八六	一一三七	郭山	七九	二四七二	
黃州	六三	一一〇〇	路下	七二	二五〇四	
黑橋	七五	一一七五	宜川	五八	二六〇二	
中和	四一	一一六一	東林	六二	二六六四	
力浦	四六	一一六二	車鏡	六七	二七三一	
平壤	六五	一一六七	南市	八四	二八一五	
西浦	六八	一一九五	瓦窰	五四	二八六九	
順安	八八	一一八三	枇峴	四八	二九一七	
瀛波	九九	一二八二	白馬	五八	二九七五	
肅川	六七	一九四九	石下	六九	三〇四四	
萬城	六四	二〇一三	新義州	四九	三〇九三	

○朝鮮總督府告示第八號（官報一月二十三日）  
明治四十五年一月十五日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス  
明治四十五年一月十七日 朝鮮總督 伯齋寺內正毅

名 稱 全州學校組合 地 區 全羅北道全州郡府東面府西面府南面府北面及助村面

○朝鮮總督府告示第九號(官報一月二十三日)  
 明治四十五年一月十六日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十五年一月十八日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

名 稱 蜂谷村學校組合 地 區 慶尙南道巨濟郡河清面七川島外叱浦洞ヲ基點トシ其ノ附近一里以內ノ地

○朝鮮總督府告示第十號(官報一月二十九日)  
 明治四十五年一月二十五日ヨリ左記郵便局ヲ設置シ電信事務及電話通話事務ヲモ取扱ハシム

局 名 鎮海郵便局 位 置 慶尙南道馬山府鎮海面縣洞新市街

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第十一號(官報一月二十九日)

明治四十五年一月二十五日ヨリ左記郵便所ニ於ケル郵便物集配事務、電報配達事務及通話料前納證書發行交付事務ヲ廢止シ下記郵便局ニ於テ之ヲ承繼ス

明治四十五年一月二十日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所 名 縣洞郵便所 位 置 慶尙南道馬山府鎮海面縣洞

承繼局名 鎮海郵便局

○朝鮮總督府告示第十二號(官報一月二十九日)

明治四十四年朝鮮總督府告示第二百八十九號第一項區域中「縣洞」ヲ「鎮海(縣洞ヲ含ム)」ニ改メ來ル一月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第十三號(官報一月二十九日)

帆船洋進丸

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

借號符字	番 號	種 類	船 名	船 籍	所 有 者
PBTG	六五	帆船	洋進丸	慶尙南道蔚島郡西面南陽洞	金致有
PBNH	一七四	帆船	有福丸	黃海道海州郡冰東面成石浦	金致有
PBNJ	一七五	汽 船	華華丸	仁 南	朝鮮總督府
PBRK	一九八	帆船	第二十三號平南丸	鎮 南	朝鮮總督府

○朝鮮總督府告示第十四號(官報一月三十一日)  
 明治四十五年二月一日ヨリ左記郵便所ヲ設置ス

明治四十五年一月二十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所 名 眞寶郵便所 位 置 慶尙北道眞寶郡下里面邑洞

○朝鮮總督府告示第十五號(官報一月三十一日)

明治四十五年一月三十一日限左記郵便所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス

明治四十五年一月二十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所 名 眞寶郵便所 位 置 慶尙北道眞寶郡眞寶邑

承繼所名 眞寶郵便所

○朝鮮總督府告示第十六號(官報一月三十一日)

電話呼出地域中左ノ通改正シ明治四十五年一月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

縣洞ノ項ヲ削リ更ニ左ノ項ヲ加フ

鎮海 慶尙南道馬山府鎮海面ノ內縣洞、飛鳳道泉道萬里、中坪里、左川里、束川里

○臺灣總督府告示第一號(官報一月二十二日)

明治四十五年一月十四日ヨリ花蓮港海岸ニ停車場ヲ設置シ鐵道運輸營業ヲ開始ス其ノ哩程左ノ通

明治四十五年一月十四日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

自	海	岸
花	蓮	港
○	○	○
九	九	九

○臺灣總督府告示第二號(官報一月二十二日)

明治四十五年一月十七日ヨリ左記郵便局所ヲテ當分ノ内非常通信事務ヲ取扱ハシム

明治四十五年一月十四日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

局長 名

取扱 事項

東勢角郵便局

郵便ニ關スル非常通信

大湖郵便出張所

郵便及電信ニ關スル非常通信

○臺灣總督府告示第三號(官報一月三十一日)

無集配三等郵便局ニ於テハ當分ノ内外國郵便物中小包郵便物、價格表記箱物、代金引換ノ書留通常郵便物及價格表記書狀並外國通常爲替ノ取扱ヲ爲サス

明治四十五年一月十六日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第四號(官報一月三十一日)

金銀木杯金圓賜與手續ニ依ル金五圓未滿又ハ價格五圓未滿ノ物件寄附者ニ對スル表彰ハ其ノ住所地ノ廳報掲載ヲ以テ褒狀ニ代フ

明治四十五年一月十七日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第五號(官報一月三十一日)

明治四十五年一月二十日限臺南府口街郵便受取所ヲ廢止ス但シ同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ臺南亭仔脚街郵便局ニ於テ之ヲ繼承ス

明治四十五年一月二十日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第六號(官報一月三十一日)

明治四十五年一月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置シ電話業務ヲ兼掌セシム但シ郵便集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年一月二十日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

名稱 臺南亭仔脚郵便局

位置 臺南廳臺南市

○關東都督府告示第一號(官報一月二十三日)

明治四十五年一月二十一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ五龍背電信取扱所ヲ除クノ外電報配達事務ヲ取扱ハス又鷓冠山及開原電信取扱所ヲ除クノ外時間外電報及時間外ノ至急電報ヲ取扱ハス

明治四十五年一月十五日

關東都督 子爵大島義昌

名稱

位置

名稱

位置

鷓冠山電信取扱所

滿洲鷓冠山鐵道停車場

五龍背電信取扱所

滿洲五龍背鐵道停車場

鳳凰城電信取扱所

滿洲鳳凰城鐵道停車場

開原電信取扱所

滿洲開原鐵道停車場

○靜岡縣告示保編第一號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十五年一月二十四日

靜岡縣知事 法學博士松井茂

字	地番	地目	編入 面積	所有者
駿河國駿東郡揚原村大字我入道				
濱方	三二二二五	山林	町段少	同
同	三二二二五	同	五七〇二	大字我入道字
同	三二六二二	同	三三〇六	濱方
八間割	四九七	同	一三五	渡邊

字	地番	地目	編入 面積	所有者
同	五〇一	同	五〇一	岩崎登喜次郎
同	五〇五	同	八二四ノ八	秋山 藤次郎
同	五〇六	同	六〇四	鈴木 彦次
同	五二二	同	五〇〇	川口 源吉
同	五二二	同	五二二	源吉
同	五二二	同	三〇六	岩崎登喜次郎

Table with 11 columns and 10 rows. Columns include location names (e.g., 伊豆園田, 南川原, 松原), area measurements, and owner names (e.g., 大字我入道, 久保田, 室月). The table lists various land parcels and their associated owners.

滋賀縣告示第一號

明治四十四年滋賀縣告示第三百九十七號ヲ以テ告示シタル左記ノ箇所ハ明治四十四年農商務省令第二十六號ニ依リ保安林ニ編入ス

明治四十五年一月十八日

滋賀縣知事 川島純幹

Table with 5 columns and 3 rows. Columns include location names (e.g., 滋賀縣滋賀郡石山村大字鳥居川), area measurements, and owner names (e.g., 大笹ヶ谷, 秀茂ヶ谷). The table lists specific land parcels in the Iizumi district.

宮城縣告示保編第一號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

宮城縣知事 寺田祐之

Table with 11 columns and 10 rows. Columns include location names (e.g., 保呂内, 岩入向, 寒湯), area measurements, and owner names (e.g., 鬼首村, 森子, 高刺向). The table lists various land parcels across the Miyagi prefecture.





大谷地	四六	八、〇〇〇〇	鬼首村	同縣本吉郡歌津村	一〇二	五〇〇	佐藤東右衛門
大谷地	四八	四、一五七六	後藤萬三郎	同縣桃生郡野蒜村大字野蒜	一〇二	三〇〇	
大谷地	二二	一〇、〇〇〇〇	大山源太郎	南針生	五〇	三〇〇〇	合資會社定徳
大谷地	二七	二、〇〇〇〇	鬼首村	同	五二	四、一〇〇	會
保呂内	一六	三、〇〇〇〇	遊佐榮一	下沼	一三	七、二二	齋藤 宗藏
荒澤	四九	三、〇〇〇〇	鬼首村	同縣刈田郡小原村	一三	二、二〇	野蒜村大字野
曲り畑	四九	七、七七八	高山正之助	坂上	六九	一、五〇〇	蒜
小向	八	二二三	高橋安藏		六九	一、五九二	四郎 利助

○大分縣告示保編第一號  
 森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス  
 明治四十五年一月十五日

國	郡	町	大字	字	地番	面積	所有者
豐後	速見	御越	野田	地獄平	八六八二	一八〇〇	大字野田
同	同	同	同	同	八六八三	二〇〇〇	河野 智圓
同	同	同	同	同	八七五	一一〇〇	

○鐵道院告示第七號  
 明治四十二年十月鐵道院告示第五十四號國有鐵道線路名稱中「大藏線」ヲ削除ス  
 明治四十五年二月五日

○鐵道院告示第八號  
 明治四十五年二月十一日ヨリ信越線坂城屋代間ニ左記停車場ヲ設置シ一般運輸營業ヲ開始ス  
 明治四十五年二月七日

停車場名	所在地	哩程
坂城戸倉間	坂城戸倉間	二哩九分
戸倉屋代間	戸倉屋代間	三哩一分

○鐵道院告示第九號  
 明治四十三年三月鐵道院告示第十三號日滿聯絡運輸旅客及手荷物賃率規則中左ノ通告正ス  
 明治四十五年三月十五日

- 第一條中「各驛間」ヲ「各驛港間」ニ改ム
- 第二條中「本規則ノ實施變更及増補等ニ關スル告示ハ」ノ下ニ「日滿交通事務管理者ノ請求ニ依リ」ヲ加ヘ「鐵道公報」ヲ「官報」ニ改ム
- 第四條 旅客運送ハ本交通ノ各驛港ニ定時掲載スル鐵道及汽船時刻表ニ依リ之ヲ行フ
- 第五條三中「鐵道名」ノ下ニ「又ハ汽船會社名」ヲ加フ
- 第五條五中「發着驛名」ヲ「發着驛港名」ニ改ム
- 第六條二中「三等乘車船券冊子」ヲ「普通列車ニ對スル乘車船券冊子」ニ改ム
- 第六條五中「發賣驛」ノ下ニ「港」ヲ加ヘ「末尾ニ「夜半發車スヘキ」列車ニ對シ發賣スル乘車船券冊子」ハ翌日ノ日附印ヲ捺捺ス」ヲ加フ
- 第六條六ヲ左ノ通告ニ改ム

乘車船券冊子ノ有効期間ハ二十五日トシ之ヲ該冊子面ニ記載ス期間ハ最終日ノ夜半ヲ以テ終ルモノトス

第十條三 旅客ハ乘車船券冊子檢査ノ際其ノ係員カ既ニ通過セル區間ニ對スル乘車船券ノミヲ截リ取ル様注意スヘシ若シ列車又ハ汽船ノ檢査員カ未タ使用セサル乘車船券ヲ過テ截リ取リタルトキハ旅客ハ直ニ其ノ乘車船券ノ返付ヲ請求シ且鐵道ニ在リテハ最近驛ノ驛長、汽船ニ在リテハ船長ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第十二條中「鐵道」ノ下ニ「又ハ汽船會社」ヲ加フ

第十三條一(イ)中「著驛宛」ヲ「著驛港宛」ニ改ム

第十三條五中「發著驛名」ヲ「發著驛港名」ニ改ム

第十五條一「中」著驛」ノ下ニ「港」ヲ加フ

第十五條二「中各鐵道」ノ下ニ「又ハ汽船會社」ヲ加フ

第十五條三「中指定著驛」ノ下及「中間驛」ノ下ニ「各港」ヲ加フ

第十六條中「到著鐵道」ノ下ニ「又ハ汽船會社」ヲ加フ

第十八條四ノ二號ヲ左ノ如ク改ム

本條第三項及前號ニ規定セル事項ニ關シテハ請求者ハ日本帝國内ニ於テハ日本ノ法令ニ據ル

第十九條一「中」手荷物ヲ搭載スヘキ列車カ著驛ニ到著セル後」ヲ「手荷物ヲ搭載スヘキ列車又ハ汽船カ到著地ニ到著セル後」ニ改ム

第十九條二「中」發驛若クハ著驛」ヲ「發驛港若クハ著驛港」ニ改ム

第二十條中「鐵道」ノ下ニ「又ハ汽船會社」ヲ加フ

第二 露國義勇艦隊及大阪商船株式會社船客運送規則中左ノ通改ム

一ノ一號中「一等船室ニ於ケル」寢臺」ヲ「等級相當ノ寢臺又ハ坐席」ニ改ム

一ノ二號中「座席」ヲ「寢臺又ハ坐席」ニ改ム

一ノ三號中「一寢臺」ノ下ニ「又ハ一坐席」ヲ加フ

二ニ左ノ一號ヲ加フ

二等旅客ハ大阪商船株式會社ノ汽船ニ限リ日本食ヲ受クルモノトス

八ニ左ノ一號ヲ加フ

手荷物ノ毀損ニ對シテハ汽船ハ手荷物價額ノ減少額ニ應シ賠償ス但シ紛失ニ對スル賠償金ノ最高限度ヲ超ヘサルモノトス

日滿旅客及手荷物連絡運輸運賃表、浦鹽斯德經由中新橋、平沼、京都、大阪、神戸、門司(下關)、敦賀各驛ヨリ滿洲里、齊々哈爾、哈爾濱、ハバロフスクニ至ル旅客運賃急行列車一等、旅客及郵便列車一等二等左ノ如ク改ム

但シ本表所掲ノ外日本國有鐵道停車場及日本諸港ヨリ東清鐵道停車場ニ至ル旅客及手荷物運賃ハ從前ノ通

浦鹽斯德經由

出發驛及到達驛	急行列車		客運		郵便列車	
	大人	小兒	大人	小兒	大人	小兒
新橋ヨリ左記ニ至ル	四〇	八・一〇	四〇	六〇・九〇	四〇	三六・四五
滿洲里	一四六・八五	五六・八五	一一・一〇	四四・七五	六一・九〇	二六・七五
齊々哈爾	一〇八・〇五	四七・一五	八五・二五	三三・三〇	五一・八〇	二二・九〇
齊々爾	九二・五〇	四七・一五	七四・九〇	二七・四〇	四三・三〇	一六・三五
平沼ヨリ左記ニ至ル	一四六・五五	八〇・九五	一一・八〇	六〇・七五	六七・七五	三六・三五
滿洲里						

運送貨物	運送貨物	運送貨物	運送貨物	運送貨物	運送貨物	運送貨物	運送貨物	運送貨物	運送貨物
齊	齊	齊	齊	齊	齊	齊	齊	齊	齊
ハ、ロ、プ、ス、ク	ハ、ロ、プ、ス、ク	ハ、ロ、プ、ス、ク	ハ、ロ、プ、ス、ク	ハ、ロ、プ、ス、ク	ハ、ロ、プ、ス、ク	ハ、ロ、プ、ス、ク	ハ、ロ、プ、ス、ク	ハ、ロ、プ、ス、ク	ハ、ロ、プ、ス、ク
一〇七・七五	九三・二〇	一四〇・八五	一〇二・〇〇	八七・三五	一四一・七〇	一〇二・八五	八七・三五	一四一・七〇	一〇二・八五
五七・七〇	四七・〇〇	七八・〇五	五三・八五	四四・一五	七八・五〇	五四・二五	四四・五五	七八・五〇	五四・二五
八四・九五	七四・六〇	一〇五・五五	七九・七〇	六九・三五	一〇六・四〇	八〇・五五	七〇・二〇	一〇六・四〇	八〇・五五
四四・六〇	三八・一五	五八・一〇	四一・九五	三五・五〇	五八・五五	四二・四〇	三五・九五	五八・五五	四二・四〇
四九・六〇	四九・一五	六四・六〇	四八・四五	四二・〇〇	六五・一〇	四八・九五	四二・五〇	六五・一〇	四八・九五
五二・六〇	四二・一〇	六四・六〇	四九・〇〇	四三・六五	六五・一〇	四九・五〇	四三・五〇	六五・一〇	四九・五〇
二六・七〇	二二・八〇	三三・八〇	二二・二五	一四・七〇	三三・八〇	二二・五〇	一四・九五	三三・八〇	二二・五〇
二六・七〇	二二・八〇	三三・八〇	二二・二五	一四・七〇	三三・八〇	二二・五〇	一四・九五	三三・八〇	二二・五〇
二二・八〇	一七・〇五	二二・八〇	一七・〇五	一七・〇五	二二・八〇	一七・〇五	一七・〇五	二二・八〇	一七・〇五
三三・九〇	二二・二五	三三・九〇	二二・二五	二二・二五	三三・九〇	二二・二五	二二・二五	三三・九〇	二二・二五
二二・二五	一七・〇五	二二・二五	一七・〇五	一七・〇五	二二・二五	一七・〇五	一七・〇五	二二・二五	一七・〇五
一七・〇五	一七・〇五	一七・〇五	一七・〇五	一七・〇五	一七・〇五	一七・〇五	一七・〇五	一七・〇五	一七・〇五

日滿旅客及手荷物連絡運輸運賃表中滿鐵斯德經由及大連經由ノ各運賃表欄外記事ノ末尾ニ左ノ一項ヲ加フ

東清鐵道及烏蘇里鐵道ニ於テ急行列車ニテ旅行スル旅客ハ座席券及寢臺設備ノ爲ニ萬國寢臺車會社ニ對シ同社ノ賃率規則ニ據リ料金を拂フヘシ

鐵道院告示第十號

長崎博多兩小荷物取扱所ニ於テ來ル三月一日ヨリ速達便取扱貨物ノ受付ヲ爲ス

明治四十五年二月二十日

鐵道院總裁 原敬

鐵道院告示第十一號

明治四十二年十月鐵道院告示第五十四號國有鐵道線路名稱中山陰本線ノ括弧内ヲ「京都出雲今市間」ニ播但線ノ括弧内ヲ「飾磨和田山間」ニ改メ山陰本線ノ次ニ舞鶴線（鞍部新舞鶴間及舞鶴海舞鶴間）ヲ西成線ノ次ニ「福知山線（神崎福知山間及塚口尼ヶ崎間）ヲ加ヘ「京都線」及「阪鶴線」ヲ削ル

明治四十五年二月二十三日

鐵道院總裁 原敬

鐵道院告示第十二號

明治四十五年三月一日ヨリ山陰本線管任濱坂間鐵道運輸營業ヲ開始ス其ノ停車場及哩程左ノ通

明治四十五年二月二十三日

鐵道院總裁 原敬

停車場名	所在	地	程
香住	(既設停車場)	香住	三哩三分
久谷	(既設停車場)	久谷	四哩二分
坂	(既設停車場)	坂	三哩八分

香住間 三哩三分  
久谷間 四哩二分  
久谷坂間 三哩八分

○内務省告示第十號

古社寺保存法第四條ニ依リ左記ノ建造物ヲ以テ特別保護建造物ノ資格アルモノト定ム  
明治四十五年二月八日 内務大臣 原敬

名	稱	構造	形式	所在地名
妙心寺	伽藍	佛殿(本堂)法堂山門浴室鐘樓經藏以上本瓦葺、勸使門大方丈玄關以上檜皮葺、寢室本瓦葺、小方丈檜皮葺、庫裏本瓦葺、根入母屋造、棧瓦葺	檜皮葺	京都府葛野郡花園村 妙心寺境内
大覺寺	客殿(對面所)	桁行前面七間、後面八間、梁間四間、單層、屋根入母屋造、檜皮葺	檜皮葺	同 大覺寺境内
宇治上神社	境内	一間社流造、屋根檜皮葺	檜皮葺	同 久世郡宇治町 宇治上神社境内
錦織神社	本殿	桁行三間、梁間二間、單層、屋根入母屋造、檜皮葺	檜皮葺	大阪府南河内郡川西村 錦織神社境内
中島神社	本殿	二間社流造、屋根檜皮葺	檜皮葺	兵庫縣出石郡神美村 中島神社境内
金銀神社	塔婆(多寶塔)	三間、二層塔婆、屋根檜皮葺	檜皮葺	埼玉縣兒玉郡青柳村 金銀神社境内
賀前神社	本殿	桁行三間、梁間三間、單層、屋根入母屋造、檜皮葺	檜皮葺	群馬縣北甘樂郡一ノ宮町 賀前神社境内
藥師堂	堂	桁行三間、梁間三間、單層、屋根四注造、茅葺	茅葺	同 吾妻郡澤田村 藥師堂境内
東照宮	唐門、東門、廟門、渡廊、玉垣	唐門、屋根四方唐破風造、東門、屋根切妻造、廟門、前後唐破風左右切妻造、渡廊、屋根切妻造、玉垣、總テ屋根銅板葺	銅板葺	静岡縣安倍郡久能村 東照宮境内
延曆寺	瑠璃堂	桁行三間、梁間三間、單層、屋根入母屋造、檜皮葺	檜皮葺	滋賀縣滋賀郡坂本村 延曆寺境内
圍城寺	食堂(釋迦堂)	桁行七間、梁間四間、單層、屋根入母屋造、檜皮葺	檜皮葺	同 大津市別所 圍城寺境内
興禪寺	表門(勸使門)	四脚門、屋根切妻造、檜皮葺	檜皮葺	長野縣西筑摩郡福島町 興禪寺境内
大山田神社	相殿	一間社流造、屋根檜皮葺	檜皮葺	同 下伊那郡下條村 大山田神社境内
同 西八郎	相殿	一間社流造、屋根檜皮葺	檜皮葺	同 同 社 境内
同 德庵	本堂	桁行三間、梁間三間、屋根入母屋造、棧瓦葺	棧瓦葺	同 同 社 境内

○内務省告示第十一號

古社寺保存法第四條ニ依リ左記ノ物件ヲ以テ國寶ノ資格アルモノト定ム  
明治四十五年二月八日 内務大臣 原敬

等級	種類	品名	目	所有者
甲種四等	繪畫	絹本着色與正菩薩像 正安二年ノ寫畫アリ	一幅	東京府豊多摩郡澁谷町 泉室寺
丙種	同上	絹本着色蓮庵和尚像 嘉定十一年ノ自贊アリ	一幅	京都府愛宕郡大宮村 大徳寺
同上	同上	絹本着色虛堂和尚像 咸亨改元ノ自贊アリ	一幅	同 同 寺
同上	同上	絹本着色大應國師像 正應改元ノ自贊アリ	一幅	同 同 寺
甲種四等	同上	絹本着色六祖大鑑禪師像 東頭供奉官 陳就トアリ	一幅	同 眞珠庵
同上	同上	絹本淡彩山水圖 傳馬遠筆	一幅	同 龍光院
同上	同上	絹本着色十六羅漢像	十六幅	同 同 院
同上	同上	絹本着色釋迦如來像	一幅	同 玉林院
同三等	同上	白描畫料紙金光明經 (卷第三) 建久三年四月書寫ノ一巻	一巻	同 神光院
同上	筆蹟	紙本墨書金剛般若波羅密經開題殘本 傳空海筆	一巻	同 同 院
丙種	書籍	紙本墨書極石調函(第五)	一巻	同 同 院

同上	同上	紙本墨香悉略記(寬治八年七月書寫ノ後アリ)	一卷	同	同
甲種四等	彫刻	木造四天王立像	四軀	同葛野郡朱雀野村	寺
同上	工美術	錫杖	一枝	同	寺
甲種三等	彫刻	木造五大明王像	五軀	同嵯峨村	寺
同四等	同上	木造十大弟子立像	十軀	同清涼	寺
同二等	繪畫	木造地藏菩薩立像	一軀	同	寺
同四等	同上	紙本墨香中(繪)中(文)禮左右(廣)開(寶)アリ三幅 左右(寶)干(布)袋(像)	三幅	同花園村	寺
同上	同上	絹本着色十六羅漢像	十六幅	同	寺
同上	同上	紙本着色龍虎圖 六曲屏	一雙	同	寺
同三等	工美術	俱利伽羅龍守刀 中身銘尙宗 豐臣兼丸所用	一口	同	寺
丙一種	同上	小形武具 甲二領(胃)一頭(鞍)一脊 豐臣兼丸所用	三種	同	寺
甲種三等	繪畫	絹本着色羅漢像	一幅	同	院
同上	同上	絹本着色十六羅漢像	十六幅	同	院
同上	彫刻	木造僧形文殊坐像(寺傳寶頭隱尊者像)	一軀	同	院
同上	同上	木造地藏菩薩坐像	一軀	同	院
丙種	同上	木造觀音坐像	一軀	同	院
同上	玩具	木造玩具船(豐臣兼丸所用)	一隻	同	院

甲種四等	彫刻	木造阿彌陀如來立像	一軀	同久世郡宇治町	院
同上	同上	木造阿彌陀如來坐像	一軀	大阪府大阪市西區川岸町	寺
甲種四等	繪畫	絹本着色佛涅槃圖	一幅	同三島郡清水村	寺
同上	彫刻	木造阿彌陀如來坐像	一軀	同	寺
同上	同上	木造聖觀音立像	二軀	同	寺
甲種四等	同上	木造阿彌陀如來坐像	一軀	同南河内郡石川村	寺
丙種	刀劍	劔 銘眞守	一口	同古市村	社
甲種四等	彫刻	木造十一面觀音立像(觀音堂安置)	一軀	同中河内郡南高安村	寺
甲種四等	工美術	白銅月宮鏡	一面	同馬場北甘樂郡一ノ宮町	社
丙種	刀劍	太刀 銘遠近	一口	同栃木縣上都賀郡日光町	社
同上	同上	太刀 銘備州住兼重作	一口	同	社
同上	同上	太刀 銘豐後國行平作	一口	同	社
同上	同上	太刀 銘來國(以下一字不明)	一口	同	社
甲種四等	彫刻	木造地藏菩薩立像	一軀	奈良縣添上郡東市村	寺
同上	繪畫	絹本着色佛涅槃圖	一幅	同北葛城郡王子村	寺

同種	同上	絹本着色聖德太子降誕秘藏圖	一幅	三重縣津市乙部津	寺
丙種	筆蹟	紙本墨書大般若經(卷第九)	一帖	同	寺
同上	書籍	紙本墨書注涅槃經(卷第二、卷第十二)	二卷	同	寺
甲種四等	彫刻	木造大日如來坐像(所在藥師堂)	一軀	同市榮町	寺
乙種	金石文	木造扁額(文永十一年世尊寺經朝ノ銘アリ)	三面	同河野郡稻生村	社
甲種四等	彫刻	木造善然上人坐像	一軀	同飯野村	寺
同上	同上	木造阿彌陀如來坐像	一軀	同飯野郡松坂町	寺
乙種	文書	紙本墨書近長谷寺資財帳	一卷	同多氣郡佐奈村	寺
丙種	繪畫	紙本着色九鬼嘉隆像(清韓ノ贊アリ)	一幅	同度會郡四郷村	寺
乙種	彫刻	木造兩寶童子立像	一軀	同	寺
丙種	工美術	銅造雙鳳鏡	一面	同	寺
丙種	金石文	陶經筒(承安三年ノ銘アリ)	一口	同	寺
同上	繪畫	絹本着色眞正菩薩像	一幅	同阿山郡阿波村	寺
丙種	彫刻	木造俊乘上人坐像(開山堂安置)	一軀	同	寺
丙種	金石文	板彫五輪塔(建仁三年造東大寺大勸進大和尚ノ銘アリ)	一面	同	寺
甲種四等	工美術	木造黒漆厨子(文明十二年ノ銘アリ)	一基	同名賀郡箕曲村	寺
丙種	刀劍	太刀(銘宗吉作)	一口	愛知縣愛知郡松山町	宮

同上	同上	太刀(銘國友)	一口	同	宮
同上	同上	太刀(銘南无樂師照光如來備前國長船住景光)	一口	靜岡縣富士郡大宮町	社
同上	同上	脇指(銘奉宣土本宮源式部丞信國一期一腰應永廿四年二月日)	一口	同	社
同上	同上	太刀(銘宗忠)	一口	同田方郡三島町	社
甲種四等	彫刻	木造廿八部衆立像	二十八軀	滋賀縣甲賀郡石部町	寺
同上	同上	木造十一面千手觀音立像	一軀	同佐山村	寺
甲種四等	同上	木造聖觀音立像	一軀	同大	寺
同上	同上	木造如意輪觀音坐像	一軀	同柏木村	寺
甲種四等	同上	木造大日如來坐像	一軀	同山内村	寺
同上	同上	木造十一面觀音及兩脇侍立像	三軀	同宮村	寺
甲種四等	同上	木造藥師如來坐像	一軀	同伊勢	寺
同上	同上	木造十一面觀音立像	一軀	同正	寺
甲種四等	同上	木造彌迦如來坐像	一軀	同南柳村	寺
同上	同上	木造彌迦如來坐像	一軀	同	寺
同上	同上	木造藥師如來坐像	一軀	同蒲生郡柳原村	寺
同上	同上	木造十一面觀音立像	二軀	同神崎郡南五箇莊村	寺
同上	同上	木造二天王立像	二軀	同	寺
同上	同上	木造二天王立像	二軀	同	寺

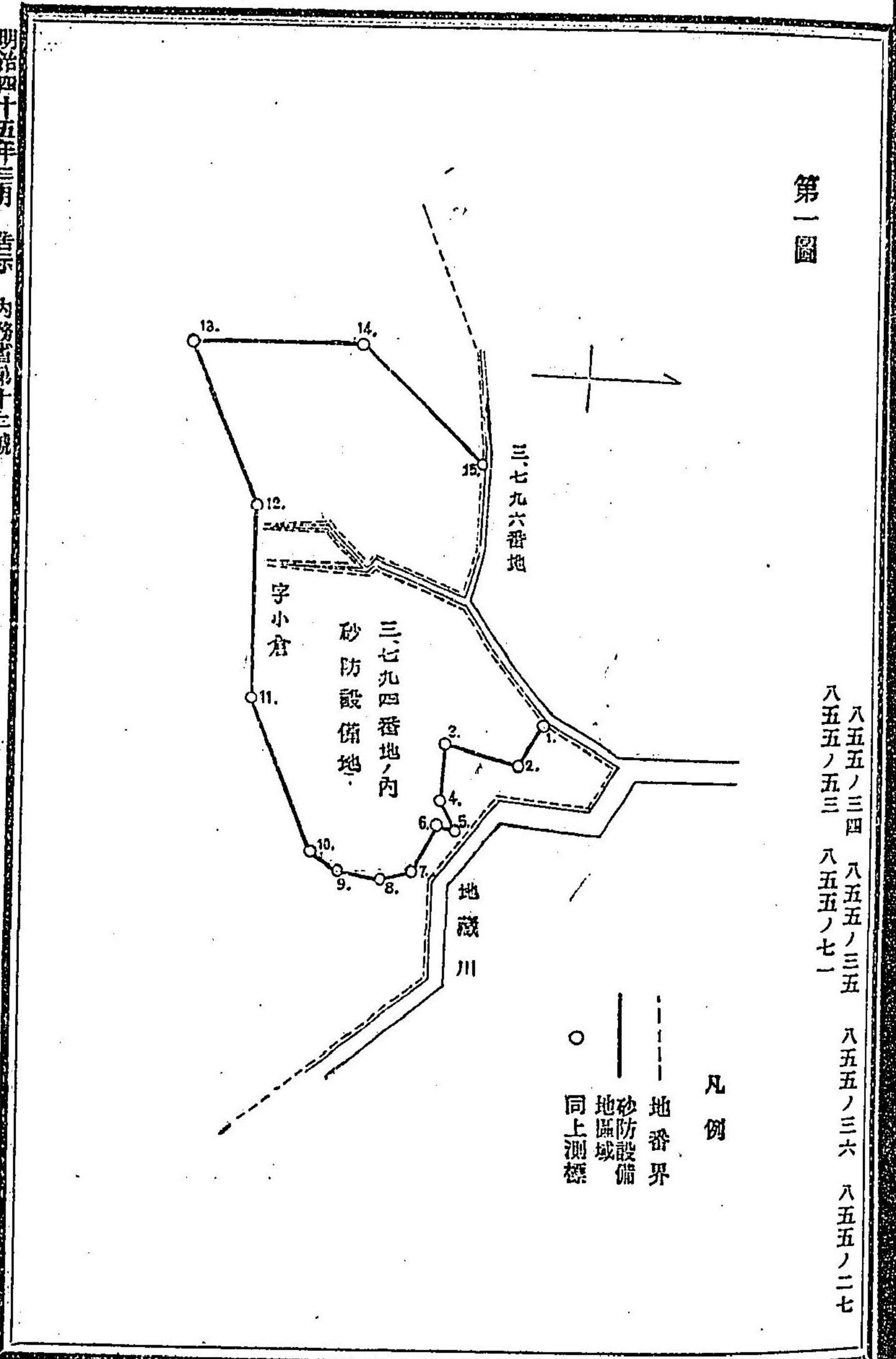
同	上	同上	木造大威徳明王像	一	一	同	同
丙	種	刀	毛拔形太刀 <small>無銘 陸奥原秀郷奉納</small>	一	一	同	同
同	上	同上	太刀 <small>銘宗(以下一字不明) 傳宗近</small>	一	一	同	同
同	上	工美術	蒔繪米鞘大小刀 <small>中身無銘 前田利家所用</small>	二	二	石川縣	尾山
同	上	刀	太刀 <small>銘井上眞改延寶五年八月日(菊ヲ切ル) 附池田綱政寄進狀一通</small>	一	一	岡山縣	津那
同	上	工美術	絲卷太刀 <small>中身久國アリ 傳毛利輝元寄進</small>	一	一	廣島縣	佐伯
同	上	同上	草包太刀 <small>中身貞和二年云々アリ</small>	一	一	同	同
同	上	繪畫	絹本着色大應國師像 <small>徳治二年ノ自贊アリ</small>	一	一	福岡縣	甲良

○内務省告示第十二號

明治三十年法律第二十九號砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス  
 明治四十五年二月二十三日  
 内務大臣 原敬

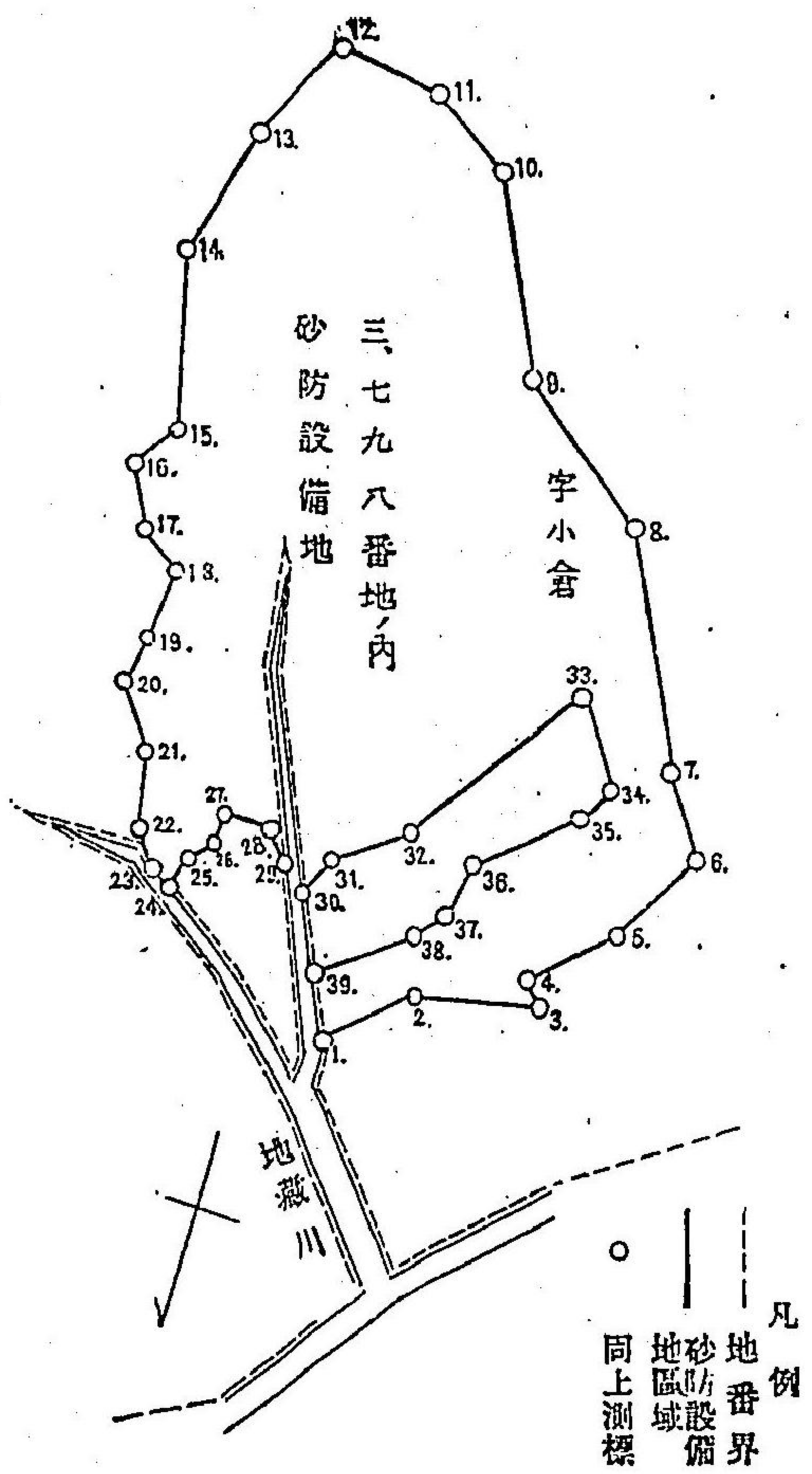
郡名	村名	大字名	字名	地番
大川	小海	石原谷	川原谷	一六三 一三九 一四二 一五四 一四三
同	石田	石田西	小倉	三、七九四ノ内 鴨部川支川地蔵川流域 第一圖ノ區域
綾歌	造田	城山		三、七九八ノ内 同上 第二圖ノ區域
				八五五ノ一ノ内 土器川支川備中地川流域 第三圖ノ區域
				八五五ノ四 八五五ノ六 八五五ノ七 八五五ノ八 八五五ノ二 二 八五五ノ二三 八五五ノ二四 八五五ノ二五 八五五ノ二六

第一圖

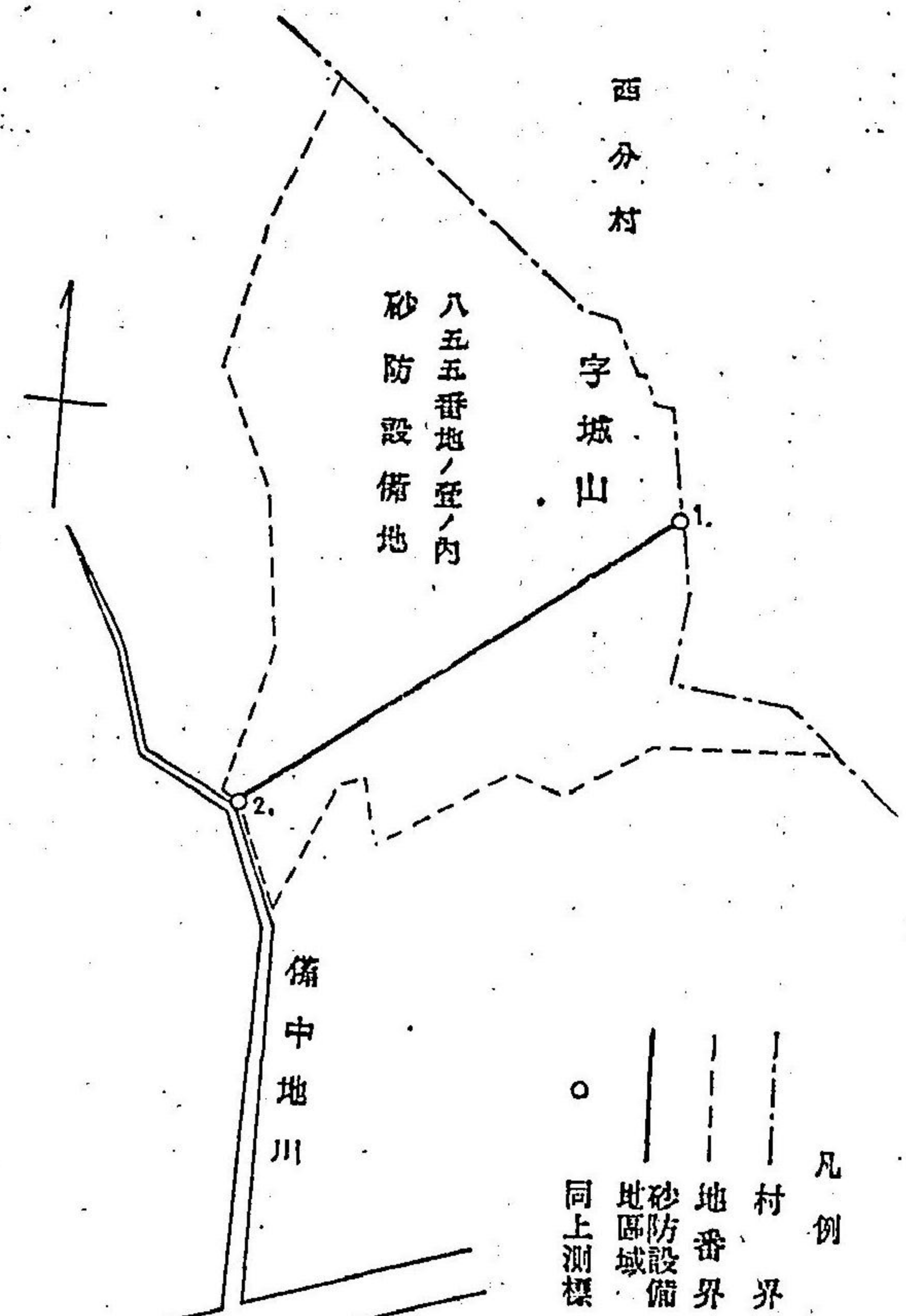




第二圖



第三圖



○內務省告示第十三號

明治三十年法律第二十九號砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス  
明治四十五年二月二十六日 內務大臣 原敬

滋賀縣

郡名	村名	大字名	字名	地	番
甲賀	三疊	柑子袋	西丸岡	自一、六九七至一、七〇〇	一、七〇二 自一、七一五至一、七二七
同	同	同	銅場	一、五四九	一、五五一 一、五五七
同	同	同	丸山	一、五七八	一、五八二 一、五八六
同	石部	東寺	寺出	一、五二四	一、五三四 一、五三九
同	同	同	同	三〇四	一、五三九

○內務省告示第十四號

一册 一册  
 一明治四十五年九星便  
 一明治四十五年九星便  
 右出版物ハ略本曆類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス  
 明治四十五年二月二十八日 內務大臣 原敬

○大藏省告示第六號

明治四十五年三月一日ヨリ同月三十一日マテ税關ニ於テ外國貨幣ノ換算ニ適用スル内外貨幣比較表左ノ通之ヲ定ム  
 但本表所掲ノ外國貨幣ト日本金貨トノ比較ハ從前ノ通  
 明治四十五年二月一日 大藏大臣 山本達雄

内外貨幣比較表

外國貨幣	日本金貨	
	上海一兩	漢口一兩
清國兩	二四〇	三一七
墨西哥弗銀	九八〇	二七〇
英吉利弗銀	九三二	九三二
香港弗銀	九三二	九三二
暹羅貨	七四五	七四五

○大藏省告示第七號

國債證券買入銷却法ニ依リ買入銷却シタル國債左ノ如シ  
 明治四十五年二月一日 大藏大臣 山本達雄  
 一四分利付佛貨公債證書額面五百法  
 買入價額四百七十二法五十參

○大藏省告示第八號

製造煙草定價並煙草元賣捌人ニ對スル割引歩合左ノ通相定ム  
 明治四十五年二月三日 大藏大臣 山本達雄  
 煙草元賣捌人ニ對スル割引歩合 定價ノ百分ノ十五  
 兩切紙卷煙草 名 稱 定 價 二十本入一箇二十錢

○大藏省告示第九號  
大阪稅務監督局管内加古川稅務署ヲ明治四十五年二月五日兵庫縣加古郡加古川町ノ内寺家町三十九番地ニ移ス

明治四十五年二月五日

大藏大臣 山本達雄

○大藏省告示第十號  
明治四十三年五月大藏省令第二十三號ニ依リ發行スル國債ノ内本年一月中日本銀行ニ交付シタル國債證券ノ額面高左ノ如シ

明治四十五年二月八日

大藏大臣 山本達雄

一四分利公債額面壹萬五百圓  
○大藏省告示第十一號  
紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券左ノ如シ

明治四十五年二月十日

大藏大臣 山本達雄

證券種類	額面金	記號	番號	附屬利札	元利金仕拂年月日	記名者
軍事公債證券	百圓	同	日參五九	明治三十九年六月渡以降	明治四十四年十月十二日	庄司 てる
同	五拾圓	同	參五三七	同	同	同 人
同	同	同	參九四九八	同三十九年十二月渡以降	同年同月六日	武島 胸太郎

○大藏省告示第十二號  
明治三十九年法律第三十四號施行前屆出ニ係ル紛失無記名國債證券ニ對シ元利金ヲ仕拂ヒタルモノ左ノ如シ

明治四十五年二月十日

大藏大臣 山本達雄

證券種類	額面金	記號	番號	附屬利札	元利金仕拂年月日
軍事公債證券	五拾圓	同	參六九五五	明治三十八年十二月渡以降	明治四十四年十月二十四日
同	百圓	同	八六六六	同三十八年六月渡以降	同四十四年十月二日
同	同	同	參七五七	同	同年同月十四日
同	同	同	參七五七	同三十八年十二月渡以降	同年同月十三日
同	五拾圓	同	參九六七	同	同年同月十日
同	同	同	參五五七	同三十八年六月渡以降	同年同月二十四日
同	同	同	參六〇八	同	同年同月七日
同	同	同	參九九五八	同	同年同月九日
同	同	同	參九五八六	同	同年同月三十日
同	同	同	參〇參五七	同三十八年十二月渡以降	同年同月九日
同	百圓	同	參七九參五	同年九月渡以降	同年同月二十八日
同	五拾圓	同	參四〇九	同三十九年三月渡以降	同年同月三十日
同	貳拾五圓	同	參七〇八七	同	同
同	五拾圓	同	參七〇八九	同	同年同月二十八日
同	貳拾五圓	同	參八六四	同	同年同月二十八日
同	同	同	參〇參五	同	同年同月十四日
同	同	同	參七五九	同	同

○大藏省告示第十三號  
減失又ハ紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券ノ利札左ノ如シ

明治四十五年二月十日

大藏大臣 山本達雄

證券種類	額面金	記號	番號	利子仕拂期	元利金仕拂年月日
軍事公債證券	百圓	同	參六〇五	自明治三十九年十二月至同四十年十二月	明治四十四年十月十八日

同	同	同	自同 四十二年六月	同 同年五月五日
同	同	同	至同 四十二年六月	同 同年五月五日
同	同	同	同 四十二年六月	同 同年五月五日
同	同	同	同 四十一年六月	同 同年五月二十五日
同	同	同	同 四十二年六月	同 同年五月二十五日
同	同	同	同 四十二年六月	同 同年五月二十五日
同	同	同	同 四十三年六月	同 同年五月二十三日

○大藏省告示第十四號

明治三十九年法律第三十四號施行前届出ニ係ル紛失無記名國債證券ノ利札ニ對シ利金ヲ仕拂ヒタルモノ左ノ如シ

明治四十五年二月十日

證券種別	額面金	割額	番號	利子仕拂期
國債證券	百圓	四	四三〇九九〇	明治四十四年九月

大藏大臣 山本達雄  
利金仕拂年月日 明治四十四年十月十四日

○大藏省告示第十五號

一大藏省證券額面貳千萬圓  
大藏省證券條例ニ依ル分 千百萬圓  
內 帝國鐵道會計法ニ依ル分 九百萬圓  
割引歩合 日步壹錢四厘  
仕拂期日 明治四十五年三月十五日  
右本月十日之ヲ發行セリ

大藏大臣 山本達雄

○大藏省告示第十六號

長野稅務監督局管内柏崎稅務署ヲ明治四十五年二月十八日新潟縣刈羽郡柏崎町字寅新田千九百十四番地ノニニ移ス

○大藏省告示第十七號

一大藏省證券額面貳千萬圓  
大藏省證券條例ニ依ル分 百萬圓  
內 帝國鐵道會計法ニ依ル分 千九百萬圓  
割引歩合 日步一錢四厘  
仕拂期日 明治四十五年三月十五日  
右本月十五日之ヲ發行セリ

大藏大臣 山本達雄

○大藏省告示第十八號

明治四十三年度中地方稅ヲ以テ罹災救助基金ニ積立タル北海道ニ對シ明治四十四年度ニ於テ交付スヘキ北海道罹災救助基金法第三條第二項國庫補助額左ノ如シ

大藏大臣 山本達雄  
內務大臣 原 敬  
北海道罹災救助基金法第三條第二項國庫補助額

金壹萬圓

○大藏省告示第十九號

國債事務取扱店ノ位置及名稱中左ノ通變更ス

明治四十五年二月二十日

京城代理店  
宇都宮代理店  
秋田代理店

朝鮮京城南大門通二丁目  
安田銀行宇都宮支店  
安田銀行秋田支店

大藏大臣 山本達雄

○大藏省告示第二十號

明治四十一年六月大藏省告示第百號中左ノ通改正シ明治四十五年二月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十一日

大藏大臣 山本達雄

第二條中「鹽賣捌規則」ノ上ニ「鹽專賣法第十八條ニ依リ」ヲ加ヘ第一號及第二號ヲ左ノ如ク改ム

一 臺灣鹽 上等鹽金二圓二十七錢並等鹽金二圓二十錢但シ包裝シタル鹽ニ付テハ金十二錢ヲ加フ

二 關東州鹽 金二圓二十六錢

第三條第二號中「金九十九錢」ヲ「金八十六錢」ニ、「金九十二錢」ヲ「金七十九錢」ニ、「金二十七錢」ヲ「金十六錢」ニ、「金二十四錢」ヲ「金二十一錢」ニ、第三號中「金九十八錢」ヲ「金八十五錢」ニ、「金三十三錢」ヲ「金二十二錢」ニ改ム

〔參照〕

大藏省告示第百號(明治四十一年六月十六日)抄録

第二條 鹽賣捌規則第二條第二項ニ依リ特ニ指定シタル鹽元賣捌人ニ賣渡ス鹽ノ定價左ノ如シ

一 臺灣鹽 上等鹽金二圓四十錢、並等鹽金二圓三十三錢但シ包裝シタル鹽ニ付テハ金十二錢ヲ加フ

二 關東州鹽 金二圓三十九錢

第三條 鹽專賣法第十九條第一項第一號ニ依リ外國ニ輸出シ又ハ鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ移出スル鹽及專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條ノ用途ニ使用スル鹽ノ賣渡價格左ノ如シ

一 臺灣鹽 上等鹽金九十九錢、並等鹽金九十二錢但シ包裝シタル鹽ニ付テハ金十二錢ヲ加フ

二 臺灣鹽 上等鹽金九十九錢、並等鹽金九十二錢但シ包裝シタル鹽ニ付テハ前項ノ金額ヨリ並等散鹽ニ在リテハ金二十七錢其ノ他ニ在リテハ金二十四錢ヲ減ス

三 關東州鹽 金九十八錢  
鹽賣捌規則、鹽賣捌規則、鹽製製造用ニ使用スル鹽ニ付テハ前項ノ金額ヨリ金三十三錢ヲ減ス

○大藏省告示第二十一號

熊本稅務監督局管内御船稅務署ヲ明治四十五年二月二十九日熊本縣上益城郡御船町字下園九百六十番地ノ一ニ移ス

明治四十五年二月二十二日

大藏大臣 山本達雄

○大藏省告示第二十二號

一大藏省證券額面貳千萬圓

但大藏省證券條例ニ依ル分

割引歩合 日步壹錢四厘

仕拂期日 明治四十五年四月六日

右本月二十六日之ヲ發行セリ

明治四十五年二月二十七日

大藏大臣 山本達雄

○陸軍省告示第一號

陸軍砲兵工科學校條例第二條ニ依ル砲兵工長候補者左ノ通召募ス但シ各工科ノ召募人員ハ必要ニ依リ之ヲ増減スルコトアルヘシ  
志願者ハ明治四十四年陸軍省令第十一號陸軍召募規則第一章及第五章ノ規定ニ依リ願書其ノ他ノ書類ヲ差出スヘシ

明治四十五年二月二日

陸軍大臣 男爵石本新六

鞍工科 十名

木工科 十八名

銃工科 四十七名

鍛工科 二十一名

○陸軍省告示第二號

陸軍戸山學校軍樂生徒二十六人ヲ召募ス志願者ハ陸軍召募規則第一章及第六章ノ規定ニ依リ願書共ノ他ノ書類ヲ明治四十五年三月二十日迄ニ現住地ノ市町村長ニ差出スヘシ但シ軍樂生徒ヲ入校セシムルハ明治四十五年十二月一日ニシテ志願シ得ヘキ者ノ出生年月日ハ明治四十五年四月二日ヨリ同二十八年四月一日迄トス

明治四十五年二月五日

陸軍大臣 男爵石本新六

○陸軍省告示第三號

第七師管劍路聯隊區管内擇捉島、斜古丹島、國後島ニ寄留スル在郷軍人ニシテ寄留地ニ於テ勤務演習ヲ爲シ又ハ簡閱點呼ヲ受ケムトスル者ハ明治四十五年ニ限り陸軍軍人服役令施行規則第六條及第八條ノ期日ニ拘ラス五月三十一日迄ニ願出ヲ爲シ許可ヲ受ケタルトキハ六月十五日迄ニ其ノ届出ヲ爲スコトヲ得

明治四十五年二月七日

陸軍大臣 男爵石本新六

○陸軍省告示第四號

臨時陸軍建築部東京支部千葉出張所ハ明治四十五年二月二十九日限り之ヲ閉鎖ス

明治四十五年二月二十八日

陸軍大臣 男爵石本新六

○海軍省告示第三號

明治四十四年當省告示第十一號ニ基ク海軍經理學校生徒志願者ニ對スル身體検査ハ左記日割ノ通施行ス

明治四十五年二月二日

海軍大臣 男爵齋藤實

地名	身體検査開始ノ日	同上終結ノ日	地名	身體検査開始ノ日	同上終結ノ日
東京市	四月二十七日	五月二日	仙臺市	四月二十七日	五月一日
京都市	四月二十七日	五月一日	熊本市	四月二十七日	五月一日

志願者ハ前項身體検査開始ノ一日前ニ各其ノ受驗地ノ府縣廳(東京ハ海軍經理學校)ニ就キ豫メ自己ノ身體検査ヲ受クヘキ日割ヲ承合スヘク其ノ他志願者心得第十六條乃至第二十條ニ注意スヘシ注意 志願者心得ハ載セテ四十四年十二月十八日官報海軍省告示第十一號中ニアリ 地方長官ハ市區町村長ヲシテ本告示ノ要領ヲ其ノ取扱ニ係ル志願者ニ通達セシムルカ又ハ其ノ役場ニ揭示公表セシムルヲ要ス

○司法省告示第七號

山形地方裁判所管内鶴岡區裁判所本年一月十四日羽前國西田川郡鶴岡町字馬場町十日町口<sup>七番六番</sup>ノ<sup>三六番</sup>地字馬場町三日町口五番地ノ新廳舎ニ移轉セリ

明治四十五年二月八日

司法大臣 松田正久

○司法省告示第八號

大津地方裁判所管内長濱區裁判所本年一月二十三日近江國阪田郡長濱町大字南吳服字蓮池第二百八十番ノ新廳舎ニ移轉セリ

明治四十五年二月十二日

司法大臣 松田正久

○司法省告示第九號

島根縣那賀郡雲城村戸籍役場明治四十四年十一月十九日火災ニ罹リ身分登記簿、戸籍簿、後見人名簿其他役場ニ保存スル書類焼失シタルニ付左ノ各號ニ該當スル者ハ明治四十五年五月十一日マテ

ニ更ニ同村戸籍吏ニ届出ヲ爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ

但届出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戸籍役場又ハ濱田區裁判所ニ就キ承合スヘシ

第一 明治四十四年十一月一日ヨリ同月十九日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ身分ニ關スル届出ヲ爲シタル者及身分ニ關スル届書ノ正本若クハ副本ヲ送付シタル者

第二 明治三十一年七月十六日ヨリ同四十四年十一月十九日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ戸籍ニ關スル届出ヲ爲シタル者及戸籍ニ關スル届書ノ副本ヲ送付シ又ハ送付ヲ受ケタル者

第三 明治三十一年七月十六日ヨリ同四十四年十一月十九日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ入籍通知ヲ爲シタル者

第四 戸籍法施行前同村役場ニ後見人ニ關スル届出ヲ爲シタル者

前各號中第一號及第二號ノ届書ノ正本又ハ副本ハ戸籍吏、戸籍役場又ハ監督區裁判所ニ保存スルモノニ付キ之ヲ謄寫シ送付スヘク第四號ノ届出ハ戸籍法施行前ノ後見人ニ關スル届出ノ例ニ依リ差出スヘシ

明治四十五年二月十三日

司法大臣 松田正久

○司法省告示第十號

島根縣那賀郡雲城村戸籍役場明治四十四年十一月十九日火災ニ罹リ出入寄留簿焼失シタルニ付キ現ニ同村ニ寄留スル者又ハ同村ヨリ他ニ出寄留中ノ者ハ明治四十五年五月十一日迄ニ明治十九年内務省令第十九號寄留者届出ニ關スル規定ニ依リ其出入寄留ヲ更ニ同村長ニ届出ツヘシ

明治四十五年二月十三日

司法大臣 松田正久

○文部省告示第二十二號

新潟縣古志郡立椋尾實業學校ノ名稱ヲ新潟縣古志郡立枥尾實業學校ト變更ノ件認可セリ

明治四十五年二月一日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第二十三號

三重縣宇治山田市大字豊川町ニ設置セル宇治山田市立商業學校ノ位置ヲ同縣同市大字八日市場町ニ變更ノ件認可セリ

明治四十五年二月十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第二十四號

茨城縣新治郡石岡町立石岡實科高等女學校ヲ同縣同郡同町ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年二月十四日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第二十五號

岡山縣井原町立高等女學校ヲ岡山縣後月郡井原町ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年二月十四日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第二十六號

高知縣幡多郡立實科高等女學校ヲ同縣同郡中村町ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年二月十四日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第二十七號

京都府京都市ニ設置セル私立同志社專門學校ヲ私立同志社大學ト改稱ノ件認可セリ

明治四十五年二月十五日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第二十八號

明治四十四年文部省告示第三百二十七號中私立同志社專門學校經濟科ヲ私立同志社大學政治經濟

部經濟科及同部豫科ニ改メ左ノ但書ヲ加フ

但シ豫科ニ關シテハ政治經濟部經濟科入學希望者ニ限り效力ヲ有スルモノトス  
明治四十五年二月十五日 文部大臣 長谷場純孝

(參照)

明治四十四年四月十日 文部省告示第三百七十七號ハ專門學校入學者檢定規定ニ依リ私立同志社專門學校經濟科ノ入學ニ關シ  
中學卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノ指定ノ件ナリ

○文部省告示第二十九號

京都府私立同志社大學ニ對スル徵兵令上認定ノ效力ハ選科生及特別生ニ及ハス  
明治四十五年二月十五日 文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第三十號

京都府京都市ニ設置セル私立同志社神學校ヲ本年三月限り廢止ノ件認可セリ  
明治四十五年二月十五日 文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第三十一號

京都府京都市ニ私立同志社女學校專門學部ヲ專門學校令ニ依リ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校  
ノ件認可セリ  
明治四十五年二月十五日 文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第三十二號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス  
但シ認定ノ效力ハ研究科生ニ及ハス  
明治四十五年二月十五日 文部大臣 長谷場純孝

南滿醫學堂

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第三十三號

實業學校教員養成規程第四條ニ依リ明治四十五年度ニ於テ工業教員養成所ニ募集スヘキ生徒ノ員  
數ハ凡二十五名ト定ム  
明治四十五年二月十六日 文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第三十四號

青森縣立實科高等女學校ヲ同縣三戸郡八戸町ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ  
明治四十五年二月十七日 文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第三十五號

青森縣三戸郡八戸町ニ設置セル青森縣立女子實業學校ヲ明治四十五年三月三十一日限り廢止ノ件  
認可セリ  
明治四十五年二月十七日 文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第三十六號

京都府私立大日本武德會武術專門學校

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス

但シ認定ノ效力ハ別科生ニ及ハス

明治四十五年二月二十三日 文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第三十七號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス  
但シ認定ノ效力ハ現ニ在學スル第三、四學年生ニ及ハス  
明治四十五年二月二十三日 愛知縣私立尾張中學校  
文部大臣 長谷場純孝

明治四十五年二月二十三日 文部大臣 長谷場純孝



○文部省告示第三十八號

兵庫縣多紀郡立高等女學校ヲ同縣同郡篠山町ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年二月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第三十九號

新潟縣岩船郡立村上實科高等女學校ヲ同縣同郡村上本町ニ設置シ明治四十六年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年二月二十三日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第四十號

鹿兒島縣知事ハ管内鹿兒島港ニ設置セル縣設暴風雨標信號揚卸中止ノ處明治四十五年二月十五日ヨリ開始ノ旨届出タリ

明治四十五年二月二十八日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第四十一號

大阪府堺市車之町ニ徒弟學校規程ニ依リ大阪府堺市立堺女子手藝學校ヲ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年二月二十八日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第四十二號

三重縣宇治山田市立實科高等女學校ヲ同縣同市ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年二月二十八日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第四十三號  
福島縣立工業學校ニ併置セル徒弟學校規程ニ依ル漆工科及窯業科ヲ明治四十五年四月一日ヨリ工業學校規程ニ依ルコトト爲スノ件認可セリ

明治四十五年二月二十八日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第四十四號

西頸城郡立糸魚川實科高等女學校ヲ新潟縣西頸城郡糸魚川町ニ設置シ明治四十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十五年二月二十八日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第四十五號

北海道函館區相生町ニ設置セル私立堀川商業學校廢止ノ件認可セリ

明治四十五年二月二十八日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第四十六號

右ハ徵兵令第十三條並文官任用令第三條第三號ニ依リ認定ス但シ認定ノ效力ハ別科生及講習生ニ及ハス

明治四十五年二月二十八日

文部大臣 長谷場純孝

○文部省告示第四十七號

新潟縣西頸城郡糸魚川町ニ設置セル郡立西頸城女子職業學校ヲ明治四十五年三月三十一日限り廢止ノ件認可セリ

明治四十五年二月二十九日

文部大臣 長谷場純孝

○農商務省告示第二十三號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十五年二月一日

農商務大臣 男爵牧野伸顯





○農商務省告示第二十四號  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス  
 明治四十五年二月一日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

縣	郡	村	大字	字	地番	面積	所有者
群馬	多野	上野	橋原	矢弓	三一四〇	五二五	黑澤 澄江
群馬	勢多	黒保根	上神梅	川久保	六一八五	一〇〇	
群馬	多野	上野	橋原	矢弓	三一四〇	五二五	黒澤 澄江
群馬	勢多	黒保根	上神梅	川久保	六一八五	一〇〇	

○農商務省告示第二十六號  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス  
 明治四十五年二月一日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

縣	郡	村	大字	字	地番	面積	所有者
群馬	本	下益城	東砥用	洞岳	大崩	自四四四五 里四四四五	農商務大臣 男爵牧野伸顯
群馬	本	下益城	東砥用	洞岳	大崩	自四四四五 里四四四五	農商務大臣 男爵牧野伸顯

○農商務省告示第二十七號  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

森林法ニ依リ保安林解除ニ關シ群馬縣知事ニ於テ告示シタル左記ノ保安林ハ之ヲ解除セス  
 明治四十五年二月一日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

縣	郡	村	大字	字	地番	面積	所有者
群馬	馬	利根	片品	戸倉	一ノ瀨	九〇〇	町野 積
群馬	馬	利根	片品	戸倉	一ノ瀨	九〇〇	町野 積

○農商務省告示第二十八號  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス  
 明治四十五年二月一日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

縣	郡	村	大字	字	地番	面積	所有者
群馬	新瀧	西頸城	都市振村	地番	面積	同大字山本	一七〇大
群馬	新瀧	西頸城	都市振村	地番	面積	同大字山本	一七〇大
群馬	新瀧	西頸城	都市振村	地番	面積	同大字山本	一七〇大
群馬	新瀧	西頸城	都市振村	地番	面積	同大字山本	一七〇大
群馬	新瀧	西頸城	都市振村	地番	面積	同大字山本	一七〇大

○農商務省告示第二十九號

森林法ニ依リ保安林解除ニ關シ新潟縣知事ニ於テ告示シタル左記ノ保安林ハ之ヲ解除セス

明治四十五年二月一日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

新潟縣北蒲原郡神山村大字流澤

無澤

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

明治四十五年二月 告示 農商務省第三十號

○農商務省告示第三十號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十五年二月一日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

岐阜縣武儀郡神淵村

木作

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

明治四十五年二月 告示 農商務省第三十號





明治四十五年二月 告示 農商務省第三十四號 第三十五號

字	地番	面積	所有者
秋田縣山利郡院內村大字田瓜	町段八歩	三六	同
石田	同	三六	同
同雄勝郡東成岡村大字岩井川	町段八歩	三六	同
空堀	町段八歩	三六	同
同河邊郡新屋町大字百三屋新屋	町段八歩	三六	同
丸岡	町段八歩	三六	同
同	町段八歩	三六	同
同	町段八歩	三六	同
同	町段八歩	三六	同

○農商務省告示第三十四號

森林法ニ依リ保安林解除ニ關シ福岡縣知事ニ於テ告示シタル左記ノ保安林ハ之ヲ解除セス

明治四十五年二月八日  
農商務大臣 男爵牧野伸顯

○農商務省告示第三十五號

明治四十五年一月二十九日左記專用漁業ヲ二十箇年ノ期間ヲ以テ免許シ舊免許漁業原簿ニ登録セリ

明治四十五年二月八日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

漁業ノ種 類及名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期	沙魚釣漁業 免許番號	流業組合	流業組合 流業組合	流業組合 流業組合	流業組合 流業組合	流業組合 流業組合	流業組合 流業組合
投網漁業	鮭、鯉、鱒	自一月十六日 至三月三十一日	第四二二九號	宮城縣名取郡六郷村地先名取川井土浦川及井	宮城縣名取郡六郷村、六郷村漁業組合	宮城縣鹿島郡大原村大字寄磯ナカベ根ヨリ折	根三至ル間ノ地先	宮城縣鹿島郡大原村大字寄磯ナカベ根ヨリ折	宮城縣鹿島郡大原村大字寄磯ナカベ根ヨリ折
網漁業	鮭、鯉、鱒	自一月十六日 至三月三十一日	第四一三二號	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱、鹿島郡女川村針	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先
投網漁業	鮭、鯉、鱒	自一月十六日 至三月三十一日	第四一三三號	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱、鹿島郡女川村針	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先
投網漁業	鮭、鯉、鱒	自一月十六日 至三月三十一日	第四一三三號	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱、鹿島郡女川村針	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先

漁業ノ種 類及名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期	沙魚釣漁業 免許番號	流業組合	流業組合 流業組合	流業組合 流業組合	流業組合 流業組合	流業組合 流業組合	流業組合 流業組合
網漁業	鮭、鯉、鱒	自一月十六日 至三月三十一日	第四一三三號	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱、鹿島郡女川村針	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先
網漁業	鮭、鯉、鱒	自一月十六日 至三月三十一日	第四一三三號	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱、鹿島郡女川村針	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先
網漁業	鮭、鯉、鱒	自一月十六日 至三月三十一日	第四一三三號	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱、鹿島郡女川村針	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先
網漁業	鮭、鯉、鱒	自一月十六日 至三月三十一日	第四一三三號	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱、鹿島郡女川村針	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先	宮城縣鹿島郡女川村大字針濱ノ地先

明治四十五年二月 告示 農商務省第三十五號





罾刺網漁業

登錄番號 第一八四一號

自三月三十日

入流區域 千葉縣安房郡若井村小浦地先免許番號第三七

入流者 千葉縣安房郡船形町船形浦漁業組合

碇止棒受網漁業

登錄番號 第一八四二號

自三月三十日

入流區域 千葉縣安房郡西柳村洲崎地先免許番號第二六

入流者 千葉縣安房郡船形町船形浦漁業組合

碇止棒受網漁業

登錄番號 第一八四三號

自三月三十日

入流區域 千葉縣安房郡四柳村川名地先免許番號第二六

入流者 千葉縣安房郡船形町船形浦漁業組合

碇止棒受網漁業

登錄番號 第一八四四號

自三月三十日

入流區域 千葉縣安房郡長尾村瀧口字川下及橋落地先免

入流者 千葉縣安房郡船形町船形浦漁業組合

碇止棒受網漁業

登錄番號 第一八四五號

自三月三十日

入流區域 千葉縣安房郡西柳村伊戸字根本及坂足ノ地先

入流者 千葉縣安房郡船形町船形浦漁業組合

碇止棒受網漁業

登錄番號 第一八四六號

自五月三十日

入流區域 千葉縣安房郡富浦村南無谷地先免許番號第三

入流者 千葉縣安房郡船形町船形浦漁業組合

罾刺網漁業

登錄番號 第一八四七號

自三月三十一日

入流區域 愛媛縣伊豫郡上灘村大字高岸地先免許番號第

登錄番號 第一八四八號

自三月三十一日

入流區域 愛媛縣伊豫郡上灘村大字高岸地先免許番號第

登錄番號 第一八四九號

自三月三十一日

入流區域 愛媛縣伊豫郡上灘村大字高岸地先免許番號第

登錄番號 第一八五〇號

自三月三十一日

入流區域 愛媛縣伊豫郡上灘村大字高岸地先免許番號第

登錄番號 第一八五一號

自三月三十一日

入流區域 愛媛縣伊豫郡上灘村大字高岸地先免許番號第

登錄番號 第一八五二號

自三月三十一日

入流區域 愛媛縣伊豫郡上灘村大字高岸地先免許番號第

登錄番號 第一八五三號

自三月三十一日

入流區域 長崎縣南松浦郡飯宮村ノ小長崎ヨリ八期昇ニ至ル間ノ地先(但シ國期昇ト尼崎トノ見通線以南ノ飯宮村ヲ除ク)免許番號第四〇三二號ノ漁場内  
入流者 長崎縣南松浦郡飯宮村ノ飯宮百五十九番地、金富寄外十五名  
登錄番號 第一八四九號  
自三月三十一日

農商務省告示第三十七號

明治四十五年一月二十九日左記専用漁業ヲ二十箇年ノ期間ヲ以テ免許シ免許漁業原簿ニ登録セリ

明治四十五年二月九日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

Table with columns for fish types (漁業ノ種類), fishing methods (漁獲物ノ種類), and fishing periods (漁業時期). Includes items like 皮刺魚抄網漁業, 罾延網漁業, etc.

入流區域 岡山縣邑久部郡掛村大字由明地先免許番號第一八四九號ノ漁場  
入流者 岡山縣和氣郡日生町日生漁業組合  
登錄番號 第一八四八號  
自三月三十一日

漁業權者

四日附請書ノ通心得ヘシ但シ無償入漁ノ慣行アル者ニ對シテハ入漁料ヲ請求スヘカラス

業 一本釣漁業

自四月三十日

自五月三十日

自六月三十日

自八月三十日

自十一月三十日

自十二月三十一日

自三月三十一日

自六月三十一日

自九月三十一日

自十二月三十一日

自三月三十一日

自六月三十一日

自九月三十一日

自十二月三十一日

自三月三十一日

自六月三十一日

自九月三十一日

自十二月三十一日

○農商務省告示第三十八號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十五年二月十三日

縣	郡市	村	大字	字	地番	面積
三重	津	飯野	上波	海岸	一五七四	陸歩
同	河	阿保	安塚	南彦	三八七二	七七八
同	名	阿保	上川原	上川原	一五五六	一〇五
同	同	同	宮ノ谷	宮ノ谷	五〇〇八	一〇六
同	同	同	別府	別府	七二五	八三二
同	同	同	別府	別府	八三二	八三二

農商務大臣 男爵牧野伸顯

○農商務省告示第三十九號

明治四十二年農商務省告示第四百二十五號第二中左ノ通改正シ明治四十五年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月十四日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

第二中左ノ如ク改ム

- 一 左ノ標準ニ依リ之ヲ作ルヘシノ下ニ但シ實用新案登録出願ニ要スル圖面ニ通中一通ハ寫真又ハ青色寫真ヲ用ユルコトヲ得ヲ加フ
- 二 圖面ハ「下」強靱ニシテ平滑ナル白紙若ハ「ヲ」削除シ「禁水引薄美濃又ハ「ケント」ノ如キ平滑靱ナル白紙、覆寫、紙若ハ「ヲ」加フ
- 三 圖面ハ「下」繪具又ハ墨ヲ以テ「ヲ」加フ
- 四 五平行線ヲ「下」斜ニ引クヘシ又「ヲ」削除シ「濃墨ヲ以テ斜ニ引クヘシ其ノ「ヲ」加フ
- 五 六線ヲ用井「下」テ簡明ヲ削除シ「濃墨ニテ鮮明ヲ加ヘ「施スヘカラス」ノ下ニ「若シ其ノ必要アル場合ニ於テハ線ヲ用井濃墨ニテ畫クヘシ」ヲ加フ

〔參照〕

- 一 農商務省告示第四百二十五號(明治四十二年十月二十六日)抄録
- 二 特許出願又ハ實用新案登録出願ニ關スル圖面ハ左ノ標準ニ依リ之ヲ作ルヘシ
  - 一 圖面ハ強靱ニシテ平滑ナル白紙若ハ覆寫、布ヲ用井凡ソ其ノ上部曲尺九分、下部七分、左二分、右一寸八分ヲ餘シ、曲尺七寸五分、横四寸五分以内ノ面内ニ濃墨ニテ鮮明ニ記載スヘシ但シ特ニ細密ヲ要スルモノハ堅又ハ横ノ長サヲ二倍ト爲スコトヲ得
  - 二 圖面ハ著色スルコトヲ得ス
  - 三 截断面ヲ現ハスニハ線間凡ソ曲尺三厘ヲ離レタル平行線ヲ斜ニ引クヘシ又截断面中部分ヲ異ニスルモノハ各方向ヲ異ニシタル斜線ヲ用ニヘシ
  - 四 凹凸ノ部分ヲ明瞭ナラシムル爲メ圖面ニ陰ヲ施ス必要アルトキハ線ヲ用井テ簡明ニ畫クヘシ射影ハ成ルヘク施スヘカラス



一銅	百斤二付			
品位百分ノ九十九以上ノモノ		三二、一〇〇		
品位百分ノ九十九未滿百分ノ九十七以上ノモノ		三〇、二〇〇		
品位百分ノ九十七未滿ノモノ		二八、五〇〇		
一石油	一石二付			
新潟縣中蒲原郡	金澤村ノ内東島城少澤及小須ノ内	三、三〇〇		
同	中蒲原郡	一、九七〇		
同	古志郡	五、八〇〇		
同	古志郡	四、八八〇		
同	東頸城郡	七、五八〇		
一石炭	一万斤二付			
北海道釧路國	塊炭	二二、六八〇	切込炭	二〇、二八〇
茨城縣多賀郡	塊炭	三〇、一九〇	切込炭	二二、六二〇
佐賀縣東松浦郡	塊炭	二〇、三九〇	切込炭	一四、二八〇
福岡縣遠賀郡	塊炭	一九、四四〇	切込炭	一五、九五〇
同	鞍手郡	二五、二五〇	切込炭	二〇、六六〇
同	田川郡	二五、四〇〇	切込炭	二二、五四〇
一燧石	一万斤二付			
福岡縣鞍手郡	田川郡	一八、二六〇		
同	嘉穂郡	二〇、三六〇		

○農商務省告示第四十四號 森林測候所練習生採用規程左ノ通定ム

明治四十五年二月二十七日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

第一條 練習生ハ年齢二十歳以下ニシテ中學校ヲ卒業シタル者ヨリ之ヲ採用ス

第二條 練習生ハ中央氣象臺ニ囑託シ同臺練習生ト同等ノ學科及實科ヲ練習セシム

第三條 練習生ニハ練習中月手當金十圓ヲ支給ス

第四條 練習卒業者ハ三箇年間農商務大臣ノ指定スル森林測候所ニ奉職スルノ義務アルモノトス

第五條 練習生ニシテ氣象事業ニ適セサル者若ハ卒業ノ見込ナキ者ト認めラルハトキハ練習生ヲ免スルコトアルヘシ

第六條 練習生ニシテ疾病ニ因ルノ外自己ノ便宜ニヨリ練習生ヲ罷メントスルトキ若ハ卒業後指定ノ森林測候所ニ就職セザルトキハ練習中給與シタル月手當金ノ全部ヲ償還セシム

第七條 服務年限中疾病ニ因ルノ外自己ノ便宜ニヨリ退職スル者又ハ懲戒免官ノ處分ヲ受ケタル者ハ練習中給與シタル月手當金ノ全部又ハ一部ヲ償還セシムルコトアルヘシ

第八條 手當ハ採用シタル月ニ在リテハ其ノ翌日ヨリ練習生ヲ辭シ若ハ免セラレタル月ニ在リテハ其ノ當日迄其ノ月ノ現日數ニ依リ日割ヲ以テ支給ス

第九條 志願者ハ所得稅ヲ納ムル丁年以上ノ男子二名ヲ以テ保證人ト爲シ願書(第一號書式)戶籍

謄本、履歷書(第二號書式)醫師ノ證明セル體格検査書及中學校ノ證明セル學業成績書ヲ添附シ

六月一日迄ニ到達ノ見込ヲ以テ農商務省山林局ニ差出スヘシ

第一號書式(用紙美濃紙)

練習生採用願

貴省森林測候所練習生志願ニ付御採用相成度御採用ノ上ハ專心勵精業務ニ從事可仕候仍テ戶籍謄本履歷書體格検査書等相添身元保證人連署此段奉願候也

右本人ハ重罪罪若ハ破産ノ宣告ヲ受ケタルコトナク又保證人ハ明治四十五年二月農商務省告示第四十四號森林測候所練習生採用規程第九條記載ノ資格アルコトヲ證明候也  
年月日

農商務大臣宛

市町村長(東京、京都、大阪、區長) 氏 名印

府縣族籍職業 戶主(戶主ニアラサルハ誰子弟) 氏 名印  
府(縣)郡(市)町(村)番地  
府(縣)郡(市)町(村)番地寄留 (誰方同居) 氏 名印  
身元保證人 氏 名印  
府縣族籍職業 戶主 氏 名印  
府(縣)郡(市)町(村)番地(寄留) 氏 名印  
同 氏 名印  
同 氏 名印

第二號書式(用紙美濃紙)

履歷書

- 一 何年何月何中學校卒業(卒業證書ノ寫) 府縣族籍職業 戶主(戶主ニアラサルハ誰子弟) 氏 名印
- 一 何年何月ヨリ何年何月マテ何學校ニテ何學修業(卒業) 氏 名印
- 一 何年何月何日任(免)何官(何職命免)何々職 年月日
- 一 何年何月ヨリ何年何月マテ何學校何會社ニ從事ス 年月日

一 何年何月何ニ依テ何々賞與何々如何々 年月日  
右ノ通相違無之候也

本人 氏 名印

誓約書

今般農省森林測候所練習生ニ採用相成候ニ付テハ明治四十五年二月農商務省告示第四十四號ヲ遵守シ且ッ本人給與ノ償還ヲ命ゼラレ其義務ヲ果サ、ルトキハ保證人ニ於テ償還可仕此段連署誓約候也  
年月日

原籍 府(縣)郡(市)町(村)番地 氏 名印  
現住地 府縣族籍戶主(又ハ何某子弟) 氏 名印  
原籍 何々 氏 名印  
現住地 府縣族籍戶主 氏 名印  
右何某父兄又ハ何々(本人トノ續柄ヲ記載スヘシ) 氏 名印  
原籍 何々族籍 氏 名印  
現住地 東京市區町番地右何某何々 氏 名印  
保證人 氏 名印

農商務大臣宛

○農商務省告示第四十五號  
森林法ニ依リ保安林解除ニ關シ長野縣知事ニ於テ告示シタル左記ノ保安林ハ之ヲ解除セス  
明治四十五年二月二十八日  
農商務大臣 男爵牧野伸顯

長野縣 地科 倉科 倉科山 地番 面積  
町段數 103  
九三三  
五



同	二八六三	一九〇五	松尾仲右衛門	同津和村大字山越町
同	二八六四	三二七	松尾 作重	別當堂
同	二八六六	九三三	小林 勝吉	同
同	二八六七	一五三三	同	同
同	二八六八	二二〇〇	藤澤 定七	同
同	二八六七〇	一〇二	松尾仲右衛門	同
				MOE } 九二〇 } SOLE } 二一〇
				小池 三津司

○遞信省告示第八十三號

明治四十二年六月遞信省告示第六百七號外國電報料金表第一表中左ノ通改正ス

明治四十五年二月一日

遞信大臣 伯爵林董

Africa (亞弗利加地方)ノ部 Egypt (埃及)ノ項但書中「該電報ノ著信局名ハ「Rajah Gondokoro」ト記載シテ之ヲ二語ニ計算ス該電報一通ニ付配達料五十錢ヲ受信人ヨリ徴收ス」ヲ削ル  
America (亞米利加地方) West Indies (西印度)ノ部中「Republic of Haiti (ハイチ共和國)」ノ項ヲ左ノ通改ス

Republic of Haiti (ハイチ共和國)				
Cape Haiti (ハイチ)				
Mole St. Nicolas (モーリスニコラス)				
Port au Prince (ポルトオープリンス)				
Cape Haiti (ハイチ)				
Mole St. Nicolas (モーリスニコラス)				
Port au Prince (ポルトオープリンス)				
Cape Haiti (ハイチ)				
Mole St. Nicolas (モーリスニコラス)				
Port au Prince (ポルトオープリンス)				

○遞信省告示第八十四號

東京海灣第三海堡燈竿(明治四十四年十二月十二日遞信省告示第千五百九十四號參照)ハ左記ノ通點火ス  
明治四十五年二月一日  
遞信大臣 伯爵林董

一位置	從前ノ燈竿位置ヨリ北四十七度西距離百十四間三尺
一構造及著色	木造白色
一自基礎高	三丈
一自燈火面高	八丈二尺八寸
一等級及燈質	無等ピンチ瓦斯明暗紅色燈光發射ノ時間三秒、遮暗ノ時間三秒
一明弧	全度
一燭光數	三十二
一光達距離	晴天ノ夜七浬
一記事	船舶ハ本燈竿ヨリ北及西方ハ三鐘、東及南方ハ二鐘以外ノ所ヲ通航スヘシ 本燈竿ニハ別ニ看守員ヲ置カサルヲ以テ明暗ノ時間ニ多少ノ差異ヲ生スルコト アルベシ又萬一消滅スル時ハ再ヒ點火スルヲテ多少ノ時間ヲ要ス航海者宜シク 注意スヘシ



○遞信省告示第八十五號

來三月一日以降左記郵便局ニ於テ郵便振替貯金ノ局待拂ヲ取扱フ但シ遞信省構内郵便局ニ於テ取扱フ局待拂ニ對シテハ加入者ニ於テ郵便振替貯金規則第六十一條ノ二第一項ノ承認ヲ受クルコトヲ要セス

明治四十五年二月五日

遞信大臣 伯爵林董

一 郵便貯金局ニ屬スル加入者ニ對シテハ

東京中央郵便局 遞信省構内郵便局 神田郵便局

二 大阪郵便貯金支局ニ屬スル加入者ニ對シテハ

大阪中央郵便局 船場郵便局 堀江郵便局

三 福岡郵便貯金支局ニ屬スル加入者ニ對シテハ

福岡郵便局

○遞信省告示第八十六號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年二月六日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 水口郵便局

位置 滋賀縣甲賀郡水口町

○遞信省告示第八十七號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年二月六日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 富高郵便局

位置 宮崎縣東臼杵郡富高村

○遞信省告示第八十八號

明治三十二年ハ遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通過加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月六日

遞信大臣 伯爵林董

日向國兒湯郡下穂北村ノ項ノ次ニ

日向國東臼杵郡富高村大字富高字新町同草場同岩崎同中原大字日知屋字原野同江真大字財光寺字山下同往還

○遞信省告示第八十九號

明治三十九年ハ遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通過加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月六日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外

一通話ノ通 常電話料

加入區域外 通話區域

一通話ノ通 常電話料

加入區域外 通話區域

一通話ノ通 常電話料

富高宮崎間 金二十五錢

富高延岡間 金二十錢

富高土々呂間 金十五錢

富高細島間 金十錢

富高細島間 金五錢

富高細島間 金五錢

○遞信省告示第九十號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

遞信大臣 伯爵林董

佛貨	一フラン	三八九四〇	一圓ニ付	二フランレ五十六「サン
關貨	一フロリン	八三二六〇	一圓ニ付	「フロリン」レ二十一「セ
埃地利貨幣	埃一クローネ	四一三三〇	一圓ニ付	二「クローネ」レ四十二「フル
洪島利貨幣	洪一コロナ	九六四〇〇	一圓ニ付	「コロナ」レ六〇「
香港洋銀	一ダラー	一〇四二二五	一圓ニ付	「ダラー」レ一〇三「セント」
墨銀	一ダラー	一〇四二二五	一圓ニ付	九十五「セント」レ九四六
墨西哥貨幣	一ペソ	二〇一五六〇	一圓ニ付	九十八「セント」レ四六

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ從前ノ通

○遞信省告示第九十一號

明治四十二年六月遞信省告示第六百七號外國電報料金表中左ノ通追加ス  
明治四十五年二月六日

遞信大臣 伯爵林董

第一表 Asia (亞細亞地方)ノ部中「Tonking (東京) (Via Saigon)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ  
Tonking (Via Amoy, Houtang)  
Tonking (Via Amoy, Houtang) (Via Saigon)ノ項ノ次ニ左ノ通加フ

一八四〇

第二表 Asia (亞細亞地方)ノ部中「Tonking (東京) (Via Saigon)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ  
Tonking (Via Amoy, Houtang)  
Tonking (Via Amoy, Houtang) (Via Saigon)ノ項ノ次ニ左ノ通加フ

一八四〇

○遞信省告示第九十二號

本月十日限り左記郵便局ヲ廢止ス但シ當該局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス  
明治四十五年二月七日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 尾泊郵便局

位置 宮崎縣兒湯郡三納村

承繼局名 三納郵便局

○遞信省告示第九十三號

本月十一日ヨリ左記郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス  
明治四十五年二月七日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 龜丹淵郵便局

位置 宮崎縣兒湯郡東米長村大字尾八重字龜丹淵

○遞信省告示第九十四號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス  
明治四十五年二月七日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 朝來郵便局

位置 大分縣東國東郡朝來村

○遞信省告示第九十五號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送  
電報ヲモ取扱フ

遞信大臣 伯爵林董

名稱 松山郵便局

位置 奈良縣宇陀郡松山村

○遞信省告示第九十六號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ開始ス  
明治四十五年二月八日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 鹿所郵便局

位置 滋賀縣滋賀郡鹿所町

○遞信省告示第九十七號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス  
明治四十五年二月八日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 白子郵便局

位置 三重縣河藝郡白子町

○遞信省告示第九十八號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月十一日ヨリ之ヲ施行ス  
明治四十五年二月八日

遞信大臣 伯爵林董

伊勢國多氣郡相可村ノ項ノ次ニ

伊勢國河藝郡白子町大字白子同江島(字大山ヲ除ク)同寺家(字寺家新田ヲ除ク)

○遞信省告示第九十九號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月十一日ヨリ之ヲ施行ス  
明治四十五年二月八日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料
白子名古屋間	金二十五錢	白子津間	金十錢	白子楠間	金十錢
白子桑名間	金二十錢	白子神戶(中)間	金五錢	白子菰野間	金十五錢
白子四日市間	金十錢	白子宮田間	金十五錢		

○遞信省告示第百號

明治二十八年<sup>十二</sup>月 遞信省令第八十四號ニ依リ本月十一日ヨリ左記鑛業特設電話所ヲ設置ス

明治四十五年二月八日

遞信大臣 伯爵林董

名稱	峰ノ澤鑛業特設電話所	位置	靜岡縣磐田郡龍山村
----	------------	----	-----------

○遞信省告示第百一號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年二月八日

遞信大臣 伯爵林董

名稱	波止濱郵便局	位置	愛媛縣越智郡波止濱町
----	--------	----	------------

○遞信省告示第百二號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十五年二月八日

遞信大臣 伯爵林董

名稱	春吉郵便局	位置	福岡縣筑紫郡春吉町
----	-------	----	-----------

○遞信省告示第百三號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年二月八日

遞信大臣 伯爵林董

名稱	高車郵便局	位置	佐賀縣東松浦郡入野村
名稱	佐賀縣東松浦郡入野村	位置	長崎縣北松浦郡鹿島村

○遞信省告示第百四號  
本月十一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

明治四十五年二月八日

遞信大臣 伯爵林董

名稱	五十鈴川郵便局	現在位置	宇治山田市大字浦田町
名稱	五十鈴川郵便局	移轉位置	宇治山田市大字中ノ切

○遞信省告示第百五號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十五年二月九日

遞信大臣 伯爵林董

名稱	神戶與平野郵便局	位置	神戶市與平野村
----	----------	----	---------

○遞信省告示第百六號

明治二十九年<sup>六</sup>月 遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月九日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料
與除下津井間	金十五錢	與除日比間	金十五錢	與除下津井間	金十五錢
與除田ノ口間	金十錢	與除九蟠間	金十五錢	與除下津井間	金十錢

○遞信省告示第百七號

本月十六日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十五年二月九日

遞信大臣 伯爵林董

現 名稱	久坂郵便局	改 名稱	知三郵便局
坂本郵便局	久坂郵便局	河和郵便局	河和郵便局
小坂郵便局	久坂郵便局	河和郵便局	河和郵便局

久坂郵便局

坂本郵便局

小坂郵便局

遞信大臣 伯爵林董

大宮郵便局  
 淺水郵便局  
 大森郵便局  
 鮎川郵便局  
 砂子坂郵便局  
 金平郵便局  
 女原郵便局  
 下ノ江郵便局  
 相川新郵便局  
 森下郵便局  
 上田郵便局  
 今澄郵便局  
 鹿頭郵便局  
 風無郵便局  
 二ノ屋郵便局  
 高島郵便局  
 二宮郵便局  
 皆月郵便局  
 小川寺郵便局  
 開發郵便局

羽生郵便局  
 麻生津郵便局  
 志津郵便局  
 國見郵便局  
 鷺野郵便局  
 金野郵便局  
 尾口郵便局  
 根上郵便局  
 御手洗郵便局  
 森本郵便局  
 中津郵便局  
 末森郵便局  
 西浦郵便局  
 西海郵便局  
 南海郵便局  
 御祖郵便局  
 越路郵便局  
 七浦郵便局  
 西布施郵便局  
 西岡郵便局  
 月岡郵便局

福井縣大野郡羽生村  
 福井縣足羽郡麻生津村  
 福井縣丹生郡志津村  
 福井縣丹生郡國見村  
 福井縣坂井郡鷺野村  
 石川縣能美郡金野村  
 石川縣能美郡尾口村  
 石川縣能美郡根上村  
 石川縣石川郡御手洗村  
 石川縣河北郡森本村  
 石川縣羽咋郡中津村  
 石川縣羽咋郡末森村  
 石川縣羽咋郡西浦村  
 石川縣羽咋郡西海村  
 石川縣羽咋郡南海村  
 石川縣鹿島郡御祖村  
 石川縣鹿島郡越路村  
 石川縣鳳至郡七浦村  
 富山縣下新川郡西布施村  
 富山縣上新川郡月岡村  
 富山縣上新川郡西岡村

秋島郵便局  
 長澤郵便局  
 片掛郵便局  
 小久米郵便局  
 吉瀧郵便局  
 宮森新郵便局  
 大豆谷郵便局

熊野郵便局  
 古里郵便局  
 古里郵便局  
 細入郵便局  
 細入郵便局  
 速川郵便局  
 八代郵便局  
 八代郵便局  
 梅野郵便局  
 利賀郵便局

富山縣婦負郡熊野村  
 富山縣婦負郡古里村  
 富山縣婦負郡細入村  
 富山縣水見郡速川村  
 富山縣水見郡八代村  
 富山縣東礪波郡梅野村  
 富山縣東礪波郡利賀村

○遞信省告示第百八號  
 羅馬締結萬國郵便條約施行規則第四條各國貨幣佛貨相當額表中「其ノ他ノ大不列顛殖民地及所屬地」部「サロモン(諸島)」ノ下ニ「(シヨルトラン)島ヲ包含ス」ヲ加フ  
 明治四十五年二月九日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第百九號

明治四十年九月遞信省告示第五百七十四號諸外國宛通常郵便物料金表「一郵便料」第二郵便聯合外諸國ノ部第十二項ノ二中「及シヨートランド」ヲ削ル  
 明治四十五年二月九日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第百十號

本月十一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス  
 明治四十五年二月九日

遞信大臣 伯爵林董

現名稱  
 古川横町郵便局

現在位置  
 宮城縣志田郡古川町大字大柿字古川

改稱  
 フルカワミツカキ 古川三日町郵便局

移轉位置  
 宮城縣志田郡古川町字三日町

○遞信省告示第百一十一號

帆船壽榮丸外三十四艘ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

明治四十五年二月十日

信號符字	番號	種類	船名	船籍	所有者
LSRG	四三一六	帆船	壽榮丸	紀伊國尾鷲町	高木道之助
LKQT	六三二九	帆船	西德丸	備前國下津井町	大下金三郎
LRGT	六七二二	帆船	勢得丸	安藝國上蒲刈島村	松村與三郎
LTWD	七三二七	帆船	榮吉丸	三河國三谷町	櫻井金藏
LTWC	七三四八	帆船	資壽丸	三河國蒲郡町	酒井竹藏
LSRF	七九九〇	帆船	富隆丸	志摩國長岡村	川上芳松
LSRK	七九九一	帆船	真島丸	紀伊國九鬼村	原眞一
LMTK	一三一九四	汽船	海島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LMTN	一三一九五	汽船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LSRH	一三一九六	汽船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LSRJ	一三九八七	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LSWB	一三五九八	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LSWR	一三七九一	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LSWT	一三七九二	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LSWV	一三七九三	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LRGV	一四二六二	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LVDT	一四三二七	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LVDW	一四三二八	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LVGF	一四四五三	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LVGH	一四四五四	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LVGJ	一四四五五	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LVGK	一四四五六	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LVGM	一四四七七	汽船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LSGB	一四四七八	汽船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LTJB	一四六五〇	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LTJC	一四六五一	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LTJD	一四六五二	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LTJF	一四六五三	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LTJG	一四六五四	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LTJH	一四六五五	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LTJK	一四六五六	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LTJM	一四六五七	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LTJN	一四六五八	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社
LTJP	一四六五九	帆船	幸島丸	肥前國大湊町	肥前漁業株式會社

遞信大臣 伯爵林董

信號符字	番號	種類	船名	船籍	所有者
LVGM	一四四七七	汽船	第五十二號	神戶市	神戶市
LSGB	一四四七八	汽船	第五十二號	神戶市	神戶市
LTJB	一四六五〇	帆船	第六號	筑前國若松市	宮本高次
LTJC	一四六五一	帆船	第六號	筑前國若松市	宮本高次
LTJD	一四六五二	帆船	第六號	筑前國若松市	宮本高次
LTJF	一四六五三	帆船	第六號	筑前國若松市	宮本高次
LTJG	一四六五四	帆船	第六號	筑前國若松市	宮本高次
LTJH	一四六五五	帆船	第六號	筑前國若松市	宮本高次
LTJK	一四六五六	帆船	第六號	筑前國若松市	宮本高次
LTJM	一四六五七	帆船	第六號	筑前國若松市	宮本高次
LTJN	一四六五八	帆船	第六號	筑前國若松市	宮本高次
LTJP	一四六五九	帆船	第六號	筑前國若松市	宮本高次

遞信大臣 伯爵林董

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月十日

○遞信省告示第百一十二號

山城國綴喜郡美豆村大字美豆ノ項ノ次ニ

山城國乙訓郡乙訓村大字今里同井之内

近江國甲賀郡石部村大字石部ノ項ノ次ニ

近江國甲賀郡龍池村大字池田字池田同出屋敷同小谷大原村大字高野

○遞信省告示第百一十三號

静岡縣駿河國安倍郡清水港外出鼻へ左記ノ燈臺ヲ建設シ本年三月一日以後毎夜點火ス

明治四十五年二月十二日

清水燈臺

北緯三十五度〇分二十四秒東經百三十八度三十一分五十一秒(水路部出版第八

明治四十五年二月 告示 遞信省第百一十二號 第百一十三號

十九號海圖

- 一 構造及著色
  - 一 自基礎
  - 一 至燈火高
  - 一 自水面
  - 一 至燈火高
  - 一 等級及燈質
  - 一 明弧
- 十九號海圖  
コンクリート造八角形白色  
五丈一尺六寸  
六丈八尺  
第六等連閃白色、毎十五秒時ヲ隔テ、五秒時間ニ二連閃光ヲ發ス  
磁針方位南二十三度東ヨリ南、西北ヲ經テ北二十一度三十分東マテ二百二十四度三十分間  
右方位ハ海上ヨリ燈臺ニ向テ測定ス  
三千二百  
晴天ノ夜十四涅

○逓信省告示第百十四號  
郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十五年二月十三日

米	貨	一ダラー	二〇・五九六	一圓ニ付四十九「セント」六〇四
香港洋銀	一ダラー	九七・四五八	一圓ニ付一「ダラー」〇二「セント」	一圓ニ付六〇八
墨	銀	一ダラー	一〇・二五〇	一圓ニ付九十八「セント」七六五

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ從前ノ通

○逓信省告示第百十五號

明治四十五年二月二十五日ヨリ同三月十日迄羽後國酒田町ヲ臨時船舶検査執行地トシ船舶検査法ニ依リ検査ヲ受クヘキ船舶ノ検査ヲ執行ス

明治四十五年二月十三日

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第百十六號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十五年二月十五日

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第百十七號

本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲナサス

明治四十五年二月十五日

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第百十八號

明治三十八年<sup>十二</sup>月 逓信省令第八十四號ニ依リ本月十六日ヨリ左記鑛業特設電話所ヲ設置ス

明治四十五年二月十五日

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第百十九號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年二月十六日

逓信大臣 伯爵林董

兼山郵便局

岐阜縣可兒郡兼山町

愛知川郵便局

滋賀縣愛知郡愛知川町

○逓信省告示第百二十號

本日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十五年二月十六日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 位 置

仙臺河原町郵便局 仙臺市河原町 二本松竹田町郵便局 福島縣安達郡二本松町

仙臺上染師町郵便局 仙臺市上染師町 秋田馬口野町郵便局 秋田市馬喰町

○逓信省告示第二百一十一號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年二月十六日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 位 置

真岡郵便局 栃木縣芳賀郡真岡町

○逓信省告示第二百二十二號

明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月十六日

逓信大臣 伯爵林董

「下野國下都賀郡間々田村」ノ項ノ次ニ

下野國芳賀郡真岡町大字壺町・同田町・同荒町字荒町・同中之宿・同美瀧島・同姉内橋・大字熊倉字寺久保

下野國芳賀郡茂木町大字茂木(字山ノ下・字中ノ下)・大字増井字水口・同勘定坂・大字小井字江下・同河原・同勘定坂

○逓信省告示第二百二十三號

明治二十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月十六日

逓信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料
真岡東京間	金三十錢	真岡栃木間	金二十錢
真岡宇都宮間	金十五錢	真岡下館間	金十錢
真岡佐野間	金二十錢	真岡結城間	金十五錢
真岡足利間	金二十五錢	真岡小山間	金十五錢
		加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料
		真岡鹿沼間	金二十錢
		真岡今市間	金二十錢
		真岡西那野間	金二十五錢
		真岡喜連川間	金二十錢

真岡馬山間	金二十錢	茂木橋木間	金二十錢	茂木今市間	金二十五錢
真岡茂木間	金二十錢	茂木下館間	金二十錢	茂木西那野間	金二十錢
茂木東京間	金十五錢	茂木結城間	金二十錢	茂木喜連川間	金二十錢
茂木宇都宮間	金十五錢	茂木小山間	金二十錢	茂木烏山間	金十錢
		茂木鹿沼間	金二十錢	茂木馬頭間	金十五錢

○逓信省告示第二百二十四號

明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月十七日

逓信大臣 伯爵林董

「播磨國明石郡大久保村」ノ項ノ次ニ

播磨國印南郡伊保村大字中筋字中筋

「伯耆國東伯郡矢送村」ノ項ノ次ニ

伯耆國西伯郡大高村大字下郷・同泉村

「備前國上道郡平島村」ノ項ノ次ニ

備前國見島郡翠浦村大字下村字茶村・同片吹・同有來・同田和

「備中國淺口郡連島村大字連島字茂浦」ノ下ニ

大字龜新田字元割・同文政・同古地(自十一町)・同東岡崎・同西岡崎

○逓信省告示第二百二十五號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年二月十七日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 位 置

宇野郵便局

○逓信省告示第二百二十六號

本月二十日限り左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廢止ス

明治四十五年二月十七日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 宇野電信取扱所

位 置 岡山縣見島郡宇野村

○逓信省告示第百二十七號

明治三十三年八月逓信省告示第百二十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十一日ヨリ之ヲ施行ス  
明治四十五年二月十七日 逓信大臣 伯爵林董

〔備前國兒島郡琴浦村〕ノ項ノ次ニ  
備前國兒島郡宇野村大字宇野字甲油同濱崎同古浪新地同池浦同小池浦同畑同中、大字田井字檜垣同高邊同西廣  
瀨同東廣瀨同長崎同船越

○逓信省告示第百二十八號

明治三十九年六月逓信省告示第百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月  
二十一日ヨリ之ヲ施行ス  
明治四十五年二月十七日 逓信大臣 伯爵林董

加入區域外	一通話ノ通	加入區域外	一通話ノ通
宇野岡山間	金十五錢	宇野味野間	金十錢
宇野倉敷(中)間	金十五錢	宇野田ノ口間	金十錢
宇野玉島間	金二十錢	宇野八瀨間	金十錢
宇野早島間	金十五錢	宇野小串間	金十錢
宇野妹尾間	金十五錢	宇野長岡間	金十五錢
		宇野山田(中)間	金十錢
		宇野錦立間	金十錢
		宇野下村間	金十錢
		宇野三郷間	金十五錢
		宇野高松間	金三十錢

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス  
明治四十五年二月十九日 逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第百二十九號  
本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス  
明治四十五年二月十九日 逓信大臣 伯爵林董

名 稱 金澤南町郵便局 位置 金澤市南町  
逓信大臣 伯爵林董

名 稱 千葉縣香取郡神崎町 位置 阿波郵便局  
逓信大臣 伯爵林董

名 稱 千葉縣香取郡米澤村 位置 千葉縣香取郡米澤村  
逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第百三十一號  
本月二十日限り左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廢止ス  
明治四十五年二月十九日 逓信大臣 伯爵林董

加入區域外	一通話ノ通	加入區域外	一通話ノ通
杵築中津間	金二十五錢	長洲(前)廣島間	金八十錢
日出中津間	金二十五錢	長洲(前)別府間	金二十錢
長洲(前)大阪間	金二十五錢	長洲(前)白杵間	金二十五錢
		宇佐下關間	金二十五錢
		宇佐小倉間	金二十五錢
		宇佐福岡間	金二十五錢

○逓信省告示第百三十三號  
本月十九日ヨリ左記二等電信局ヲ設置シ無線電報ニ限り之ヲ取扱フ  
明治四十五年二月二十日 逓信大臣 伯爵林董

名 稱 信濃丸無線電信局 位置 日本郵船株式會社所屬汽船信濃丸  
逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第百三十四號  
郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ  
明治四十五年二月二十日 逓信大臣 伯爵林董



米	貨	一ダラー	二〇・〇一〇	一圓ニ付49 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> 即チ四十九 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> セント <sup>1</sup> / <sub>5</sub>
香港洋銀	一ダラー	九八・〇八三	一圓ニ付九五四	「一ダラー」〇・「セント」
墨	銀	一ダラー	一〇二・四六	一圓ニ付九十七 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> セント <sup>1</sup> / <sub>8</sub> 八九九

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ從前ノ通

○遞信省告示第三百三十五號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年二月二十日

名稱 稻垣郵便局

位置

青森縣西津輕郡稻垣村

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第三百二十六號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年二月二十日

名稱 町田郵便局

位置

東京府南多摩郡町田村

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第三百二十七號

明治三十三年<sup>八</sup>月<sup>八</sup>遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十日

名稱 町田郵便局

位置

東京府南多摩郡町田村

遞信大臣 伯爵林董

「武藏國荏原郡蒲田村」ノ項ノ次ニ

武藏國南多摩郡町田大字原町田南村高ヶ坂字三塚

○遞信省告示第三百二十八號

明治二十九年<sup>六</sup>月<sup>六</sup>遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月

二十六年日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十日

加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一通話ノ通 常電話料
町田東京間	金二十錢	町田青梅間	金二十錢	町田横濱間	金十五錢
町田八王子間	金十五錢	町田五日市間	金二十錢	町田藤澤間	金十五錢

○遞信省告示第三百二十九號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託

送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年二月二十日

名稱 釜尾郵便局

位置

奈良縣北葛城郡釜尾村

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第三百四十號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託

送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年二月二十日

名稱 豐福郵便局

位置

滋賀縣犬上郡豐福村

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第三百四十一號

今般亞然的音國ハ國際無線電信條約ヲ批准シ又葡萄牙國ハ其ノ殖民地及領地ノ爲ニ同條約ニ加入

シタリ

明治四十五年二月二十日

○遞信省告示第三百四十二號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

遞信大臣 伯爵林董

明治四十五年二月二十日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 位 置  
宮ノ城郵便局 鹿兒島縣薩摩郡宮之城村  
上東郷郵便局 鹿兒島縣薩摩郡上東郷村

名 稱 位 置  
二川郵便局 愛知縣渥美郡二川町

○遞信省告示第四百四十二號

明治三十三年ハ遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十日

遞信大臣 伯爵林董

薩摩國日置郡中伊集院村ノ項ノ次ニ

薩摩國薩摩郡宮之城村大字屋地(字五日町ヲ除ク)同虎居字馬場同西手同向上同轟原  
薩摩國薩摩郡上東郷村大字并淵字舟倉同若下

三河國西加茂郡三好村ノ項ノ次ニ

三河國渥美郡二川町大字二川(字三ツ家同元屋敷同)同大岩

○遞信省告示第四百四十四號

明治三十九年ハ遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域 宮ノ城鹿兒島間 宮ノ城加治木間 宮ノ城郡城間 宮ノ城川内間 宮ノ城岸木野間	一通話ノ通 常電話料 金二十錢 金二十錢 金二十五錢 金二十五錢 金二十五錢	加入區域外 通話區域 宮ノ城伊集院間 宮ノ城上東郷間 上東郷鹿兒島間 上東郷川内間 上東郷岸木野間	一通話ノ通 常電話料 金二十錢 金二十錢 金二十錢 金二十錢 金二十五錢	加入區域外 通話區域 二川新田間 二川新田間 二川御油間 二川御油間 二川御油前間 二川八名間	一通話ノ通 常電話料 金二十五錢 金二十五錢 金二十五錢 金二十五錢 金二十五錢 金二十五錢
--	--	---	--	--	---

○遞信省告示第四百四十五號

明治三十九年ハ遞信省告示第二百六十四號中豐川豐橋間通常電話料ヲ左ノ通改正シ本月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外  
通話區域  
豐川豐橋間  
金五錢

○遞信省告示第四百四十六號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ爲サス

明治四十五年二月二十一日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第四百四十七號

明治四十年ハ遞信省告示第五百六十四號外國通常郵便物(價格表記番狀)ノ取戻又ハ名宛變更ヲ請求シ得ル國及該請求書ヲ發送スヘキ官署中左ノ通改メ

明治四十五年二月二十一日

遞信大臣 伯爵林董

一其ノ他ノ大不列顛殖民地及所屬地中ノ部中「コート、ドール」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ  
「シルベール」及「エリス」(諸島)  
「The Chief Postmaster, Ocean Island」  
一「同部中聖」(サンサン)ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ  
「サロモン」(諸島)(ソロモン群島)  
「The Chief Postmaster, Tulagi」

○遞信省告示第四百四十八號

明治四十二年<sup>六</sup>月遞信省告示第六百七號外國電報料金表第一表 Africa (亞弗利加地方)ノ部中 Italian Somaliland (Benadir) (伊太利領「ソマリーランド」)ノ項ヲ左ノ通改正ス

明治四十五年二月二十二日

遞信大臣 伯爵林董

Italian Somaliland (伊太利領「ソマリーランド」) (Via Massowah) (「マソウ」經由)

三・七・〇 三・八・〇

○遞信省告示第四百四十九號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年二月二十二日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 河和郵便局

位 置 愛知縣知多郡河和町

○遞信省告示第五百十號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ於テ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲ取扱フ

明治四十五年二月二十二日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 幾春別郵便局

位 置 北海道石狩國空知郡三笠山村

○遞信省告示第五百一十一號

明治四十一年<sup>十二</sup>月遞信省告示第千三百六十一號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル國等ヲ示ス表中左ノ通改正ス

明治四十五年二月二十三日

遞信大臣 伯爵林董

「第一 通常爲替」一 直接交換國「甲 羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノ」ノ部附註ノ項智利ニ於ケル通常爲替取扱局名中へ「カラウエ」(Carahue)「ラウタロ」(Lautaro)及「ピトルフケ」

ナ(Pitrufquen)三局ヲabc順ニ加フ

○遞信省告示第五百一十二號

來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年二月二十三日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 樺原郵便局

位 置 奈良縣宇陀郡樺原町

○遞信省告示第五百一十三號

明治二十九年<sup>六</sup>月遞信省告示第百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十四日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 一通話ノ通常電話料 金二十錢

加入區域外 一通話ノ通常電話料 金二十錢

○遞信省告示第五百一十四號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年二月二十四日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 川前郵便局

位 置 下浦郵便局

○遞信省告示第五百一十五號

來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年二月二十四日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 下田郵便局

位 置 奈良縣北葛城郡下田村

○遞信省告示第百五十六號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲカサス

明治四十五年二月二十四日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 宮崎江平郵便局

位置 宮崎縣宮崎郡宮崎町

○遞信省告示第百五十七號

明治四十三年九月九日遞信省告示第九百七十三號萬國電信條約書附屬國際業務規則ニ基キ外國電信主管廳ニ於テ定ムル隨意規定事項中左ノ通改正ス

明治四十五年二月二十四日

遞信大臣 伯爵林董

第二其ノ他ノ事項「葡萄牙」ノ項中「二」ノ段「グリーンウィッチ」ノ子午線時ヨリ三十分遅キ時刻」

ヲ「西歐羅巴」ノ標準時ト改ム

○遞信省告示第百五十八號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年二月二十四日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 日本郵便局

位置 宮崎縣東臼杵郡北方村

○遞信省告示第百五十九號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年二月二十四日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 市來港郵便局

位置 鹿兒島縣日置郡西市來村

○遞信省告示第百六十號

明治三十三年八月八日遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十四日

遞信大臣 伯爵林董

日向國東臼杵郡富高村ノ項ノ次ニ

日向國東臼杵郡北方村字日平、同縣薩摩國薩摩郡宮之城村ノ項ノ次ニ

薩摩國日置郡西市來村大字湊町、同縣村(字外戸ヲ除ク)

○遞信省告示第百六十一號

明治三十九年六月六日遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十四日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外

一 通話ノ通

加入區域外

一 通話ノ通

加入區域外

一 通話ノ通

通話區域

常電話料

通話區域

常電話料

通話區域

常電話料

日平宮崎間

金二十五錢

日平富高間

金二十錢

市來港平木野間

金十錢

日平延岡間

金二十五錢

市來港鹿兒島間

金二十錢

市來港宮之城間

金二十錢

日平土々田間

金二十五錢

市來港川内間

金十錢

市來港上東郷間

金十五錢

○遞信省告示第百六十二號

來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年二月二十七日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第百六十三號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十五年二月二十七日

遞信大臣 伯爵林董

香港洋銀	一ダラー	九七・二五	一圓ニ付「一ダラー」〇・二セント
銀	一ダラー	一〇〇・七二	一圓ニ付九十九「セント」二三・五

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○遞信省告示第百六十四號

明治四十四年<sup>十二</sup>月<sup>十二</sup>日 遞信省告示第千五百二號ハ本日限り之ヲ廢止ス

明治四十五年二月二十七日

遞信大臣 伯爵林董

〔參照〕

明治四十四年<sup>十二</sup>月<sup>九</sup>日 遞信省告示第千五百二號ハ清國漢口宛電報中私報受付方清國電信主管廳ヨリ通知ノ件ナリ

○遞信省告示第百六十五號

明治四十三年<sup>三</sup>月<sup>三</sup>日 遞信省告示第四百三十五號別表中左ノ通改正シ來三月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年二月二十八日

遞信大臣 伯爵林董

一 大阪遞信管理局ノ部大阪鐵道郵便局ノ所掌線路區域中「大阪綾部線」ヲ「大阪新舞鶴線」ニ「京都新舞鶴線」ヲ「京都今市線」ノ内京都和田山間ニ改メ及「福知山和田山線」ヲ削ル

一 神戸遞信管理局ノ部神戸鐵道郵便局ノ所掌線路區域中「姫路香住線」ヲ「姫路和田山線」ニ及「米子郵便局ノ所掌線路區域」濱坂今市線ヲ「京都今市線」ノ内和田山今市間ニ改ム

○遞信省告示第百六十六號

明治四十二年<sup>十一</sup>月<sup>十一</sup>日 遞信省告示第千五百五十五號遞信官吏練習所規則中左ノ通改正ス

明治四十五年二月二十八日

遞信大臣 伯爵林董

第七條ノ技術科學科目中「五電線建築學」ノ次ニ「六無線電信學」ヲ加ヘ「六電氣實驗」ヲ「七電氣實驗」ト爲シ以下順次線下ク又電信科學科目中「三電信學」ノ次ニ「四無線電信學」五電氣學」ヲ加ヘ「四電信實驗」ヲ「六電信實驗」ト爲シ以下順次線下ク

第八條及第十條中「四月」ヲ「六月」ニ「九月」ヲ「十一月」ニ「十月」ヲ「十二月」ニ「三月」ヲ「五月」ニ改ム  
第十二條中「三月」ヲ「四月」ニ改ム  
第二十六條中但書ヲ削除シ左ノ一項ヲ加フ

遞信部内ヨリ選出セラレタル練習生ニハ前項金額ノ外之カ五割以内増給スルコトアルヘシ

〔參照〕

遞信省告示第千五百五十五號遞信官吏練習所規則(明治四十二年十一月二十日)抄錄  
第八條 行政科及技術科ノ練習期ハ實修期及學修期ニ分チ學修期ハ更ニ之ヲ三學期ニ分ツコト左ノ如シ

年	行政科			技術科		
	甲	乙	丙	甲	乙	丙
自	至	自	自	自	自	自
九月	九月	九月	九月	九月	九月	九月
末	末	末	末	末	末	末
日	日	日	日	日	日	日
實修期	學修期	學修期	實修期	學修期	學修期	學修期
第一學期	第一學期	第一學期	第一學期	第一學期	第一學期	第一學期
第二學期	第二學期	第二學期	第二學期	第二學期	第二學期	第二學期
第三學期	第三學期	第三學期	第三學期	第三學期	第三學期	第三學期

第十條 電信科ノ練習期ハ四月一日ニ始リ翌年三月末日ニ終ルモノトシ其間九月末日迄ヲ第一學期トシ其以降ヲ第二學期トス

第十二條 入學試驗ハ毎年一回トシ行政科技術科ニ就テハ遞信本省部局長、郵便貯金局長及所轄遞信管理局長ノ推選ニ依ル吏員並ニ遞信部外ヨリノ一般入學志願者ニ對シ電信科ニ就テハ所轄遞信管理局長ノ推選ニ依ル吏員ニ對シ三月之ヲ行フ  
第二十六條 練習生ニハ入學ノ月ヨリ在學中修業費用トシテ毎月金十圓ヲ給與ス  
但遞信部内ヨリ選出セラレ入學シタル者ニ對シテハ該金額ノ五割以内増給スルコトアルヘシ

○遞信省告示第百六十七號  
來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス  
明治四十五年二月二十九日  
遞信大臣 伯爵林董

岩間郵便局 茨城縣西茨城郡岩間村 白濁郵便局 千葉縣長生郡白濁村

○遞信省告示第百六十八號

本日限り左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廢止ス

明治四十五年二月二十九日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第百六十九號

明治三十九年六月 遞信省告示第百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來三月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十九日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料
江井ヶ島西宮間	金二十錢	江井ヶ島三木間	金十錢
江井ヶ島須磨間	金十五錢	江井ヶ島社間	金二十錢
江井ヶ島舞子間	金十錢	江井ヶ島國包間	金十錢
		加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料
		江井ヶ島岩屋間	金二十錢
		江井ヶ島西脇間	金二十錢
		江井ヶ島洲本間	金二十五錢

○遞信省告示第百七十號  
來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス但シ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ爲サス

明治四十五年二月二十九日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第百七十一號

明治三十九年六月 遞信省告示第百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來三月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十九日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料
札幌俱知安間	金二十五錢	札幌赤井川間	金二十五錢
札幌東俱知安間	金三十錢	俱知安赤井川間	金二十錢
		加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料
		上磯大野間	金十錢
		江邊大沼間	金二十五錢

○遞信省告示第百七十二號  
來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年二月二十九日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第百七十三號

明治三十九年六月 遞信省告示第百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來三月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十九日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料
大阪間八間	金五十錢	宮津篠山間	金二十五錢

○遞信省告示第百七十四號

明治三十年十二月 遞信省告示第百五十七號中新宮局特別加入區域ノ内へ左記箇所ヲ追加シ來三月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十九日

遞信大臣 伯爵林董

和歌山縣東牟婁郡新宮町字清水元

○朝鮮總督府告示第十七號 (官報二月六日)

左記郵便所ニ於テ明治四十五年二月一日ヨリ電信事務及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年一月二十九日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名

位

置

所名

位

置

長洲郵便所 黃海道長洲郡雪山面衙后洞  
○朝鮮總督府告示第十八號(官報二月六日)  
明治四十四年朝鮮總督府告示第二百八十九號第一項中左ノ通追加シ明治四十五年二月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年一月二十九日

般栗松禾間ノ次ニ

區	域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料	區	域	一通話時ノ通話料	一回ノ電話呼出料
長洲	海州間	金二十五錢	金十五錢	安邊	淮陽間	金二十五錢	金十五錢
長洲	釜津間	金二十五錢	金十五錢	安邊	陽德間	金三十錢	金十五錢
長洲	松禾間	金二十錢	金十五錢	安邊	江陵間	金六十錢	金十五錢
長洲	殷栗間	金二十五錢	金十五錢	安邊	襄陽間	金五十五錢	金十五錢
長洲	安岳間	金二十五錢	金十五錢	安邊	杆城間	金四十五錢	金十五錢
長洲	龍寧間	金三十錢	金十五錢	安邊	永興間	金三十五錢	金十五錢
長洲	沙里院間	金三十五錢	金十五錢	安邊	虎島間	金二十五錢	金十五錢
長洲	黃州間	金三十五錢	金十五錢	安邊	通川間	金二十五錢	金十五錢
虎島	西湖津間ノ次ニ	金十五錢	金十錢	安邊	長節間	金三十五錢	金十五錢

○朝鮮總督府告示第十九號(官報二月六日)

明治四十一年統監府告示第五百九十九號中左ノ通改正シ明治四十五年二月一日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

麟蹄ノ項ノ次ニ左ノ各項ヲ加フ  
長洲 黃海道長洲郡雪山面  
安邊(咸鏡南道安邊郡世濟面)一里一洞、一里松島洞、一里元六洞、一里分六洞、一里七洞、三里七洞、三里龍林洞ヲ除ク  
永春面(一里一洞、一里二洞、一里三洞、一里元四洞、一里分四洞、一里五洞ヲ除ク)

○朝鮮總督府告示第二十號(官報二月六日)

明治四十三年朝鮮總督府告示第十三號第一號表中「巨濟郵便局」ノ次ニ「鎮海郵便局」ヲ加フ  
鎮海郵便局ノ渡切經費ハ明治四十五年一月分ヨリ之ヲ交付ス

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二十一號(官報二月六日)  
左記郵便所ニ於ケル特設電話交換業務ハ明治四十五年二月一日ヨリ之ヲ開始シ同所電話加入者ノ電線託送電報ヲモ取扱ハシム

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二十二號(官報二月十日)  
明治四十五年二月一日河陽學校組合區域左ノ通變更ノ件認可ス

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二十三號(官報二月十日)  
慶尙北道河陽郡邑內面琴上洞ヲ基點トシ一里半以內ノ地但シ琴湖江以南ノ地ヲ除ク

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

名 稱

地 區

全羅北道益山郡  
南一面、裡里、馬洞、高峯里、後里、萬山里、新基、古棧里、新洞、銅山里、月潭里、沙川里、新里、後新里、堤內  
北一面、內長里、外長里、水谷里、東山里、西豆里、上柿里、下柿里、島橋里、杭佳里、  
靈洞、鏡洞、南堂里、長橋里、黃登里、南中里、古羅里、梅橋里、東阿里、玉登里、慈仁里、新里、石上里、石下里、松內里、藥村、清福里、東永登里、西永登里、小永登里、新成里、鷄龍里、魚串里

明治四十五年二月 告示 朝鮮總督府第二十號 第二十一號 第二十二號 第二十三號

東一面、石佛里、新成里、雲龍里、望山里、新興里、金谷里、佳谷里  
西一面、松島里

○朝鮮總督府告示第二十四號(官報二月十日)

慶尙南道釜山港内ニ於テ波除堤築造工事ヲ開始セルニ付附近航行ノ船舶ハ注意スヘシ但シ其ノ區域ヲ標示スル爲左記立標ニ基テ設置シ明治四十五年一月二十五日以降毎夜點燈ス

明治四十五年二月三日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

一位置(概位)

- A 立標 鵜ノ瀬燈臺ハ南四十七度三十九分東、距離一哩ノ鐘
- B 立標 鵜ノ瀬燈臺ハ南三十三度十九分東、距離一哩一ノ鐘

日本海軍海圖第三百二十三號ニ據ル

一構造 木造柱形ニシテ頭部ニ四角形ノ枠ヲ取附ケ其ノ中央ニ燈籠ヲ掲グ

一燈火 白色高潮水面上十二尺八寸ノ高サヲ有シ光達距離約一哩トス

○朝鮮總督府告示第二十五號(官報二月十日)

明治四十五年二月十六日ヨリ左記郵便所ヲ設置ス

水浦南橋洞郵便所ニ於テハ郵便物ノ集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年二月三日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名

位

區

水浦南橋洞郵便所

全羅南道水浦府内面南橋洞

旌義郵便所

全羅南道旌義郡左面城邑里

比安郵便所

慶尙北道比安郡内面倉下里

○朝鮮總督府告示第二十六號(官報二月十日)

明治四十五年二月十五日限左記郵便所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼

明治四十五年二月三日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名

位

承繼所名

旌義郵便所

全羅南道旌義郡旌義邑

比安郵便所

慶尙北道比安郡比安邑

○朝鮮總督府告示第三十七號(官報二月十日)

明治四十五年二月二日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十五年二月五日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

名稱

地區

忠清南道燕岐郡北二面站山里鳥致院及其ノ附近一里以内ノ地

○朝鮮總督府告示第二十八號(官報二月十二日)

湖南線佳水院停車場ニ於ケル大小荷物ノ取扱ハ明治四十五年二月二十日限之ヲ廢止ス

明治四十五年二月六日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二十九號(官報二月十二日)

明治四十五年三月六日ヨリ湖南線ノ内江景群山間鐵道運輸營業ヲ開始ス其ノ哩程左ノ通但シ咸悅及地域停車場ニ於テハ大小荷物ノ取扱ヲ爲サス

明治四十五年二月六日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

哩程

江景咸悅間

七哩零分

黃登里間

四哩一分

咸悅黃登間

五哩八分

羅里地境間

八哩一分

○朝鮮總督府告示第三十號(官報二月十三日)

明治四十五年二月七日ヨリ左記郵便所ヲ移轉改稱ス

地境群山間

六哩三分



東一面、石佛里、新成里、靈龍里、望山里、新興里、金谷里、佳谷里  
西一面、松萬里

○朝鮮總督府告示第二十四號(官報二月十日)

慶尚南道釜山港内ニ於テ波除堤築造工事ヲ開始セルニ付附近航行ノ船舶ハ注意スヘシ但シ其ノ區域ヲ標示スル爲左記立標ニ基テ設置シ明治四十五年一月二十五日以降毎夜點燈ス

明治四十五年二月三日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

一位置(概位)

A 立標 鵜ノ瀬燈臺ハ南四十七度三十九分東距離一哩六分

B 立標 鵜ノ瀬燈臺ハ南三十三度十九分東距離一哩一六分

日本海軍海圖第三百二十三號ニ據ル

一構造

木造柱形ニシテ頭部ニ四角形ノ梓ヲ取附ケ其ノ中央ニ燈籠ヲ掲ク

一燈火

白色高潮水面上十二尺八寸ノ高サヲ有シ光達距離約一哩トス

○朝鮮總督府告示第二十五號(官報二月十日)

明治四十五年二月十六日ヨリ左記郵便所ヲ設置ス  
木浦南橋洞郵便所ニ於テハ郵便物ノ集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年二月三日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名

位

木浦南橋洞郵便所

全羅南道木浦府内面南橋洞

比安郵便所

全羅南道旌義郡左面城邑里

○朝鮮總督府告示第二十六號(官報二月十日)

明治四十五年二月十五日限左記郵便所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼

明治四十五年二月三日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名

位

旌義郵便所

全羅南道旌義郡旌義邑

比安郵便所

慶尙北道比安郡比安邑

承繼所名  
旌義郵便所  
比安郵便所

○朝鮮總督府告示第二十七號(官報二月十日)

明治四十五年二月二日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

名稱

鳥致院學校組合

地區

忠清南道燕岐郡北面站山里鳥致院及忠清北道西江外二下面場堡里

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二十八號(官報二月十二日)

湖南線佳水院停車場ニ於ケル大小荷物ノ取扱ハ明治四十五年二月二十日限之ヲ廢止ス

明治四十五年二月六日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二十九號(官報二月十二日)

明治四十五年三月六日ヨリ湖南線ノ内江景群山間鐵道運輸營業ヲ開始ス其ノ哩程左ノ通但シ咸悅及地境停車場ニ於テハ大小荷物ノ取扱ヲ爲サス

明治四十五年二月六日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

哩程

江景咸悅間

七哩二分

地境群山間

六哩二分

咸悅黃登間

五哩八分

哩里地境間

○朝鮮總督府告示第三十號(官報二月十三日)

明治四十五年二月七日ヨリ左記郵便所ヲ移轉改稱ス

明治四十五年二月 告示

朝鮮總督府第二十七號 第二十八號 第二十九號 第三十號

明治四十五年二月七日

現名 稱

現在 位置

改 稱

朝鮮總督 伯爵寺內正毅 移 轉 位 置

京城青葉町郵便所

京城道京城府京城青葉町

京城古市町郵便所

○朝鮮總督府告示第三十一號(官報二月十五日)

京城道京城府京城古市町

明治四十五年二月七日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十五年二月九日

名 稱 安岳學校組合

地 區 黃海道安岳郡邑内面一圓及其ノ境界線ヨリ二里以内ノ地

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第三十二號(官報二月十五日)

明治四十三年朝鮮總督府告示第八十七號中左記第一號ヲ左ノ通改正ス

明治四十五年二月十日

一 内地、臺灣及樺太ニ移入スルコトヲ得サル物品

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

阿片及阿片吸煙具(政府ノ移入スルモノヲ除ク)偽造、變造又ハ模造ノ貨幣、紙幣、銀行券及有價證券、公安又ハ風俗ヲ害スヘキ書籍、圖畫、彫刻物其ノ他ノ物品、特許權實用新案權、意匠權、商標權及著作權ヲ侵害スル物品、煙草(政府ノ移入スルモノ若ハ政府ノ命ヲ受ケ移入スルモノ又ハ健康上若ハ習慣上缺クヘカラサル製造煙草ニシテ自用ニ供スルモノニ限り自用者ニ於テ政府ノ許可ヲ受ケ移入スルモノヲ除ク)、鹽(政府ノ移入スルモノ又ハ政府ノ命ヲ受ケ移入スルモノヲ除ク)其ノ他法令ニ依リ移入ヲ禁止セラレタル物品

清國ニ輸入スルヲ得サル物品中左ノ如ク加フ  
銀行券、流通硬貨及金銀地金(以上三種ノ物品ハ清國郵便局ノ配達ニ限ル)

〔参照〕

朝鮮總督府告示第八十七號(明治四十三年二月十日)抄録

第一項

通常又ハ小包郵便ニ依リ内地、臺灣及樺太ニ移入シ若ハ清國ニ輸入シ又ハ朝鮮ニ輸入若ハ移入スルコトヲ得サル物品左ノ如シ

一 内地、臺灣及樺太ニ移入スルコトヲ得サル物品

阿片及阿片吸煙具(政府ノ移入スルモノヲ除ク)偽造、變造又ハ模造シタル貨幣、銀行券及帝國政府發行ノ證券、公安又ハ風俗ヲ害スヘキ書籍、圖畫、彫刻物及其ノ他ノ物品、特許權實用新案、意匠、商標及著作權ヲ侵害スル物品、煙草(政府ノ移入スルモノ若ハ政府ノ命ヲ受ケ移入スルモノ又ハ健康上若ハ習慣上缺クヘカラサル自用製造煙草ニシテ自用者ニ於テ政府ノ許可ヲ受ケ移入スルモノヲ除ク)、鹽(政府ノ移入スルモノ若ハ政府ノ命ヲ受ケ移入スルモノヲ除ク)其ノ他法令ニ依リ移入ヲ禁止セラレタル物品

○朝鮮總督府告示第三十三號(官報二月二十日)

左記郵便局所ニ於テ明治四十五年二月十六日ヨリ電信事務及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年二月十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

局所名

慶尙北道南慶郡慶慶邑

局所名

成昌郵便所

加平郵便所

京畿道加平郡加平邑

橫城郵便所

慶尙北道咸昌郡咸昌邑  
江原道橫城郡内面上洞里

○朝鮮總督府告示第三十四號(官報二月二十日)

左記郵便局所ニ於テ明治四十五年二月十六日ヨリ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年二月十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

局所名

慶尙北道尙州郡尙州邑

局所名

洛東郵便所

○朝鮮總督府告示第三十五號(官報二月二十日)

明治四十四年朝鮮總督府告示第二百八十九號第一項中左ノ通追加シ明治四十五年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

區域	一通話料	一回ノ電 話呼出料
平澤振威間ノ次ニ		
加平京城間	金三十錢	金十五錢
加平龍山間	金三十錢	金十五錢
加平麻浦間	金三十錢	金十五錢
加平仁川間	金四十錢	金二十錢
加平羅梁津間	金三十錢	金十五錢
加平永登浦間	金三十錢	金十五錢
加平開城間	金四十錢	金二十錢
加平水原(南浦)間	金四十錢	金二十錢
加平成歡間	金四十五錢	金二十錢
加平天安間	金五十錢	金二十錢
加平溫泉里間	金六十錢	金二十錢
加平海州間	金六十錢	金二十錢
加平延安間	金五十錢	金二十錢
長加平平壤間	金八十錢	金二十五錢
長加平中和間	金七十五錢	金二十五錢
加平春川間	金七十五錢	金二十五錢
加平原州間	金三十五錢	金十五錢
加平洪川間	金三十錢	金十五錢
加平楊口間	金三十錢	金十五錢
加平麟蹄間	金三十五錢	金十五錢
加平橫城間	金三十錢	金十五錢
同福河東間ノ次ニ		
求禮全州間	金三十五錢	金十五錢
求禮南原間	金十五錢	金十五錢
求禮淳昌間	金二十錢	金十錢
求禮任實間	金二十錢	金十錢
求禮光州間	金三十錢	金十五錢
求禮順天間	金二十錢	金十錢
求禮潭陽間	金二十五錢	金十五錢
求禮光陽間	金三十錢	金十五錢
求禮長城間	金三十錢	金十五錢
求禮興陽間	金三十五錢	金十五錢
求禮谷城間	金三十五錢	金十五錢
求禮鐵橋間	金二十五錢	金十五錢
求禮河東間	金二十錢	金十錢
奉化釜山(草梁及絶影)間ノ次ニ		
尙州開慶間	金二十錢	金十錢
尙州成昌間	金十五錢	金十錢
尙州洛東間	金十五錢	金十錢
尙州成昌間	金十五錢	金十錢
陽慶成昌間	金十五錢	金十錢
陽慶洛東間	金二十五錢	金十五錢
洛東成昌間	金二十錢	金十錢
麟蹄原州間ノ次ニ		
橫城原州間	金十五錢	金十錢
橫城洪川間	金十五錢	金十錢
橫城春川間	金十五錢	金十錢
橫城楊口間	金十五錢	金十錢
橫城麟蹄間	金三十五錢	金十五錢

○朝鮮總督府告示第三十六號(官報二月二十日)  
 明治四十一年九統監府告示第五百五十九號中左ノ通改正シ明治四十五年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス

安邊ノ項ノ次ニ左ノ各項ヲ加フ

加平 京畿道加平郡内面  
 開慶 慶尙北道開慶郡内面(馬院里ヲ除ク)  
 咸昌 慶尙北道咸昌郡内面(城内里、校村里、胎封里ヲ除ク)  
 尙州 慶尙北道尙州郡内東面ノ内伏龍、城東、城下、舞鳳洞、栗所、城上、仁目、内南面ノ内南城內、上南門、南門外、内西面ノ内西城內、内北面ノ内冷井、林下  
 洛東 慶尙北道尙州郡外東面ノ内津上、津下  
 求禮 全羅南道求禮郡内面  
 橫城 江原道橫城郡内面

○朝鮮總督府告示第二十七號(官報二月二十四日)  
 明治四十五年二月一日ヨリ左記郵便所ヲ設置ス

明治四十五年二月十九日

所名	位	區
嘉德浦郵便所	全羅南道大靜郡右面嘉德浦	區
彌勒島郵便所	慶尙南道龍南郡西面岡山村	區
欽知島郵便所	慶尙南道龍南郡遠三面欽知島邑洞	區
平海郵便所	江原道平海郡北下里面下城底里	區
三水郵便所	咸鏡南道三水郡南面仲坪場	區
滿浦鎮郵便所	平安北道江界郡文玉面文興里	區

朝鮮總督 伯爵寺内正毅

明治四十五年二月十九日

○朝鮮總督府告示第二十八號(官報二月二十四日)  
 明治四十五年二月二十九日限左記郵便所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス

朝鮮總督 伯爵寺内正毅

所名 承繼所名  
 大靜郵遞所 全羅南道大靜郡大靜邑  
 平海郵遞所 江原道平海郡平海邑  
 三水郵遞所 咸鏡南道三水郡三水邑  
 三水郵遞所 慈濟浦郵遞所  
 三水郵遞所 平海郵遞所  
 三水郵遞所 三水郵遞所

○朝鮮總督府告示第三十九號(官報二月二十六日)

明治四十五年三月一日以降左記郵便局ニ於テ郵便振替貯金ノ局待拂ヲ取扱フ

京城郵便局

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第四十號(官報二月二十六日)

左記郵便局ニ於テ明治四十五年二月二十一日ヨリ電信事務及電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年二月二十日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

局所名 位 局所名 位  
 槐山郵便局 忠清北道槐山郡槐山邑 龍仁郵便所 京畿道龍仁郡水餘面菓鷄洞  
 陽智郵便所 京畿道陽智郡邑內面校洞里 清安郵便所 忠清北道清安郡邑內面場岱里

○朝鮮總督府告示第四十一號(官報二月二十六日)

左記郵便局ニ於テ明治四十五年二月二十一日ヨリ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年二月二十日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第四十二號(官報二月二十六日)

明治四十四年朝鮮總督府告示第二百八十九號第一項中左ノ通追加シ明治四十五年二月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

區 域	一 通話料	一 同ノ電 話呼出料	區 域	一 通話料	一 同ノ電 話呼出料
加平橫城間ノ次ニ	金二十五錢	金十五錢	槐山島致院間	金二十五錢	金十五錢
陽智京城間	金二十五錢	金十五錢	清安忠州間	金二十五錢	金十五錢
陽智水原(槐山邑)間	金二十五錢	金十五錢	清安清州間	金二十五錢	金十五錢
陽智利川間	金二十五錢	金十五錢	清安堤川間	金二十五錢	金十五錢
陽智龜州間	金二十五錢	金十五錢	清安銀川間	金二十五錢	金十五錢
陽智南陽間	金二十五錢	金十五錢	清安陰城間	金二十五錢	金十五錢
陽智龍仁間	金二十五錢	金十五錢	清安全義間	金二十五錢	金十五錢
陽智平澤間	金二十五錢	金十五錢	清安島致院間	金二十五錢	金十五錢
陽智成威間	金二十五錢	金十五錢	群山(大井洞)并邑間ノ次ニ	金三十五錢	金十五錢
陽智京城間	金二十五錢	金十五錢	群山(大井洞)淳昌間	金三十錢	金十五錢
龍仁水原(槐山邑)間	金二十五錢	金十五錢	群山(大井洞)任賢間	金四十錢	金十五錢
龍仁利川間	金二十五錢	金十五錢	群山(大井洞)光州間	金三十五錢	金十五錢
龍仁龜州間	金二十五錢	金十五錢	群山(大井洞)潭陽間	金四十錢	金十五錢
龍仁南陽間	金二十五錢	金十五錢	長興南平間ノ次ニ	金三十五錢	金十五錢
龍仁平澤間	金二十五錢	金十五錢	長興木浦間	金三十五錢	金十五錢
龍仁成威間	金二十五錢	金十五錢	長興棧橋間	金三十五錢	金十五錢
龍仁京城間	金二十五錢	金十五錢	寶城順天間ノ次ニ	金三十五錢	金十五錢
陰城島致院間ノ次ニ	金二十五錢	金十五錢	寶城棧橋間	金三十五錢	金十五錢
槐山忠州間	金二十五錢	金十五錢	寶城興陽間	金三十五錢	金十五錢
槐山清州間	金二十五錢	金十五錢	寶城麗水間	金三十五錢	金十五錢
槐山堤川間	金二十五錢	金十五錢	晉州方魚津間ノ次ニ	金二十錢	金十錢
槐山鎮川間	金二十五錢	金十五錢	晉州固城間	金二十錢	金十錢
槐山陰城間	金二十五錢	金十五錢	成川鎮南浦間ノ次ニ	金二十錢	金十錢
槐山清安間	金二十五錢	金十五錢	成川順安間	金二十錢	金十錢
槐山全義間	金二十五錢	金十五錢			

成川安州間	金三十五錢	金十五錢	北下洞安東縣間ノ次ニ	金四十五錢
成川新安州間	金三十五錢	金十五錢	龍川江界間	金六十錢
江東元山(元山里)間ノ次ニ	金二十錢	金十錢	龍川慈城間	金六十錢
江東順安間	金三十五錢	金十五錢	龍川厚昌間	金六十錢
江東新安州間	金三十五錢	金十五錢	咸興西湖津間ノ次ニ	金四十錢
江界厚昌間ノ次ニ	金五十錢	金二十錢	咸興安邊間	金四十錢
江界溫井間	金五十錢	金二十錢	安邊長筒間ノ次ニ	金二十錢
江界雲山金礦間	金三十五錢	金二十五錢	端川城津間	金二十錢
			端川吉州間	金三十五錢
				金十五錢

○朝鮮總督府告示第四十三號(官報二月二十六日)  
 明治四十一年九月統監府告示第百五十九號中左ノ通改正シ明治四十五年二月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年二月二十日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

横城ノ項ノ次ニ左ノ各項ヲ加フ  
 槐山 忠清北道槐山郡一道面二道面ノ内仁山、校村  
 陽智 京畿道陽智郡邑内面  
 龍仁 京畿道龍仁郡水餘面  
 清安 忠清北道清安郡邑内面  
 端川 咸鏡南道端川郡波道面  
 ○朝鮮總督府告示第四十四號(官報二月二十六日)  
 隆熙四年四月内部告示第二十八號中龍山、元山間鐵道用地ニ當ル各坊内ニ在ル土地、地上物件ノ賣買、典質及家屋墳墓ノ新造等禁止ノ區域中左記地籍ニ係ル分ハ鐵道用地幅杭以內ノ土地ヲ除クノ外其ノ禁止ヲ解除ス  
 明治四十五年二月二十日  
 朝鮮總督 伯爵寺內正毅

龍山元山線ノ内

江原道

平康郡(郡内面) 縣内面

以上

○朝鮮總督府告示第四十五號(官報二月二十八日)

明治四十五年二月二十一日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十五年二月二十三日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第四十六號(官報二月二十九日)

明治四十五年二月十三日左記公立普通學校ノ設置ヲ認可セリ

明治四十五年二月二十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

通津公立普通學校 京畿道通津郡郡内面邑内里

果川公立普通學校 同道果川郡郡内面官門洞

信川公立普通學校

○朝鮮總督府告示第四十七號(官報二月二十九日)

明治四十五年二月十五日左記公立普通學校ノ設置ヲ認可セリ

明治四十五年二月二十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

豐德公立普通學校 京畿道豐德郡郡内面邑内里  
 安山公立普通學校 同道安山郡郡内面秀岩里  
 龍仁公立普通學校 同道龍仁郡郡内面南洞  
 陽川公立普通學校 同道陽川郡郡内面加陽洞  
 陽城公立普通學校 同道陽城郡郡内面東里

竹山公立普通學校 同道竹山郡郡一面校洞里  
 利川公立普通學校 同道利川郡郡内面官後里  
 積城公立普通學校 同道積城郡郡内面邑内里  
 麻田公立普通學校 同道麻田郡郡内面邑内里  
 荷桐公立普通學校 同道荷桐郡郡内面邑内里  
 永平公立普通學校 同道永平郡郡内面廣井里

加平公立普通學校  
朔寧公立普通學校  
高陽公立普通學校  
富平公立普通學校  
交河公立普通學校

同道加平郡郡内面柳校里  
同道朔寧郡郡内面東邊里  
同道高陽郡沙里大面邑内里  
同道富平郡郡内面上洞  
同道交河郡支石面邑内里

金川公立普通學校  
遂安公立普通學校  
松禾公立普通學校  
新溪公立普通學校

黃海道金川郡郡内面一里校洞  
同道遂安郡西部面郡司洞  
同道松禾郡藥山面邑内  
同道新溪郡中面柳校里

○朝鮮總督府告示第四十八號(官報二月二十九日)

明治四十五年二月二十四日

名稱 平康學校組合

地區

江原道平康郡郡内面花峴里ヲ基點トシ其ノ附近二里以內ノ地

朝鮮總督 伯爵寺内正毅

○臺灣總督府告示第七號(官報二月一日)

明治四十三年一月告示第三號區ノ名稱及其ノ區域内ノ街庄社名並區長役場ノ位置中嘉義廳竹頭崎支廳鹿麻產區ノ部金獅寮庄ノ次ニ養箕湖庄ヲ加フ

明治四十五年一月二十四日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第八號(官報二月一日)

廣島縣市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料受領手續左ノ通相定メタル旨同縣知事ヨリ通知アリタルニ付本島ニ於テ右退隱料又ハ扶助料ヲ受ケムトスル者ハ居住地所轄廳ニ就キ證書ノ檢閱證明ヲ受ケヘシ

明治四十五年一月二十五日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

廣島縣令第五十二號

市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料受領手續左ノ通相定ム

廣島縣知事 宗像政

市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料受領手續

第一條 退隱料又ハ扶助料ヲ當廳ニ於テ受領セントスル者ハ支給期月十日迄ニ第一號書式又ハ

第二號書式ノ請求書(市町村長ノ證)ヲ當廳ニ差出スヘシ

第二條 退隱料又ハ扶助料ヲ當廳以外ニ於テ受領セントスル者ハ支給期月十日迄ニ第一號書式又ハ第二號書式ノ請求書ヲ作り居住地市町村長(之ニ進スヘキ者ヲ)ニ就キ當該證書ノ檢閱ヲ受ケ其證明ヲ得テ當廳ニ差出スヘシ

前項ニ依リ市町村長ノ檢閱ヲ受ケ其證明ヲ得タル者ハ市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料支給規則第十二條ニ依ル證書ノ呈示ニ代フルコトヲ得ルモノトス

第三條 市町村長ハ前條ニ依リ證書ノ檢閱ヲ請フ者アルトキハ其證書ヲ檢閱シ官吏恩給法第十二條第一項及市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法第五條第三號又ハ官吏遺族扶助法第八條及第十六條ニ抵觸セサル者ト認ムルトキハ當該請求書ニ書式ノ如ク證明スヘシ

第四條 退隱料又ハ扶助料ヲ受クル者死亡シタルトキ本人受領未濟ノ退隱料又ハ扶助料ハ其遺族ヨリ前各條ニ準據シテ之ヲ請求スヘシ

附則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十八年廣島縣令第八十六號ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第一號書式(用紙半紙)

市町村立小學校教員退隱料請求書

左記ノ通支拂相成度候也

明治 年 月 日

支出命令書  
廣島縣知事宛

支拂金庫名	證書番號	年	額	明治 月渡給額	元	職名	備考

右證書ヲ檢閲シ受領權アルコトヲ證明ス  
明治 年 月 日

府縣部市町村長 氏 名 ㊟

- 備考
- 一 新規受領ノ者ハ退職年月及證書交付年月日ヲ、權利消滅又ハ支給停止ノ場合ハ其年月日及事由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
  - 二 有給ノ公務ニ就キタル爲メ退職料ノ一部若クハ全部ノ支給ヲ停止セラレベキ者ハ其職名、給料額、給料ヲ受ケタル最  
初ノ日及退職當時ノ給料額ヲ備考欄ニ記載スヘシ其支給ヲ停止セラレタル者支給ヲ復スル場合亦之ニ準ス
  - 三 退職料ノ支給ヲ停止セラレサル者ト雖モ有給ノ公務ニ就職中ノ者ハ其職名及給料額ヲ備考欄ニ記載スヘシ

市町村立小學校教員遺族扶助料請求書

左記ノ通支拂相成度候也  
明治 年 月 日

府縣部市町村大字番地  
故氏名 氏名 親權者又ハ後見人

支出命令書  
廣島縣知事宛

氏 名 ㊟

右證書ヲ檢閲シ受領權アルコトヲ證明ス  
明治 年 月 日

支拂金庫名	證書番號	年	額	明治 月渡給額	故職氏名	備考

備考  
府縣部市町村長 氏 名 ㊟

- 備考
- 一 新規受領ノ者ハ亡父若クハ亡父母等ノ死亡年月日及證書交付年月日ヲ離職成年又ハ其他ノ事故ニ依リ權利消滅シ若  
クハ支給ヲ停止セラレタル場合ハ其事由及年月日ヲ備考欄ニ記載スヘシ其支給ヲ停止セラレタル者支給ヲ復スル場合亦  
之ニ準ス

○臺灣總督府告示第九號(官報二月一日)  
明治四十五年一月三十一日限打狗郵便局鹽埕埔郵便出張所ヲ廢止ス但シ同所ニ於テ取扱ヒタル事  
務ハ打狗郵便局ニ於テ之ヲ繼承ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第十號(官報二月一日)  
明治四十五年二月一日ヨリ打狗郵便局ヲ臺南廳與隆內里鹽埕埔庄ニ移轉ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第十一號(官報二月十七日)  
明治四十年七月府令第五十一號臺灣總督府助産婦講習生規程ニ依リ明治四十五年四月十五日ヨリ臺  
北醫院ニ於テ助産婦ノ講習ヲ開始ス志願ノ者ハ二月末日迄ニ所轄廳ヲ經テ臺北醫院ニ出願スヘシ  
明治四十五年二月三日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十五年二月 告示 臺灣總督府第十二號 第十三號 第十四號 第十五號

二二四

○臺灣總督府告示第十二號(官報二月十七日)

北港製糖株式會社鐵道嘉義線某公厝ニ乗降場設置ノ件ヲ許可セリ其ノ哩程左ノ通

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十五年二月三日

自	至
嘉義	六哩

○臺灣總督府告示第十三號(官報二月十七日)

淡水港口ニ碇置セル南門洲浮標ハ流失セリ復舊ノ上ハ更ニ告示スヘシ

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十五年二月九日

○臺灣總督府告示第十四號(官報二月二十六日)

明治四十五年二月十五日以降卑南燈臺ノ燈質等ヲ左記ノ通變更ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十五年二月十五日

一燈質 アセチリン瓦斯閃光白色毎三秒時間ニ一閃光ヲ發ス

一燭光數 約二百五十

一光達距離 十二哩

○臺灣總督府告示第十五號(官報二月二十六日)

斗六製糖株式會社鐵道斗六線運輸營業開始ノ件ヲ許可セリ其ノ哩程左ノ通

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十五年二月十七日

斗	六
大	四

○臺灣總督府告示第十六號(官報二月二十九日)

明治四十年十月府令第八十一號臺灣小學校規則ニ依リ明治四十五年四月一日ヨリ小學校ニ於テ使用スヘキ教科用圖書左ノ如シ

明治四十四年二月告示第二十二號ハ明治四十五年三月三十一日限之ヲ廢止ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

尋常小學校

科目	第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年
修身	尋常小學修身書 教師用卷一 尋常小學修身書 兒童用卷一	尋常小學修身書 教師用卷二 尋常小學修身書 兒童用卷二	尋常小學修身書 教師用卷三 尋常小學修身書 兒童用卷三	尋常小學修身書 教師用卷四 尋常小學修身書 兒童用卷四	尋常小學修身書 教師用卷五 尋常小學修身書 兒童用卷五	尋常小學修身書 教師用卷六 尋常小學修身書 兒童用卷六
國語	尋常小學國語書 教師用卷一 尋常小學國語書 兒童用卷一	尋常小學國語書 教師用卷二 尋常小學國語書 兒童用卷二	尋常小學國語書 教師用卷三 尋常小學國語書 兒童用卷三	尋常小學國語書 教師用卷四 尋常小學國語書 兒童用卷四	尋常小學國語書 教師用卷五 尋常小學國語書 兒童用卷五	尋常小學國語書 教師用卷六 尋常小學國語書 兒童用卷六
算術	尋常小學算術書 教師用卷一 尋常小學算術書 兒童用卷一	尋常小學算術書 教師用卷二 尋常小學算術書 兒童用卷二	尋常小學算術書 教師用卷三 尋常小學算術書 兒童用卷三	尋常小學算術書 教師用卷四 尋常小學算術書 兒童用卷四	尋常小學算術書 教師用卷五 尋常小學算術書 兒童用卷五	尋常小學算術書 教師用卷六 尋常小學算術書 兒童用卷六
日本歷史	尋常小學日本歷史書 教師用卷一 尋常小學日本歷史書 兒童用卷一	尋常小學日本歷史書 教師用卷二 尋常小學日本歷史書 兒童用卷二	尋常小學日本歷史書 教師用卷三 尋常小學日本歷史書 兒童用卷三	尋常小學日本歷史書 教師用卷四 尋常小學日本歷史書 兒童用卷四	尋常小學日本歷史書 教師用卷五 尋常小學日本歷史書 兒童用卷五	尋常小學日本歷史書 教師用卷六 尋常小學日本歷史書 兒童用卷六

明治四十五年二月 告示 臺灣總督府第十六號

二二五



科目	學年	書名	尋常小學	尋常小學
			第一學年	第二學年
地理			尋常小學地理 兒童用卷二	尋常小學地理 兒童用卷二
			尋常小學地理 尋常小學地理 尋常小學地理 尋常小學地理	尋常小學地理 尋常小學地理 尋常小學地理 尋常小學地理
理科			尋常小學理科 尋常小學理科 尋常小學理科 尋常小學理科	尋常小學理科 尋常小學理科 尋常小學理科 尋常小學理科
			尋常小學理科 尋常小學理科 尋常小學理科 尋常小學理科	尋常小學理科 尋常小學理科 尋常小學理科 尋常小學理科
圖畫			尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫	尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫
			尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫	尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫 尋常小學毛筆畫
修身			△高等小學修身書第三學年教師用	△高等小學修身書第四學年教師用
			△高等小學修身書第三學年兒童用	△高等小學修身書第四學年兒童用
國語			高等小學讀本卷一卷二	高等小學讀本卷三卷四
			高等小學讀本女子用卷一卷二	
算術			高等小學書キ方手本第一學年上下乙種	高等小學書キ方手本第二學年上下乙種
			高等小學書キ方手本第二學年上下乙種	高等小學書キ方手本第三學年上下乙種
日本歷史			○高等小學日本歷史兒童用卷一	○高等小學日本歷史兒童用卷二
			○高等小學日本歷史兒童用卷一	○高等小學日本歷史兒童用卷二

〔參照〕

明治四十四年三月十七日(官報)臺灣總督府告示第二十二號ハ本號上同件ナリ

○臺灣總督府告示第十七號(官報)二月二十九日

臺灣保安林規則第三條ニ依リ左記ノ通保安林ニ指定ス

種別	地名	面積	用途
地	高等小學地理兒童用卷一		
理	小學地理附圖高等小學校用		
圖	高等小學毛筆畫教師用		
	高等小學毛筆畫第一學年男用 女生用		
畫	高等小學毛筆畫第二學年男用 女生用		
△小學校教師用幾何畫法圖ノ部			
△小學校教師用幾何畫法說明ノ部			

書目ノ上ニ△ヲ附シタルハ文部省ニ於テ未ダ修正セサルモノヲ附シタルハ同省再修正ニ係ルモノニシテ其ノ他ハ向省修正又ハ新刊ニ係ルモノトス

○關東都督府告示第六號(官報二月十三日)  
汽船濟通丸ニ左ノ信號符字ヲ點附ス  
明治四十五年二月六日

信號符字	番號	種類	船名	船籍港	所有者
QBCD	壹	汽	濟通丸	大連	關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第八號(官報二月十六日)  
明治四十五年二月十六日ヨリ大連灣無線電信局ニ於テ内國及日清和歐文電報並外國電報ノ受付事務取扱ヲ開始ス  
明治四十五年二月七日

○關東都督府告示第十號(官報二月十六日)  
明治四十一年<sup>十二</sup>告示第七十七號電話加入區域外通話區域及其ノ電話通話料電話呼出料中左ノ通追加シ明治四十五年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス  
明治四十五年二月九日

本溪湖撫順間ノ次ニ  
本溪湖新府間 金四十五錢  
關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第十一號(官報二月十六日)  
大連港碇泊ノ艦船ニ於ケル晴雨計比較ニ供セシムル爲明治四十五年二月十日以降關東都督府觀測所構内警報信號柱並南滿洲鐵道株式會社埠頭第二信號柱ニ關東都督府觀測所ニ於テ觀測セシ午前十時ニ於ケル晴雨計示度(重力及高サノ更)ヲ萬國船舶信號法ニ依リ掲揚ス但シ掲揚時間ハ觀測終了後約十分間トス  
明治四十五年二月九日

關東都督 子爵大島義昌

○福井縣告示保編第一號  
森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス  
明治四十五年二月一日

國	郡	村	大字	字號	字名	地番	福井縣知事	中村純九郎	編入面積	所有者
越前	吉田	志比谷	市野々	五二	逆谷	八	山林	四四七	四四七	藤田 嘉藏
同	同	上志比	淺見外	三	眞倉谷	二二	同	二〇〇〇	一六〇	川本 小平
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	服部 嘉藏
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	前田 久太郎
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	渡邊 與之助
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	山口六右衛門
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	山田 與藏
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	荒井 末太郎
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	石田 速實
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	前田 幸藏
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	吉田 幸藏
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	酒井 長平
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	吉田 長平
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	銅 八兵衛
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	足利 三佐保
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	尾崎彌右衛門
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	大字 寶慶寺
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	地代小左門
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	水野 新藏
同	同	同	同	同	同	同	同	同	一六〇	西野 新藏

○島根縣告示保編第一號  
森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス  
明治四十五年二月十四日

島根縣知事 高岡直吉



